満洲日報
夕刊

菱刈、岡村兩將軍 けさ帝都に凱旋
直ちに參内、軍狀奏上

【東京七日發國通】一年數ケ月の戰塵を熱海の湯に洗ひ淨めた前關東軍司令官菱刈大將は七日午前十時十分東京驛着、晴れの凱旋したこの日畏くも天皇陛下には中島侍從武官を東京驛に御差遣遊ばされ御出迎へせしめられ、各宮家よりもそれ〴〵御使を御差遣あり、岡田首相以下各閣僚、陸海軍將星綺羅星の如く出迎へた、聖旨の傳達を忝うした菱刈大將は今岡副官を從へて宮内省差廻しの馬車に納まり、前關東軍參謀副長岡村少將は次の馬車にて續き、前後には近衞騎兵一ケ小隊が儀仗、沿道市民の歡呼に應へつゝ二重橋正門より參內、小磯後鈴木侍從長、本庄武官長を從へさせられて出御の天皇陛下に拜謁仰付けられ、在滿中の任務に關し詳細に奏上申上げたところ優渥なる御言葉を賜ひ、更に菊間に參進、皇后陛下に拜謁仰付けられ一同感激して正午頃宮城を退下した、なほ畏き邊りでは菱刈、岡村兩將軍に對し、宮中豐明殿に七日御慰勞の思召を以て菱刈大將には御紋章入金時計一個を下賜あらせられた

勅語を賜ふ

【東京七日發國通】天皇陛下には七日凱旋せる菱刈前關東軍司令官に對し左の優渥なる勅語を賜つた

卿關東軍司令官トシテ重任ヲ闔外ニ荷ヒ精勵克ク其ノ任務ヲ達成セリ朕深ク其ノ勞ヲ嘉ス
昭和十年一月七日

わが對蘇支外交工作
日滿蘇國境委員會の設置と 日支の不快な空氣除去

【東京七日發國通】非常時外交に對處する廣田外相の對蘇、對支方針は大體左の方針と見られる

對蘇外交

北鐵讓渡成立も時日問題となつたので第二段の工作として日滿ソの國境問題を解決し恒久平和を樹立するため三國共同委員會設置が提唱されるのを期待して居り、その結果ポーツマス條約を基本とする國境非武裝地域を設定し、實質的緩衝地帶を實現せしむ

對支外交

對支交渉の中心は
一、日本側の期待してゐる東洋平和の眞目的を徹底的に諒解せしめること
一、右前提的問題として日支間に不快な空氣をたゞよはせてゐる排日、抗貨及びその指導・機關を取締の實を擧げること
で右によつて日支關係の好轉を期待すると共に極東和平の根幹たる帝國の立場を無視する如き各國の對支援助は如何なる美名に隱れてゐても斷然之を排撃する

軍縮會議の陣容
首席全權に永野大將

【東京特電七日發】軍縮本會議は本年開催することゝなり、開催地並に時期は未定であるが、今の處本年六月以前にロンドンにおいて開催の見込で、大角海相は海軍側から派遣すべき全權以下の人選を考慮してゐる、首席全權は海軍側から出すとの既定方針に基き目下の處軍事參議官永野修身大將を起用することに內定し、隨員首席に山本五十六中將、次席に海軍省出仕兼軍令部出仕澤本賴雄少將を起用することになつてゐる、而して山本中將は豫備會商代表の大任を遂行したのでこれを他に轉補榮進せしむることも考慮されてゐるがその場合首席隨員として聯合艦隊參謀長豐田副武少將が起用される模樣である

拓務次官後任
元滿鐵理事入江海平氏

【東京七日發國通】豫て辭意表明中の坪上拓務次官は七日兒玉拓相に辭表を提出した、後任には前滿鐵理事入江海平氏が推され八日の閣議で正式決定の筈である（寫眞は入江氏）

次官更迭の事情

【東京特電七日發】坪上拓務次官は在滿機構問題決定後拓務省並に關東廳紛擾の責任を負ひ辭職を決意し再三岡田前兼攝拓相に申出たが、岡田拓相は極力慰留し殊に機構問題に關し毫も官紀紊亂の事實なしとする政府の建前から坪上次官の辭任することはこれを裏書することゝなり、恰も臨時議會で問題になつてゐた際であるから延いて政府の責任に關する虞あり今日に及んだのであるが、兒玉拓相就任後も辭職の機會を待機してゐたので機構問題も昨年中に片づきいよ〳〵適當の機會と認めて今回辭職するに至つた、辭職理由は病氣となつてゐるので當分靜養する筈である、兒玉拓相は一應慰留したが右の如き事情で辭意固くこの上強ひて留任せしむることが出來ず急に岡田首相と協議し更迭に決したわけである

十數年振で 官界に復活
入江新拓務次官

【東京特電七日發】拓務次官に決定した入江海平氏は拓務省の前身内閣拓殖局時代永く書記官として同局の樞要地位にあり川村竹治氏が滿鐵社長となつた際滿鐵理事となり東京支社長を兼ねてゐたが、その後自動車投資會社の社長になつて今日に至り十數年振りで官界に復活したもので兒玉拓相とは最も懇親な間柄で拓務行政には通曉してゐるので兒玉拓相の女房役として最適任とされてゐる

拓務系の人
山崎滿鐵理事談

入江海平氏は明治四十一年の東大出、朝鮮總督府、拓殖局の各書記官、關東廳事務官等を經て川村竹治氏社長時代滿鐵理事に就任、東京支社長となり任期滿了後臺灣鹽水港製糖社長に就任、現在は自動車投資株式會社々長である、入江氏をよく知る山崎滿鐵理事は語る

入江さんは元來拓務系の人で川村竹治氏の知遇を受け川村氏が滿鐵社長の時は滿鐵理事、臺灣總督の時は鹽水港製糖社長であつた、事務的には非常に練達且つ几帳面な人であつた

軍縮の前途……と 日本の國際的地位
(下)
松岡洋右

(五)

近代外交は其重點が次第に變動し經濟外交——即ち他面から見れば經濟が外交の大部分を占めてゐる實情にある、そして經濟戰は直に各國民の生活權に觸れるものであるから、外交において經濟外交の占むる地位が增大すればする程外交は愈々眞劍になり辛辣となり激烈となる事は免れぬ

我大和民族が現に世界に向つて主張しつゝある所のものは僅に生物としての最小限度の生存權であつて、フオン・ビユーローが曾て「ドイツ國民も亦日向ボツコしたいのだ」と叫んで世界の耳目を聳動せしめた事があるが我々はまだそんな贅澤な事を求めてゐるのではない、否そんな事を叫ぶ餘裕すらまだ持ち合せてゐないのだ

それは外に向つては主として貿易即ち經濟戰によつてその目的を達せんとしてゐるものであるが、それすら歐米列國は容認しようとはしない、然るに彼等が躍起となつて排擊しようとしてゐる邦品の輸出はどの程度のものかと見ろにまた世界總貿易のたつた數分にしか過ぎないのだ、それさへ彼等は承知しないといふのである、而も我國は貿易上輸入超過國である、一體彼等の考へは我國を永久に一億圓二億圓の輸入超過國にして置かなければ承知しないといふのであらうが、それでは究極する所彼等の便宜のために、否彼等の生活を豐にする爲に大和民族は永久に犧牲にならねばならぬといふ結論になるのだ、口に平和を唱ふる彼等が如何に身勝手であるかといふことが判らう。

(六)

次に日露關係について見るに、蘇聯は日本と戰ひを交へる氣はないと信ずるが然し極東における防備を益々固めつゝある、それで我國としても亦、蘇聯と事を構へる意圖はないが、之に對して防備を固くしなければならぬ、然し兩方とも戰爭をしかける氣がないといふ事は、餘り平和の保證にはならぬ、況んやお互に油斷はならぬとする其心理の根底を爲す所のものは猜疑であるにおいてをや、互に疑ふといふ事程國際關係において恐ろしいものはない、更に支那の態度は如何であるか、又今日の日支の關係は果して楽觀すべきであらうか、此等は餘りにも周知の事であつて別に說明する必要もあるまい。

(七)

以上概觀した所でも昭和十年における我國の國際的地位は決して明るいとはいへない、唯昨年よりは更に險惡な道程を辿るであらうといふ事は疑ふ餘地がない。

一體我國民は戰爭にならなければ目が覺めぬであらうか、戰爭は外交の破産である、戰爭をしても良いといふことなら外務省は廢するが宜しい。

爲の良い考へ方かも知れぬが我々は實は戰はずして戰爭を防止したいのである、それには何はさて措いて先づ内には一日も速かに國民の精神的總動員を行ひ、一黨主義に立ち返り眞の「和」を求め、併せて以つて經濟及政治機構其他の改制度を革めねばならぬ、萬一不幸にして戰爭でも勃發したならばそれは國防の完全な準備を整へてゐなければならないのだ、而もその陣容とは陸海軍の充實の事ではない國を擧げて精神的總動員を行ひ、各部門に亘り物質的準備を整へるといふ事である。

(八)

以上述べ來つた國際關係を一言にして蔽へば六十餘年來人類史上未だ類例のない速度を以てせる我大和民族の驚異的大發展が、恰も時を同うして空前の速力を以て縮まつて來た世界の趨勢と遂に正面衝突を起し、茲に總決算を迫られつつあるといふ事だ、この實證が眞に摑めたならば國際政局における我國の地位と、それに伴ふ大國難の如何なるものであるかが初めて理解出來るのである。

私は明かにいふ、皇國日本は今や建國以來の重大危機に直面してゐるのである、そして時には恰も人類史上未曾有の世界大變局である、徒らに現狀に捉はれその修正に沒頭してゐる頭で以て斯る危局を切り拔けようなどとは思ひも寄らぬ事である。

須らく亥の年の初頭において國民たる者は氣を新にして過去と現狀とに捉はれざる驥で大勇猛心を振ひ起し、此年の名の示す通り猪突を期すべきである。

懷しい日本へ 廿五年振で
臧民政相けさ出發

憧れの日本訪問の途上にある滿洲國民政部大臣臧式毅氏は七日出帆うすりい丸で出發した、一行は清水總務司長、都甲調査科長、曲秘書官並に奉天より加はつた三谷警務廳長等十名で日滿官民多數の見送りに對し丁寧に「有難う」を繰返し、二十五年振の赴日に喜びを漲らせつゝ左の如く語つた

出發に際して在滿の皆樣から受けた御厚情は御禮の言葉もありません、また日本各方面でもこの私に對して種々歡迎の準備を整へられてゐるとか聞きましたゞ喜んで訪日の途に上ります全く感激の外何物もありませんが、歸國の際は必ず何物かを得てよい土產話しをする考へです

（寫眞×印は臧氏）

審査役室の充實と 在支機關强化
滿鐵總務、地方部異動

滿鐵では審査役室の內容充實および最近における對支事情の複雜化に伴ふ陣容强化擴大を期すべく昨年以來これに關する人事異動について種々協議を重ねてゐたが、七日正副總裁の決裁を得たので同日午前八日附を以て左の如き異動を發表した、從つて今回の異動は總務部關係を中心として行はれたもので、業務の性質上必然的に地方部からも人材を必要とし、有賀學務課長の榮轉となつたので地方部にも波及し、相當廣範圍の異動となつた、而して今回の異動で特に注目に値する點は上海事務所勤務に支那經濟事情通たる中川、新田兩氏を任命したことで、今後の對支關係の好轉に伴ひ滿鐵の活躍には相當期待するものがある

審查役を命ず(總務部)
チチハル事務所長　太田雅夫
北平事務所長　高久肇

地方部學務課圖書館係主任　篠原吉丸
鄭家屯事務所長兼洮南事務所長を命ず
鄭家屯事務所長兼洮南事務所長　小島憲市
チチハル事務所長を命ず
地方部學務課長　有賀庫吉
北平事務所長を命ず
新京地方事務所長　荒木章
地方部學務課長を命ず
公主嶺地方事務所長　前田鉞雄
營口地方事務所長を命ず
地方部庶務課人事係主任　金森英一
公主嶺地方事務所長を命ず
營口地方事務所長　武田胤雄
新京地方事務所長を命ず
總務部參事　河野正直
北平事務所天津在勤を命ず
總務部第二號非役　中川喜久松
北平事務所天津在勤　新田亮
上海事務所勤務を命ず(各通)

異動評

廣範圍の異動があることは昨年十一月ごろから屢々社內に傳へられたところだが新年の仕事始めに發表された、審査役制度を設けて以來、部課長級の異動にはいつも審査役の出入が附物となつた、今度も太田齊々哈爾、高久北平の兩事務所長が本社に戻つて審査役室に入り、その空いた椅子を中心として總務部と地方部に波紋が描かれた▲太田氏は自己の健康上からも大連本社勤務を希望してゐたので當分は休養して再起に備ふべく、高久氏は元來が調查型の人であるから伊藤武雄氏轉出後これに代る支那通が一枚審査役室に加はつたわけである▲有賀氏の北平行きは學務課長時代が長くなつたので方向轉換の意味があると共に北支との關係が密接となりつゝある際とて注目すべき人事である▲篠原氏は大正十二年の東大出從來の經歷からすると圖書係主任は役不足で今回は當然の榮轉である▲小島氏は大正九年の小樽高商出身だが最近はトン〳〵拍子の出世、入社前線動務を續けて來た河野氏が又外へ出て天津在動となつた、同氏は軍部關係にも極めてよいので適材適所である▲有賀氏轉出後の地方部の異動は鰻上りの觀であるがそれだけに從來の型を破つたところがある、人事が最重要の椅子である學務課長にその方面の經驗も深い太つ腹の荒木氏を据ゑアメリカ通でかつ國粹論者の武田氏を滿洲の政治中心地たる新京に榮轉せしめ、鐵道畑から入つたばかりに榮轉の遲れた前田氏（大正七年東大出）を營口に、その跡に明大十年卒業の金森氏を据ゑてゐるがこれ等の人々の今後の活躍は確かに期待出來る

晴れの赴任を前に
病める二愛兒を見舞ふ暇なく
人間・長岡總長の惱み

【東京特電七日發】長岡關東局總長は八日いよ〳〵新京へ晴れの鹿島立ちをするが、當の長岡さんこの二、三日來非常に浮かぬ顏をしてゐる、さては滿洲行がいやになつたかなと友人達が心配したが、實は長岡さんが目に入れても痛くない三男の成男(八つ)君と六女きぬえさん(七つ)との二人が疫痢にかゝりお正月早々市ケ谷の吉田病院に入院中である、數年前にも二兒を同じ疫痢に奪はれた長岡さんだ、晴れの渡滿を前に又も惡魔の手が愛兒にのしかゝつてゐる、出發も迫り每夜の送別會入院以來未だいとし子の病床を見舞ふ暇さへ與へられないゝ昨夕築地某亭での送別會場に長岡さんを訪れると

君、公私は全然別ものだよ、出發前に子供が死んでしまつたからつて出發の豫定日は決して變へないよと決意のほどをみせた、そして一度滿洲問題になると巾廣い顏を紅潮させて長廣舌、その前には病兒もなく家庭もなく非常時日本國民長岡隆一郎こゝに在りの姿だ

だが子供を亡くした者のみが知る苦痛、これはなか〳〵わかるものぢやないよ

とホロリ、「人間長岡」に歸り、義理の宴席に臨んだ

林滿鐵總裁
八日朝新京へ

林滿鐵總裁は滿洲國皇帝および南軍司令官に新年の挨拶のため八日あじあにて赴京の豫定

蛇角

◇如何に擔がれても、ノンキな父さん、首を縦にふらず、首無し民政黨、依然方向に迷つてゐる。

◇首があつても足許が定まらず、解散を睹したり、回避したり、方向の定まらぬ政黨もある。

◇これぢや腰ふら〳〵の弱體內閣でも、泰然として腰を拔かして居ることが出來るわけ。

◇消費組合問題は癌手術のやうなものだ。切開手術の難しいこと、まことに無類。

◇家出に萬引、橫領に服毒、それから傷害に交通事故等々。

◇飛んでもない猪突猛進の春。

人事

▲米田之雄氏（關東地方法院檢察官）七日新任挨拶のため市內各方面歷訪
▲齋藤良衞氏（元滿鐵理事）七日入港はるびん丸で來連
▲須磨彌吉郎氏（南京總領事）同
▲久芳直彌氏（神戶製鋼所製鋼部長）同上
▲伊丹榮一郎氏（同上技師、工學博士）同上
▲高倉永次氏（陸軍二等軍醫）同上歸連
▲梅鉢義尙氏（梅鉢鐵工所長）同上來連
▲山本平次郎氏（同上社員）同上
▲佐藤應次郎氏（滿鐵鐵道建設局長）同上歸連
▲中村珍次氏（電々會社技師）同
▲寶珠山芳樹氏（滿鐵商事部銑鐵課雜品係主任）同上
▲加藤正次氏（航空兵中佐）七日出帆うすりい丸で內地へ
▲山下英雄氏（陸軍一等軍醫）同
▲森木善一氏（砲兵大尉）同上
▲柴田規矩三氏（前三井物產大連支店庶務課長）本社營業課に轉任のため同上
▲臧式毅氏（滿洲國民政部大臣）同上訪日の途に
▲三谷清氏（奉天省警務廳長）隨員として同上
▲淸水良策氏（滿洲國民政部總務司長）同上
▲都甲謙助氏（同上調查科長）同上
▲王慶璋氏（同上土木司長）同上
▲曲乘喜氏（同上秘書官）同上
▲金毓紱氏（奉天省立圖書館長）同上
▲難波經一氏（滿洲國專賣公署副公署長）七日午前八時四十分着列車にて來連、ヤマトホテルへ投宿
▲永井哲夫氏（滿洲國財政部關稅科長）同上
▲庭川辰夫氏（滿洲國熱河省公署警務廳行政科長）七日午前九時發あじあにて歸任
▲周培炳氏（洮南鐵路局長）同上
▲神谷治三郎氏（滿鐵白城子建設事務所庶務長兼地畝長）七日正午發はとにて歸任

哭くな青春(87)
三上於菟吉　吉邨二郎畫

事務所で（その十六）

野山は、けい子が、佗びしい氣持で、
——そんならあなた、家庭へお歸りになるがいゝわ——
と、いふのを聞くと、すぐに又醉つ拂ひ獨特のからみ方で、から んで來るのだつた。
「君はさう直ぐ突つ慳貪にいふけれど、その結構な家庭をはなれて僕たちが、斯ういふところで醉つ拂つて、君たちに迷惑をかけてゐる氣持も、微塵嘘僞りはないのだ男といふものは、結局、何處に中心があるのか、自分の生活を、はつきり認識することが、ときどき出來なくなる。その心細さつたらとても君たちにはわからない。君たち女は、いつも目の前の生活だけ見る。僕たち男性の目は、さても、身の廻りの近い所だけ見ては居られない。だから今も云ふ通り眞實懸しい女が見つかつたら、一思ひに、首を吊つてしまつたはうが、どれ程、樂だか分らないと思ふのだ」
野山は、かうした男獨特の、遣瀨ない氣持に、見すぼらしい、さるにも足りぬ街の娼を相手に、まるで、迷へる小羊が、エス樣の面前へでも出て、最後の懺悔をする時のやうな、生眞面目な氣持で、內心の秘密を打明けるのだつた。
けい子はだん〳〵、この野山といふ男の本質に、見當がつかなくなるのだつた。
——あたし、困つちやふわ——
と、彼女は心に呟いた。
——なるほど、野山さんは、親切な方には違ひないわ。昨夜、銀座で會つた、あの文學少女の人たちが云つたやうに、頼つて行けばいやとは言はれない方に相違ないけれ共、あたしなんかには、この人の、何だかやけくそ見たいな打明け話に、何と返事をしていゝか分らないのだもの——
けい子は、もじ〳〵しはじめた。
今、現に着てゐる、この厚毛の鳩羽色の外套を、つい先刻、買つてくれた、親切な人だと思へばこそ、譯の分らぬ愚痴ばなしも辛抱してゐるが、ともすれば、すぐ二言目には、女房とか、家庭とか言ひ出す男性と、いつまでつき合つてゐる必要があるであらう。
——そんなに奥さんや、家庭とやらが戀しいなら、本當に早くあたしを解放してくれたがいゝわ。あたしだつて、もう今夜からは、充分男にありつけてよ——
と、彼女は自分に言ふのだつた。
けい子は、今や自分自身を、はつきりと觀察する力を持つ。
彼女は、もうたらふく物は食べたし、暖かい火にもあたつた。
彼女に近づいて、彼女の、凹んだ眼や、こけ落ちた頰や、艶を失つた唇を見て、まるで化物にでも行き會つたかの如く、びつくりして、飛退く男性はないであらう。
けい子は、もう、腹がくちくなり、瞳は生々と輝き、頰はふくらみ、唇の艶は、紅くなつた。
その上、彼女は、ちよいと、どんな場所へ出しても、恥づかしくない外套も着てゐるのだ。
彼女は、自らをはげまし、慰めずにはゐられない。
——もう大丈夫よ。あたしは、あたしの力で、今夜から立派に、生きてゆけるでせう。あたしたちは、しつかり武裝し、しつかりペーブメントを踏んでゆく力さへあれば、何を怖れる必要もないのです。ねえ、けい子、お前は野山さんのおかげで、明日から商賣が出來るのだよ。いいえ、今夜からでも——
けい子は、さう思つて、小さな欠伸をするのだつた。

樹上の獵人（猛獸狩獵場から）

峻峰朝陽山に……
大卷狩展開さる
一騎當千の射手勢ひ立ち 猛獸狩橇隊活躍す

……密林の王者征服へ……

【新站にて島田特派員七日發電】五日の幹部會議によつて猛獸を專門に銃獵すべく團員中より選拔された一騎當千の射手三十名は六日朝六時新站本部前に集合、豫て用意の滿人勢子と共に二十臺の橇に分乘、猛獸狩橇隊を編成して邊見幹事長の指揮をうけ、新站警團護衞の下に老爺嶺山脈中の峻峰朝陽山の密林を征服すべく名殘の星を仰ぎつゝ新站北門を出發、途中六家子、楊家歲子の部落を通過、各部落自衞團より道案內者を得て朝九時三十分目的地たる朝陽山麓にある老爺嶺山脈中唯一の名刹金斗宮に到着、直に金斗宮を根據地として此處より三手に分れ、先づ第一に金斗宮の後方に聳え立つ海拔五百五米の九項蓮花山の東西及び中央より攻め立て、更に九項蓮花山を越えてその後方の目的地海拔七百六十一米朝陽山に向つて同じく三方面より大卷狩を行つた

幸先よし！血祭の熊
二十臺の橇に獵猛連を滿載 零下四十度を行く

六日の朝陽山密林攻擊に參加することになつた人々は、丸山新京獵友會長はじめ新京班が主力で、遙々內地よりこの猛獸狩に參加して來た東京の小川菊松氏、秋田の宮本昭一郎氏も加はり、更に本社寫眞班、松竹キネマニュース班、ドイツ通信社特派員ボッシャード氏も隨つた

總指揮 は邊見幹事長で丸山新京獵友會長が小隊長の指揮をとる、朝六時までに本部前に集結された馬橇が廿臺、苦力が廿名それに新站自警團の護衞兵が加はつて猛獸狩橇隊が組織され、勇氣凛々として新站北門より朝陽山に向つたが、未だ明け切らぬ早朝のことゝて氣溫は殊に低く、寒計は零下三十七度を示してゐる

風は北よりの微風であるが、防寒オーバを通してひしひしと身にこたへる、人體感覺氣溫は確かに零下四十度はあつたであらう、茜さす東の空を仰ぎつゝ北門より途を北にとれば、光り溺つた

金星の 下に朝陽溝の大雪原が開く、積雪一尺の雪野原を橇で走るのだ、野原といつても數年前までは密林地帶であつたのが伐採されて原野となつたのであるから、到る處に大木の切り株が雪をかぶつてかくれてをり、うつかりする橇とがひつかゝつて顚覆する、獵砲諸共投げ出されて、雪まみれになるものも少くない、橇は冬季における北滿未開地の唯一の交通機關で馬或は牛がひいてゐるが平坦な地面を走つて時速二里、朝陽溝平野の如きところでは時速半里がやつとである從つて寒さは彌が上にもこたへて全身凍りつくかとおもはれるばかり、手も足も冷え切つて、顏を包んだ防寒具も息がかゝつて眞白に霜を置いてゐる橇を曳く馬の顏も眞白だ

「虎の鬚にもつらゝが下つてゐるだらう……」元氣な隊員一人の諧謔も笑ふ氣になれない、人も馬も凍りつくしたかと思はれるほどである

朝陽溝 平原に部落が三つある、第一が五家子鮮人部落、第二は楊家歲子、三番目が六家子である、一行が二番目の楊家歲子に到着したのが出發後一時間、自衞團長任錫林氏の好意によつて一名の道案內者と五名の護衞兵がつけられ、更に雪原を進むこと一時間餘にして六家子部落につく、こゝでも自衞團長張漢臣氏の好意で更に道案內三名と朝陽山の山案內者三名がつけられた、寒氣と戰ひつゝ大雪原を走ること三時間餘にして目的の朝陽山麓にある金斗宮に着く、極度の寒さに懸々睡魔に襲はれるが眠れば最後だ、お互に注意し合つて行く、また或ものは橇からほうり出されたり、或ひは後に續く橇の馬にフエルトの防寒靴を嚙まれて眠氣を消し飛ばすものもある、餘りにも寒過ぎるナンセンスだ

金斗宮 に到着したのは午前九時三十分、ひと先づ煖をとるべく境內に入ると、本堂わきに獐二匹と熊一頭が置いてある僧侶の語るところによれば、數日前自警團員が朝陽山において銃獵したものだとのことで、これを聞いた一同は大喜び、寒さもものかは、直ちに卷狩を開始することになつた

ノロ群の遊歩に 獵慾そゝらる
敦化方面の獵場決定

【敦化にて齋藤特派員六日發】大連、奉天兩班及び乙班總勢五十四名は長谷部團長引率の下に六日午後三時三十分驛頭多數の出迎へを受けて敦化着、京都、大湖、大正、日の出、富士屋の五旅館に分宿したが、各班とも敦化着と同時に各方面からの情報を蒐集して獵場を物色した結果、奉天班は哈爾巴嶺に、大連班は額穆に、乙班は秋梨溝と決定した、車窓から眺めた威虎嶺の大密林は猛獸狩の最適地として確實なる情報もあるも、匪賊の危險多く斷念の餘儀なきにいたつたが、乙班が壯快なる獵を開始せんとする秋梨溝から太平嶺の高原地帶には五頭及び六頭の二群の獐が悠々と草をむさぼりつゝ遊んでゐる光景を車中より手にとる如く見せつけられるなど、極度に獵慾をそゝられ、その收穫を期待してゐる

ホッケー組合 大連氷上豫選

既報、暖氣のため延期中であつた大連氷上競技聯盟主催の全滿洲氷上競技選手權大會大連豫選會は鏡ケ池、中央公園兩リンクも氷結したので八、九兩日擧行すると決定七日午前本部に常任幹事集合の上ホッケーの組合抽籤の結果左の如く決定した、なほ全滿選手權大會大連代表ホッケーチームは二チームを、又スピードは八、九兩日の豫選會に於ける優秀選手男女若干名を推薦派遣することに決定した

八日 ▼スピード（午後三時より鏡ケ池リンクで）男子五百米、女子五百米、男子五千米▼ホッケー（午後五時より中央公園リンクで）南滿工專對滿鐵戰五時、大連二中對鐵道工場戰六時

九日 ▼スピード（午後三時より鏡ケ池リンクで）男子千五百米、女子千五百米、男子一萬米▼ホッケー（午後五時より中央公園リンクで）大連商業對工場二中勝者五時、大連一中對滿鐵工專勝者六時

七草粥から 正月もやり直し
その前夜・喜びにうづく菱刈邸
愛嬌一ぱいの夫人

【東京特電七日發】菱刈凱旋將軍が帝都入りをするその前夜（六日夜）青山高樹町の將軍邸では秋子夫人始め隆教、隆文、虎之助、隆長の令息達が二年振りに歸る父君を迎へるのに忙しいやら、嬉しいやら、つゝましやかな夫人もこの夜は御愛嬌一杯だ、長男の隆教君は喜びの中に

「七日は母だけ東京驛に行きます僕達は丸の內邊りで參內の途中を迎へる積りです、家へ歸るのは午後二時から四時頃でせう、正月も七日からやり直しです」

と窓際の等身大の將軍の肖像畫を見やりながら話した

交通事故二件

西部大連本年最初の交通事故二件―六日午後七時半頃市內千草町一の五電車道附近を通行中の市內聖德街二の四二五按摩業木村幸太郎（二二）が道路を橫斷せんとした矢先疾走して來た運轉手佐藤惠一郎（二二）の自動車（ほまれタクシー）に轢き飛ばされ、左右兩脚に裂傷、頭部に打撲傷全治約二十日程の傷を負ひ赤十字病院に入院中、木村は聾の上に盲目同樣の不自由な身のため、入院料一切を受持たせられた運轉手佐藤と木村と双方を所轄沙河口署では氣の毒がつてる

五日午後七時半頃市內菖蒲町電車道十字路をこれも橫斷せんとした市內仲町一四相甲方豐平作雄（二七）は疾走中の豆タク運轉手荒井嘉平（三〇）に轢倒され頭部及左肋骨に打撲全治廿日程の重傷、赤十字病院に入院中だがこれは被害者がお正月で醉拂つて居つたため自動車を避け切れなかつた所から惹起したものである

家出して了つた、其後彼は良心に苦しめられて自殺を覺悟し短刀を懷中に徘徊してゐるところを六日大連署員に檢擧された

×

近…ごろ萬引の根城となつた浪速町幾久屋デパートでは被害に憤み拔き監視を嚴重にしてゐると五日午後四時ごろ三階陳列のコロンビヤ萬年筆を素早く萬引し何食はぬ顏で立ち去らうとする靑年を監視員が發見、大連署に突き出した、この男は市內花園町一武谷惇次方修正館雇人刀根正憲（二三）と判明、さらに同時刻一階化粧品陳列場で石入指環を萬引した滿人あり、取調べると市內東鄕町八益泰祥店員王懷城（二一）といひ常習者らしいので餘罪取調中、又午後六時ごろ洋品雜貨部で靴下三足を鷲掴みにし逃げ出さうとする滿人を取押へたが、同人は老虎灘轉山屯立石農園內金還撫（二八）といひ、これも常習者の見込みで引續き取調中

×

七…日午前六時半ごろ大山通遼東ホテル止宿藤田丑松氏の妻女タイさん（三三）が遼東百貨店下のロシアレストランの便所に行つたところ婦人便所に潛伏してゐる怪漢あり、驚いて大連署に届出た、坂田、森田兩巡査が駈けつけ怪しい男を引き出して取調べると、市外香爐礁三區四三滿振華（一九）で前夜レストランに忍び入り雇人等の衣類數點、現金五圓、萬年筆、ライター、靴などを竊取し逃げ出さうとして便所內で機會を覘つてゐたものである

×

六…日午後十一時半ごろ周水飛行場日本航空會社員岩永半太郎（二八）は友人二名と逢坂町遊廓朝鮮料理店を素見し、貸座敷張大葉方に到り同家の抱妓金月占（二三）と口論の揚句、遊女數名を足蹴にして負傷を與へ、ストーブを倒し電話線を切斷するなど暴れ廻つてゐる所を駈けつけた大連署員に取押へられ暴行、器物破棄罪で檢束留置された

素晴しい罪の正月
女給泣かせやら萬引きやら 闇への轉落を辿る

屠蘇の香醒めぬ松の內、早くも人生のステップを踏み外して闇の世界に轉落する罪の人々が今年は素晴らしく多い、五、六兩日にかけ竊盜、萬引、業務橫領、傷害等で冷たい留置場送りとなつた人生敗殘記の一頁……

市…內西通八〇番地洗張業武田藤一郎（三六）は舊臘春日町カフエー綠水の女給曾我政子外二名から錦紗の着物數點の洗張りを依賴されたのを奇貨として入質、酒色に消費したこと發覺し大連署の取調べを受けてゐたが同署須貝刑事が餘罪搜査の結果同人は前科二犯の强か者で、昨年六月末から十二月初旬にかけカフエー專門に百萬兩、日活食堂、パレス、うれしの、バリー外十九軒の女給から注文委託された洗張り衣類を全部入質し廓通ひに耽つてゐた事實が暴露、五日業務橫領被疑者として留置された、この被害約五百圓に上り被害女給數は二十八名に達し女給泣かせの曲者だつた

×

元…撫順炭礦に勤務してゐた鹿兒島縣生れ愛甲豐（二二）は當時カフエー撫順ミスの女給良子と愛を囁き同棲中、妻の良子は姙娠五ケ月の身でありながら他に情夫を作つて姿を晦ましたので、自暴自棄となつて退社し、昨年十月飄然と來連、知人の市內初音町嶺前莊野元實氏方の居候となつてゐるうち舊臘二十四日野元氏不在中、衣類から家財道具一式を古道具屋を呼んで來て賣り飛ばし恩を仇にして

お正月早々 家出また家出
けさ四件も届出て

猪の年の猪突猛進といふわけでもあるまいが、正月早々家出人が續出し大連署の係官をなやませてゐる、七日朝までに届けられた家出件數は四件

A、市內土佐町三十一番地麵六商店の店員眞崎國彦の妻靜江（二三）は昭和八年頃女の兒と親子三人で來連夫は前記商店に勤めてゐたが、生活が苦しいところから靜江はその後日陸町ビリケンカフエーに勤め、子供は日町託兒所に預けて居つたが、靜江にはいつしか男が出來て夫の許を忘れ、四日午後四時頃預けてゐた子供を連れ好きな男の許へ走つた、男は滿鐵勤務の白川某

B、市內若狹町一六三若狹藥局方店員荻本順茂（二二）は四日午後九時頃家出し主人より近江町派出所に届け出た

C、市內惠比須町一五九西田鹿之助方小笹スミエ（一八）は西田方娘マツ子（假名）と共に四日午前八時頃家出したが原因は娘心のまだ見ぬ沿線地方に憧れてついふらふらと

D、市外西山會聖愛醫院分院で加療中の市內惠比須町二番地中村邦彦（二一）は五日午前十一時頃脫出したまゝ歸らず、聖愛醫院より行方搜査の願ひ出があつた

苦力頭の拐帶 市內永安街百四十三番地李鳳祥方使用苦力頭、原籍旅順管內同街百四十二番地居住鄒立祥（二二）は五日朝主家の金六百六十圓を拐帶、家人には小崗子に行くと稱し行方をくらました、届出により目下各署に手配中

各地溫度（七日）

	午前五時	午前十一時
大連	二	三
旅順	二	四
營口	零下五	二
ハルビン	同八	零下一〇
奉天	同七	同三
新京	同一七	同八
新義州	同七	同二
承德	同一三	同六

天氣予報（八日） 南西の風 曇

『祝入營』の滿船飾
うすりい丸の輝かな船出

松の內に續く軍國風景―入營は一月二十日、昭和十年の新春を自宅で一家揃つて迎へ、激勵の嵐を浴びて今は何も思ひ殘すことなし、たゞ一死報國の念あるのみの壯丁で、日滿ラインの連絡船は勇壯な入營行進曲に送られては出帆してゐるが、愈々松の內最後の七日出帆のうすりい丸は「祝入營」の長旗で完全に埋まり、歡呼の嵐にテープは切れて出帆した、また最後の「祝入營」は一、二航海は續くだらう▼寫眞は「祝入營旗」で滿船飾のうすりい丸

おめでたう電報……
今年は一躍二十倍の殺到振り

電々會社はじめての試み年賀特別電報は頗る好評を博し、その成績極めて良好で、舊臘三十一日まで受付けた全滿に於ける發着信數は滿洲國內電報七千二百二十三通、日滿間電報一萬五千五百七通の多數に上つてゐる、松の內六日までの發着信總數は目下各地に問合せ中であり、正確な數字は未だ不明だが年末の利用數字より類推して大體五割、卽ち滿洲國內電報三千六百餘、日滿間電報七千七百餘に達するものとみられてゐる

これを一昨年度の普通電報樣式による年賀電報一千五百通に比べれば約二十倍の增加となり、逐年增加する電報利用の著しき證左がこゝにも端的に現はれてゐる

錫廿六貫盜まる 舊臘三十一日から二日午前八時頃にかけて滿洲石油會社倉庫內に何者か窓を破つて侵入、錫約二十六貫時價三百六十圓を竊取逃走した、届出により各署に手配目下嚴探中

白衣の同胞から
東北地方へ義捐金

昨年十二月初旬東北冷害義捐金を一般市民から募集するため造花を市內一圓の通行人に賣り度いから許可して下さいと小崗子署に願つて來た市內桔梗町大連技藝女學校生徒丸谷りつ子さん外三名はその後濱町その他市內一圓の通行人或は各知人を訪問し造花一箇十五錢を賣つて得た金二十九圓六十四錢を五日小崗子署に持參して來た同じく東北冷害を日本の同胞として默視する能はずと寄附を鮮人有志から募つた小崗子署管內居住朝鮮人代表者金鎭億氏は五日集つた金百圓を同署に持參して私達の志を然るべく東北の人達に傳へて下さいと願つて來たので同署では欣んで受納し前記の技藝女學校生徒の分と合して七日本社にその寄附方を依賴して來た

ユダヤ人會から義金

大連ユダヤ人會長エム・ガイゴロデッキ氏は四日大連署を訪れユダヤ人會一同より日本人貧困者の病人藥代にと金二十圓の寄附を申込んだ、外人の寄附はめづらしいと

親鸞聖人 (92)

登岳篇　吉川英治作　山村耕花畫

鳴らぬ鐘 (四)

後で犇めいてゐる學僧たちの中で、
「阿闍梨、よけいな事は仰せられずに、一同の疑問について、疾く糺されい」
と、誰かゞなつた。
四王院は、うなづいて、
「座主！」
と膝をすゝめた。
「――今日、吾々が推參いたしたのは、二十八日の大戒に就て、ちと、解せん儀があつて參つたのでおざる」
「御不審とな、何なりと、問はれい」
「ほかではない」
靜慮院も、共々に、詰問の膝を向けて、
「當、叡山はおろか、日本四ケ所の壇に於ても、未だ曾て、範宴の如き童僧が、傳法授戒をうけた例しは耳にいたさぬが、そも、座主には何の見ごころがあつて、敢て、法城の鐵則を破つてまで、あの稚僧に、戒を授けらるゝのか…。それが解せん事の第一義でござる」
返答によつては、貴人の系門であらうと、座主であらうと、ゆるすまいと、するやうな殺伐な空氣が四方院と靜慮院の二長老を背後から煽りたてゝゐた。
慈圓は、ほゝ笑んで、
「はてさて、佛徒の交はりもひろい。一院一寺それくらゐな事は、よう御會得と存じてゐたが」
「山の鐵則を紊すやうな、左様な心得は、相持たん」
「はゝゝ、餘りにも、お考へが狹い。いはゆる法を作るもの法に縛らるの譬へ。抑々授戒の事は、必ずしも、年齢を標準にはせぬものぢや。年さへ、加へれば、誰でも大戒をゆるさるゝとあつては、數苦する者がなくなるであらう」
「詭辯つ」
と、又うしろの法師頭の中から強く云ふ者があつた。
四王院は、それに激勵されて、
「――あいや、おことばには候ふが、十年廿年、この叡山に、苦行を積んでも、なほ且つ、入壇はおろか、傳法の事すら受けぬものが何れ程あるか」
「それは、その人の天稟がないか或は、勉學が足らぬかの、ふたつでお座らう。――容のみ、相のみいかにも、荒らかに、苦行精進いたすやうになつても、秋栗の皮ほども、心の剝じけぬ者もある。生れながらの匪栗であれば、ぜひなき儀と思ふよりほかはない」
「いや！谷の者等が、專ら取り沙汰するところに依ると、座主の僧正には、少納言に對して、依估を持たれると承まはる」
「それは、問はるゝまでもなからう」
「何ですと――では、明らかに、依估贔負だと仰せられるか――何と各々、さう聞いては、もう議論のほかぢやないか。座主は、範宴を盲愛してゐられるのだ。私情のために、大法を蹂躪らるゝとの自白だ」
喚き立てると、
「ひかへられい！」
若い座主の面に、初めて、青年らしい血しほが、漲つた。
「わしは、範宴の天稟を愛す。わしは、範宴のすぐれた氣質を愛す。見よ、彼は將來の法燈を、亡ぼすか、興隆するか、いづれかの人間にならう。叡山人多しといへど、誰か、十歳を出たばかりの範宴にすら勝る法師やある――その才に於て、その克己に於て、その聰明に於て、その強情我慢な事に於て……嘘と思はるゝ方あらば、彼をこゝへ呼んで、まづ、法論を闘はせてみられるがよい。和歌といはゞ和歌、儒學とあらば儒學、おそらく少納言は否むまい。望みの者は、仰せ出られい」

● えいぐわ と えんげい ●

壓倒的配役の　ワンダー・バー

映樂館に近日上映

ワーナー社得意のレヴユウ映畫で十卷もの、日本版、アル・ジョンソン、ケイ・フランシス、ドロレス・デルリオ、リカルド・コルテス等の大物を始めケイ・フランシス、デイック・パウエル、ガイ・キビー等の相當な

スター陣を　もつた超特

作品で、監督は「四十二番街」を製作したロイド・ベーコン、或る意味でワーナーの壓倒的スタッフ。アル・ワンダーといふ藝人の經營する豪華なパリのナイトクラブ「ワンダー・バー」を中心に起つた愛慾物語――有閑夫人であるリアンヌとワンダー・バーの踊手ハリイとの交渉、ハリイのパートナーであるイネヌとハリイとの關係――この三角關係はもつれて遂にイネヌはハリイを踊りながら刺してしまふ。これを店の事件にしまいとかばふ主人のアル・ワンダー、それも遂にイネヌが刺した事が闇から闇へ葬られる事件が起き、有閑夫人リアンヌの事件も無事に納るといふ筋

酒場に於ける二十四時間が人生の縮圖とまでは行かずとも、人間生活のすべては何かしら酒場へ通じてゐる……といふテーマーであるが、勿論この映畫に於ては物語やテーマーは問題ではない、例によつて豪華なレヴユウ場面の展開、音樂こそこの主體となるものであ

る、コルテスとデル・リオのワルツから

鏡を巧みに　つかつたレ

ヴユウ場面のすばらしさ、又この二人のタンゴ……而もアル・ジョンソンは隨所で唄ふばかりでなくラストでは「ニグロの昇天」の大仕掛なレヴユウ、全てはソル・ポリトオのカメラアングルの自由さと美しさによつて價値づけられてゐる、さすがワーナーの「レヴユウ映畫」といふレッテル價値を充分持つたものである―S―

千惠プロ日映　二年間契約

第一回「利根の川霧」

日活と絶緣して日本映畫配給會社の傘下に奔つた片岡千惠藏プロダクションは松竹、新興、第一映畫よりスター及監督の融通も受ける事となり日映と昭和十年一月より向ふ二ケ年間の配給契約を正式に締結した。なほ第一回配給作品は稻垣浩監督の全發聲『利根の川霧』で日映は千惠プロへ對して錄音機二臺とノイズレス、ミチエルバルボ撮影機一臺づゝを新調提供するとの事である。

第三週劍劇陣

正月第三週は一番館各館共に相當大衆的な大物を組んでゐるが、日活館の「新選組」續篇、映樂館の「勤王黨」中央館の「中仙道を行く遊屈男」何れも獨自のファンを掌ふことだらう（寫眞は上左「新選組」における大河内の近藤勇、同右「中仙道を行く遊屈男」における右太の早乙女主水、下は「勤王黨」における妻三郎の近藤勇）

私語線

千惠プロでは三五年度における作品の全トーキー化に備へてトーキーモニターを全日本を始め滿鮮から廣く募集するが▲資格は先づ劇と音樂に理解を持つてなり、中學卒業以上のものとのことで▲希望者は略歴に寫眞を添へて正月十五日までに京都嵯峨千惠プロ宣傳部に申込みのこと

休日明け七日前場も 買氣頗る旺盛

大連特産市場定期現物とも 記錄的の出來高

歐洲方面の好轉に伴ひ新春四日の初立會において一齊暴騰を演じた大連特産市場は休日中の暗氣配も依然强調を續けてゐたが、休日明け七日の前場においても買氣頗る旺盛で各品共一齊奔騰を辿り、場面は引續き活況を呈し、定期、現物兩市場共に記錄的出來高を示した、卽ち

大豆 は豆油、豆粕の好調を眺めて油房筋、邦商、外商の買氣殺到して十二錢乃至十錢方の奔騰を辿り八百七十七車の出來高を見たが一方現物大豆も油房卽ち五百六十車の外實隆、三井、三菱、瓜谷、豐年、日淸等大手輸出筋の一齊買進みに合計八百車の取引高を示した

豆粕 は先高見越しによる油房筋の買戻しと南支筋の買に昻騰を呈し、豆油は三井、三菱、日淸等邦商の優勢買に一氣に棒立ちとなり六十錢乃至八十錢方の暴騰を演じ、いづれも十四圓の關門を突破し二萬四千二百箱の出來高をみたが、現物又三井三菱、日淸の買物一萬六千箱に達した

高粱 は比較的冷靜で奧地筋の買物に昻騰を呈したが取引は少量に過ぎない、要するに本年は世界的に農産物が不作であるといふ目標から實需の外に假需要が漸く擡頭するに至つたもので、目先尙高値を豫想されて居る

反對運動を尻目に 着々と基礎を固む

滿洲國官吏消費組合本部近く 行政學會の建物に移轉

【新京電話】本月一日より營業を開始した滿洲國官吏消費組合は全滿商工會議所聯合會の反對運動を外に　着々としてその基礎を固め、大同自治會館に本部並に分配所を設け十數名の從業員が大童になつて活躍する一方、從業員の增加、新發屯城內へ分配所設置等準備中である又岩田幹事長は三日大連に赴き同地方面において物品初仕入を終り、五日歸京したが近く大同自治會館本部は狹隘に過ぎ物品置場として不向なる爲興安大路の行政學會の建物に移轉することになつた、なほ配給網の確立と共に　御用聞を各區域に廻らせて大いに注文を受けることになつてゐる、一方組合加入申込は日々殺到の狀態にて既に新京において二千名內外の加入者あり、而も滿人官吏が多數加入申込みをなしてゐることは注目に値する、なほ六日の全滿商議聯合會の決議事項たる「滿洲における消費組合の撤廢並びに新設禁止を要望す」を纏して組合本部を訪へば一幹事は語る

何れこれが對策は理事會で決定するでせうが既に營業を開始したのですから堂々と實力でやつて行きます、勿論華々しく一戰を交へても構ひません、此方は商議の方々が考へてゐるやうな變なものではなく、飽くまでも眞摯な組合精神を以てやつてゐる譯です、毎日各方面の組合員から激勵文がどしどし到着しますし、從業員一同轉手古舞で活躍して居ります、なほ商人からの仕入れを拒否するのではなく安いものなら新京その他各地の商人からもどしどし買ふのですから、商業聯合會の絕對的反對も案外妥協的になつて行くのではないでせうか

代表委員陳情 反對決議を携へ

【新京電話】六日臨時大會を開催し旣設消費組合の卽時撤廢並びに新設禁止を決議した全滿商議聯合會では七日午前九時半代表委員全部參集の上決議理由書の字句を修正したが午後は各代表委員相連れ

輸組商業研究部 七日事務を開始

主任には東一郞氏轉出

輸入組合聯合會內に特設された商業研究部は從來開設準備を急いでゐたがいよいよ一月七日から正式に事務を開始した、係員は主任には元新京商業學校々長の滿鐵參事東一郞氏が地方部々付より轉出すべく一兩日中に發令を見る筈、東氏は語る

また正式の發令を見ないから意見めいたことは遠慮したいが本七日から仕事は始めた、しかし當分は陣立に追はれるから本當に仕事が軌道に乘るのは三月ごろからだらう、本研究部の仕事は商品に卽して滿洲の商業の研究を行ふもので、滿鐵の經濟調査會で行つてゐる企業調査と各商工會議所でやつてゐる一般商業情勢調査の中間を各商品別に深く掘り下げて調査し、滿洲の商工業者に直接寄與したいと考へてゐる、從つて滿鐵商工會議所その他の各種の機關とは十分の連絡をとつてやつて行くつもりである

銀と中華民國（上）

正金銀行頭取　兒玉謙次

現狀に於ては銀の現在及將來を支配するものは米國であると言ひ得よう、同國の新政策に依り銀黨の滿足は勿論他の産銀國も自ら得る所大なるべしとは想像に難くないが、銀の使用國たる中華民國は獨り極度に迷惑を蒙りつゝあるものの如くである、遠き昔は別として過去數十年間各國は銀問題に就ては寧ろ無關心なりしも、獨り米國に於ては政治問題の一として絕えず論議の種となり一八七八年の「ブランド・アリソン・アクト」之に代りたる一八九〇年の「シャーマン銀買上法」更に一九一八年の「ピットマン・アクト」等孰も其反映と見るべきである。

◇

惟ふに銀を現狀に持上げたるは米國の主唱により成立したる一九三三年七月のロンドン銀協定に始まり、一九三四年六月の米國銀買上法、同月の米國銀輸出禁止令、更に八月に發布されたる銀國有令の結果であると言ひ得よう、而して其影響が支那に波及し同國の通貨問題が今日特に世人の注意を惹くに至つたものである。

旣に周知の事なれども順序上、一應米國の施設に就て其大要を述ぶれば、一九三三年のロンドン銀協定の精神は銀價吊上を目的として世界の市場に銀の供給を減少せしめんとするにありしものゝ如く卽ち産銀國たる米國、加奈陀、墨國、秘露、濠洲、諸國と一方銀保有國又は使用國たる印度、中華民國、西班牙間に協定を結び一九三四年一月以降四ケ年に亘り左の要項を規定して居る

一、印度政府は毎年三千五百萬オンス以上の銀を處分せぬ事

二、支那政府は鑄潰銀を賣却せぬ事

三、西班牙政府の處分銀量は一年五百萬オンスを基準とする事

四、米、墨、加、濠、秘の五産銀國政府は毎年三千五百萬オンスの産銀を買上ぐる事

◇

米國は一九三三年十二月二十一日右協定を先づ批准し其の買上値段を同國貨幣制度上の一定價格の半分卽ち一オンス六十四仙半と定めた、次に印度、メキシコ、カナダは一九三四年三月に入り各これを批准し、支那亦中國の産業に危險あるときは必要の行動を採り得る事を附帶保留の上同月これを批准した、濠洲、西班牙、秘露は規定の期日より多少遲延したが四月中にはいづれも批准を了するに至つた、今米、墨、加、濠、秘五産銀國政府の各自買上ぐべき數量と世界産銀の割合を示せば左の通りであつて、米國は自國産銀の全部を買上ぐるに對し他國は僅かにその産銀の一小部分を引取るに過ぎず言はゞ米國の單なる御附合をするに止まる觀なき能はずである。

一九三二年主要銀産出國別表（單位千オンス）（買入額は銀協定に依る買入額の年産額に對する割合は銀協定に依る）

國名	年産額	買入額	割合
合衆國	二四、七六八	二四、四二一	一〇〇％
加奈陀	一八、三六〇	二、六七一	九％
墨西哥	六九、三〇〇	七、一五九	一〇％
秘露	六、三三四	一、〇九五	一七％
其他の亞米利加	九、九三六	—	—
歐洲	一四、四七二	—	—
濠洲	六、四五六	六五二	一〇％
其他の太洋洲新西蘭	三、二四〇	—	—
ビルマ	六、〇〇〇	—	—
其他の亞細亞洲	七、五四八	—	—
南阿弗利加	一、一一六	—	—
其他の阿弗利加	一、二一二	—	—
合計	一六八、七三二	三五、〇〇〇	二一％

◇

次に一九三四年六月の米國銀買上法は茲に變遷する迄もなく米國の保有貨幣用銀の總價額が政府所有の金準備の三分の一に達するか乃至は銀一オンスの市價が法定價格たる一弗二十九仙に達する迄無期限に國の內外において銀を買上ると云ふのである、而して五月一日現在の國內銀の買上價格は一オンスに五十仙以上たるを得ずと規定して居る、又引續き八月發布の國有令は從來の方針を强化せるもので八月九日現存國內銀の徵收値段を五十仙〇一と定めたのである

斯くて現在米國政府の保有金は八十億弗を超えて居るが故に、之を基準として計算すれば二十億オンス程度の銀を準備することゝなる今米國の在銀高を十億オンスと見れば今後蓄積さるべき量は更に十億オンスに上るべき豫定である。

中國石炭界の情勢

國民政府調査

【上海特派員發】國民政府實業部の行つてゐた石炭調査はこの程完了したがその發表するところによれば中國石炭界の情勢は大略次の如くである

埋藏量＝目下判明せる量のみでも二千四百八十二億八千七百餘噸にして更に新炭礦は續々發見されつゝある投資狀況合計約三億元（外國側）日本一〇七、七三〇、七一一圓、英國一、二四二、八二一磅、日支合辦三七、〇〇〇、〇〇〇元、英支合辦二、〇〇〇、〇〇〇磅、二、〇〇〇、〇〇〇元、佛支合辦四、五〇〇、〇〇〇元、露支合辦一二、〇〇〇、〇〇〇留、七、〇〇〇、〇〇〇元（支那側）一一四、〇〇〇、〇〇〇元

上海外國銀行 手持現銀激減

華商銀行は增加

【上海特派員發】中國銀行經濟研究室の發表によれば本年一月における當地外國銀行手持現銀（バー銀元等全部を含む）は二七五、五二〇、〇〇〇元であつたが本年十一月末には僅かに六二、七一二、〇〇〇元と二二一、三一七、〇〇〇元の激減を示し、華商銀行においては本年一月手持銀二八四、五五七、〇〇〇元であつたが十一月末には二九九、九二六、〇〇〇元にして一五、三六九、〇〇〇元の增加を示してゐる、十一ケ月間の當地在銀統計を示せば次の如し

外商銀行

	在銀高（千元）	在銀總額に對する％
一月	二七五、五二〇	四九、一九
二月	二六八、二九五	四八、四五
三月	二五二、〇二八	四二、七六
四月	二四九、七六七	四二、〇五
五月	二五七、一七二	四三、二九
六月	二四五、二六六	四二、〇八
七月	二三三、二〇五	四一、二六
八月	一八三、〇六七	三七、一六
九月	一四一、三二二	三一、三一
十月	一〇一、四九六	二四、七〇
十一月	六二、七一三	一七、二九

華商銀行

	在銀高（千元）	在銀總額に對する％
一月	二八四、五五七	五〇、八一
二月	二八五、四八八	五一、五五
三月	三三七、四三九	五七、二四
四月	三四四、二二六	五七、九五

	在銀高（千元）	在銀總額に對する％
五月	三三六、八八四	五六、七一
六月	三三七、六三二	五七、九二
七月	三三〇、五九八	五八、七四
八月	三〇九、五五二	六二、八四
九月	三〇九、九七二	六八、六九
十月	三〇九、三九五	七五、三〇
十一月	二九九、九二六	八二、七一

なは本年十一ケ月間の銀流出總額は二億四千七百餘萬元にのぼるが左記統計は未曾有の波瀾を見た當地金融界の動向を如實に物語るものである

本年十一ケ月間銀輸出入統計

一月	一、七八二、八五〇元入超
二月	一、五六六、九五一元出超
三月	八七〇、〇一二元入超
四月	一四、七六三、六九〇元出超
五月	二、一四七、四一八元出超
六月	一二、九三六、四二七元出超
七月	二四、三〇八、〇〇九元出超
八月	七九、〇九四、七四八元出超
九月	四八、一三九、七七三元出超
十月	五六、三三二、一三八元出超
十一月	一、三三七、六五〇元出超
差引出超	二四七、九六三、九四二元

卸賣市場又も 難問題に逢着

莫大な仲買人仕入金の未拂金額

大連市政の癌である中央卸賣市場の世話料問題も一先づケリがついたが今回又復新たなる難問題に逢着した、卽ち仲買人の市場に對する仕入金の未拂問題がこれで仲買人の支拂は市場規則に依れば賣上後十日以內に支拂ふべきであり又市場側としても支拂を請求するのが當然の責務であるしかるに現實は反對の方向を辿りこの請求支拂さもに全然履行されず昨年四月よりの未收金が二十萬圓に上り暮に押しつまつての二十五日營業員並に岡野助役まで乘出し辛うじて十萬圓だけ回收さ云ふ醜態を演ずるに至つた、この未回收の原因は一に市理事者の中央卸市場統制に關する怠慢と仲買人の素質低下に歸

退職社員受取 延期金に課税

滿鐵問題にせず

大連市が市財源捻出策を研究調査中であることは旣報のごとくであるがその一として滿鐵退職社員の受取延期金に着目してゐるとの噂が一部に出てゐる、これに對して滿鐵當局では

退職社員の受取延期金は現在二千九百萬圓あるがこれらの退職社員で大連に居住してゐるものは極めて少く、大部分は內地さ鞍山その他の奧地に居る、かゝる不在者に對して課税することが出來るかどうか、又受取延期金そのものに課税するなどといふことは郵便貯金や銀行預金に課税しない今日それと全然同一種類の貯金に賦課する結果さなるので、いづれにせよ問題とするに足らぬ

さあまり意に介してゐない

市況（七日）

特産

邦商の優勢買に 豆油暴騰

今朝の定期は大豆は豆油及豆粕の好調に買氣旺盛となり奔騰を示し豆粕は南支筋買に昻騰を辿り、豆油は邦商の優勢買に暴騰を演じ、高粱も奧地筋買に昻騰を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（奔騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	四六八〇	四七〇〇	四六八〇	四六九〇
二月末	四六九〇	四七一〇	四六九〇	四六九〇
三月末	四七〇〇	四七二〇	四七〇〇	四七一〇
四月末	四八〇〇	四八〇〇	四八〇〇	四七九〇
五月末	四九〇〇	四九一〇	四八九〇	四九二〇

出來高 八百七十七車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（昻騰）單位厘

（以下、豆粕・豆油・高粱の各限月相場、現物前場、定期喰合高等）

▲豆油（暴騰）單位錢 出來高 二十四萬二千枚

▲高粱（昻騰）單位厘 出來高 二萬四千五百箱

◇現物前場（銀建）

▲包米（出來不申）出來高 九十七車

混保大豆（袋込）　普通大豆（袋込）　豆粕　豆油　高粱　包米　豆粕生産高（七日）　六八、七〇〇枚

定期喰合高（帳簿）（前日對比較）大豆 五一三四車　高粱 一一六一車　豆粕 一九三七千枚　豆油 一七〇五百箱

株式

◇定期（單位十錢）

◇延取引

◇鞘取引

株 水越株式店 大連株式取引人（電長）大連敷島町

甲部 五品代行二九〇、満洲化學工業三二三、大六一、製氷四七六、東〇、金福七〇、正隆舊二、正隆新一五二、滿銀乙二一、滿鐵二九五、鮮銀新一八〇、銀丙七四、浦土地四四、郊外土地七、水子土地二九、不動産信、大連火災三三、滿洲製〇、滿紡五八五、滿棉一、大連機械九八〇、大連機二〇、大連工業三九〇、料二二、撫順窯業一二、清製油二五一、同新七六、鑛山藥一八五、湯崗子九、滿ペイント一五八、滿洲ト四九五、滿洲不動産貯、大陽産業三三、東亞殖産

大連卸相場（七日）

果菜類 紀州四合は値保合、その他果實類も一合の域を脫せず、野菜類は買氣薄さ荷捌き悪しきため保合、新ウドは獨り氣配良

錢鈔

仕手關係に 鈔票昻騰

市場電報（七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　同先物　紐育銀塊　孟買銀塊　スチール　アナコンダ　英米爲替　米日爲替　米支爲替

神戸日米

第一回　第二回　第三回

棉花

●米棉　現物　一月　三月　五月　七月　十月　十二月

●印棉　ベンゴール　ブローチ

大阪株式

東京株式

東京期米

神戸期米

大阪期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

上海爲替情報

【上海七日發】ユニット安なるもマバラな賣過ぎと金利の小ミ中央銀行の金の現物、銀の材料に片寄後一段伸びた復興永、大德藥等の賣にて下圓は北方筋少し賣る、ボンド含みなるも高値には買物薄

上海標金

手形交換高（七日）

爲替相場

鮮銀

市場電報

錢鈔

特産

滿洲日報
朝刊共十二頁
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社
振替大連一三五・六〇

海軍豫備會談を語る
新協定に達する
基礎を作つた點で頗る有意義
紐育着のデヴィス氏

【ニューヨーク六日發國通】海軍豫備會談に現行比率を堅持して活躍した米國代表デヴィス氏及軍令部長スタンドレー提督はワシントン號で六日夜ニューヨークに到着した、デヴィス代表は言葉少なく語る

成功にしろ失敗にしろ今度の豫備交渉はお互の意見を交換し今後何等か協定に達する基礎を作つた點で頗る有意義であつた、今後の事は何とも言へぬが豫備交渉を再開するなり本會議を開くなり今年中に何とか話をつけねばなるまい、松平大使とは多年の友人でゴルフの對手だ、山本代表も實に立派な全權でブリッヂの好敵手だ、ル大統領とは未だ打合せがしてないが七日ワシントンに歸り其上成可く早く報告する事になるだらう

米・蘇兩新聞論評
華府條約廢棄に關し

【新京電話】舊臘行はれたわが日本の華府條約廢棄通告は新春の歐米新聞界に大きな話題を提供し種々論評されてゐるが、當地大使館への情報によると、アメリカにおける有力紙は概して樂觀的な見方をなし、ニューヨークタイムス紙の如きは

建艦競爭によるべきか、或は日本が言ふ如く均等總噸數主義によるべきかの二途の何れかを選ぶべきであるかについて建艦競爭は避けるべきだ

とし、浦鹽におけるソ聯側機關紙は

本年は歐洲の平和の破綻を防ぎ得るや否や及び米國が日本の東亞における地位を承認するや否やを決すべき重要なる年であると論じ、殊に華府條約廢棄に關し特に注意すべきは同通告に對する齋藤大使の公明正大なる聲明をさし

廢棄通告の效力發生は一九三六年末であるからそれまでには新條約は締結し得るものと期待すると共に米國新聞がリベルス提督の海軍大演習に關し非難されてゐる點を特に詳述してゐる

たとへ九國條約が侵害されたとはいへ米國海軍の目的は日本と戰爭するためにあるのではない

のだ

等と辯護に努め、又日本が均等海軍を得た場合日本は極東を思ふ儘にしはしないかとの質問に對しリ氏は起つて英米だけが世界平和の擁護者ではなからう、米國はもう世界の番犬たることに飽いてゐるではないか、歐洲の番犬だけの役目だけでもう懲り〳〵してゐる筈だ

と答へて言外に日本の極東平和の擁護者たることを承認した

日本の均等要求
是非の公開討論
米外交政策協會主催

【東京特電七日發】ニューヨーク來電、米國外交政策協會主催の日本の均等海軍要求に關する公開討論會は時節柄とて顔觸れがいゝので ホテルアスタユの大會場は一ぱいの聽衆で盛況であつた、婦人殊に歳とつた女が多いのは矢張アメリカであるが、日本人も支那人も多かつた、外交政策協會長ビュエル氏の司會の下に

齋藤大使 起つて「余は公際外交を好む」と前提して大體率直に日本の立場を論じて席に着くと、プラット提督が一番先に立上つて拍手を送るといふフエヤープレー振り、續いて如何にも武人らしいブ提督がワシントン條約の精神を說いて日本の均等要求論を反駁したが、アメリカの婦人の前では外交官と軍人の論戰では軍人が分が惡い、最後に米國戰爭防止協會幹事長リッビー氏が起つて米國海軍自身をも槍玉に上げ

米國海軍の北部太平洋大演習も馬鹿々々しいが、之に對抗する日本の大演習も大人氣ない、こんな危險な事は國民が止めさせねばならぬ

等とやるので滿場大喝采、續いて一般の**質問を許**したので各方面から質問が出たが「あんな海軍演習を何故やるのだ」との質問に對しブ提督も

自分もさう思ふからワシントンに打電して止めるやうにしてもよい

と率直に答へ、更に

判檢事數十名招聘
治外法權の撤廢を目ざして
滿洲國司法部が

【東京特電七日發】滿洲國の古田司法部總務司長は舊臘以來司法省との間に滿洲國司法官招聘の件について折衝中であるが右は治外法權の撤廢を目ざして司法部の機能刷新充實を圖るため各地裁判所に配置する判檢事數十名を招聘する方針であるといふ

審議會の說明に力點
"爆彈動議"問題は取りあげぬ
岡田首相の施政演說

【東京特電七日發】岡田首相が休會明け劈頭に行ふ施政方針演說については政府は目下各省に對し資料の提出を求め吉田書記官長の下で起草する事となつてゐるが政府としては

一、華府條約廢棄を契機に非常時外交國防に對する政府の所信を明かにす
一、二位一體制による在滿機構の改革實施に基づく今後の對滿政策についての決意
一、非常時に處する財政經濟諸問題の調整
一、以上に述ぶる重大時局に對處するため内閣審議會を設置せんとすることの說明

の諸點に力點を置く方針で政友會の所謂爆彈動議に對しては敢て問題として取りあげずこの點政府としては積極的の發言を行はざる方針のやうである

政策恒久化
各委員の任期
設定せぬ方針

【東京特電七日發】政府は舊臘二十七日の閣議で大綱を決定した内閣審議會並びに調査局の組目に關し來る十一日の閣議に非公式に報告すべく目下吉田書記官長金森法制局長官の間で銳意案を練りつゝあるが、組目中各委員の任期に關しては實際運用上樞府の如く任期を設けずとも何等支障なき事及び内閣の更迭に左右せられざる樣、政策の恒久性を確保する點等よりして結局特に任期を設けざることゝなる模樣である、又調査局長(勅任)並に參事官(内五名勅任)は大體在官者より任命する筈で、これも特に任期を定めざること一般官吏と異るところなく、この中勅任參事官は關係各省の局長級の有能者中より拔擢され奏任參事官は各省課長級を任命する模樣である、又官吏及び民間有識者中より任命すべき專門委員並に調査委員の任期は、調査委員は調査局の主目的が重要政策に關する調査に在る本質に鑑み參事官と同樣常置的のものとするが專門委員は或る限定されたる問題に關し臨時的に任命し該問題の一段落と共に罷免せんとの意向が有力である、又調査局要綱には同局内部は十五名の參事官が適當に事務を分擔する如く定めたがこれも行政、財政、經濟、産業、教育の如く分擔名稱を明示せざるまでも法制局に於て現に一部、二部に分ちてゐる如く數部に分割しては如何との意見もあるので或は要綱の一部は修正されるのではないかと見らる

滿洲國皇帝御訪日
四月上旬にと政府に正式通知
湯淺宮相謹んで語る

【東京七日發國通】宮内省發表＝滿洲國皇帝には四月上旬天皇陛下を御訪問あらせらるべき旨滿洲國政府よりわが政府に正式通知ありたり、右につき湯淺宮相は左の如く謹話した

滿洲國皇帝陛下には豫ての御宿望に從ひ本年四月上旬を以て我天皇陛下を御來訪あそばさるゝことになりました、陛下の御來訪は必ずや兩國國交の親善に寄與する所多大なるものあるべく、恐れ乍ら我天皇陛下におかせられても御待ち兼ねの御事と拜察致さるゝ次第で御座います、申すまでもなく我々國民は誠意誠心を披瀝して陛下を御歡迎申し上げ度く、陛下が海陸の御旅に恙なく御來滿遊ばさるゝ日を今より鶴首してお待ち申上ぐる次第で御座います

支那問題解決は
滿洲國の發展如何で
須磨南京總領事談

七日入港はるびん丸で來連せる南京總領事須磨彌吉郎氏の今回の歸朝は近く歸京すると傳へられてゐる有吉公使の動靜と共にわが對支政策の局面展開の上に重要意義を有つものとして注目されてゐるが同夜ヤマトホテルに訪問せる記者に對し同領事は有吉公使の歸朝說を固く否定し對支問題に關し左の如く語つた

私の今回の歸京は昨夏來の豫定であつて單なる事務打合せに過ぎない、有吉公使の歸朝說は全くの流言である、わが對支關係がどう動いてゐるかは御存知の通りであるが、我々は非常な決意をもつて極力局面の好轉に努めてゐる、今後の外交といふものは單なる口さきだけでは駄目だ、飽までも信念と熱で進むべきであつて熱は固い信念がなければ生れて來ない、それはとにかく滿洲の現勢はどうです、私が今度滿洲を通過して歸任するのも滿洲の實際を知りたいからで、對支政策について兎角の論がなされてゐるが、實際のところ支那問題の解決は偏に滿洲國の發展如何にかゝつてゐるといつて過言ではない、滿洲國の成育こそはわが東亞政策の根幹であるといふことは三年來の私の固い信念である、要するに吾々日本國民は非常なる決意をもつて對支對滿問題に當らなければならない、ここに滿洲に在る邦人はただ滿洲内のことだけに沒入してしまはずに廣く對支、東亞といつた觀點に立つて欲しいものだ

なほ須磨總領事は同夜八時發列車で新京に向つたが、新京に於て日滿要路者と面接し奉天經由北平に出て南京に歸任すると(寫眞は須磨總領事)

ソ聯側の回訓
未到着で延期
北鐵讓渡細目交涉

【東京七日發國通】七日擧行の豫定であつた北鐵讓渡細目交涉はロシア側の回訓未到着で一兩日延期され右の東鄕カズロフスキイ會見に於て契約不履行と最後裁定退職者の恩給計算法二問題に合意出來れば滿洲國代表部へ右を移牒し大橋代表が攜行一旦歸滿し滿洲國政府と協議の上歸京後直に滿ソ會議を開き正式調印を完了するが右時日は二月中とならう

ザール問題
獨宣傳相の演說

【ベルリン六日發國通】ザール人民投票を前にドイツ政府はベルリンにザール博覽會を開催したが、ゲッベルス宣傳相は六日右開會式に臨み、ザール問題の解決が獨佛兩國關係に一紀元を劃すべきことを強調、次の如く述べた

人民投票の結果ザール領域は獨佛兩國間の橋梁とならう、かくして過去一世紀の間全歐洲の歷史を脅威した呪ふべき紛爭の幕はこゝに閉されやう、獨佛兩國政府は相互協力の新道程を邁進し全歐洲はその惠澤に與かるものと信ずる、過去は過去として葬り、平和な將來の新生面を打開しようではないか

"星乃家會議"は
單なる打合せ
酒井支那駐屯軍參謀長
歸任を前に語る

板垣關東軍參謀副長の來連を機として大連星乃家において開かれた北支問題の重要會議に列席した支那駐屯軍參謀長酒井隆大佐は七日午後四時出帆長平丸で歸任したが語る

星ヶ浦における武官會議は單に打合せをしたに過ぎない意見の相違から遂に纏まらなかつたやうに傳へられてゐるが、意見の相違なんてあらう筈はない、勿論支那と日本とは意見の上において非常な相違はある、今度の通郵問題にしても支那官憲は滿洲國承認を云々して面子がどうのかうのといつてゐたが、支那民衆は自分等の幸福として圓滿解決を熱望してゐたのだから、日本の對支問題といふ大局から見た場合は極く小さな問題であるが、その意味において通郵問題の圓滿解決は日本が支那民衆の幸福のため勞を惜しむものでないことを彼等民衆に知らしただけでも誠に慶賀すべきことだと思ふ

植民地問題も
解決

【ローマ七日發國通】ムッソリーニ、ラヴアール兩氏は六日夜更に未解決の植民地問題につき協議を遂げた結果、植民地問題その他佛伊兩國間の懸案一切につき完全な意見の一致を見た、ラヴアール外相は右會見後明日調印する旨言明した

中村前財務局長

關東廳財務局長中村孝次郎氏は八日あじあにて新京へ赴き十日頃歸旅十二、三日頃の便船で離滿の豫定である

"滿洲を語る"座談會 (五)
衞生の思想を
滿洲人に奬勵せよ
資源開發に青年學徒

久保勸三郎氏 私はこの夏滿洲を廻つて一つ面白く感じたことがある、それは將來滿洲國人を指導啓發する上に何かの參考になりはしないかと思はれるので一寸申上げてみたい、夏の滿洲は確に暑い、山海關に行つた時驢馬で角山寺に登つたが、誰も彼も汗で眞黑になり、私の如きは腕の皮がむけ出してヒリ〳〵したのには弱つた、兎にかく降きしにまさる暑さだつた、併し日中の暑さに引きかへ夕方からの涼しさはまた格別で、我々内地人には經驗した事のない爽かさを覺えた、チチハル、北安鎭あたりでは眞夏だといふのに夜具がないと寢つかれない位だつた、だから日中シャツを濕した汗もすつかり乾いて風呂にはいりたいといふ氣持も起らない、これが滿洲國人を風呂嫌ひにし不潔にした根本原因だと思はれる

之に反し日本は非常に濕氣が多くて少し暑いとダラ〳〵汗が流れるし、殊に海岸地方には夕凪所謂デッドカームといふのがあつて、まるで蒸風呂の中に入つたやうな暑い日がある、それで日本はどうしても一風呂あびることになり、この入浴が日本人を自然と潔癖性の民族にしたやうである、潔癖であることは文化人の一要素であり、未開人程不潔であるのはいふ迄もない、元來この身體の潔癖といふ事は當然精神的方面にも影響するのである、卽ち精神上の潔癖たる正義とか人道とかいふやうなものを識別する力となるものであつて日本ではこの潔癖性から武士道とか日本精神とかいふものが生れてきたやうに思はれる

そこでこの見地から申すと滿洲國人を敎導するには先づ身體の清潔といふ事を敎へ美と醜、清潔と不潔の區別をハッキリ知らせる事が何より大切であつて、それは不正といふ事に比較的無頓着とおもはれる顚を改造する上からいつて大變效果的ではないかと考へる

木下博士 滿洲國の資源について一言申せば、滿洲の資源が極めて豐富であることは衆知して…なり、これを如何に利用すべきかにつき幾多の研究問題が殘されてゐるやうである、それにつけても私は青年學徒が出來るだけ多く行つて資源開發に攜はることの出來るやうにしてほしいと熱望してゐる、獨りリットン卿のみならず我々の對滿認識とへも不足してゐるやうに思ふが、元來日滿共存共榮の實を擧ぐるには、先づお互が十分理解し合ふことが必要であり、それには日滿兩國人が一人でも多く往き來するやうにせねばならぬ

至誠會においては每年多勢の青年學徒を引率渡滿して調査研究してゐるが、出來ることなら日本の朝野にお願して各學校の全生徒の半數位は渡滿視察させたいものである、同時に滿洲國當局等に在滿邦人の方々にもお願して、若い學生にお互の國を見せ合ふといふ極めて意義あることだから特に後援して頂きたい

私の方(工大)からも古くから滿洲國人の卒業生を澤山出しているので工大學生が見學に行くとアチコチで眞に氣持よく歡迎し饗應してくれる、そして學生達に聞いて見ると、日本人の先輩に招ばれるとしかつめらしい應待で氣まづい思ひをすることが多いが滿洲國人の先輩は實に氣持がよいといつてゐる、兎もかく若い者同士が接觸する機會が多ければ多いほど議論などする必要はなくなり、自ら共存共榮の實が擧がるものである

住江博士 滿洲で就職を希望するものは以前は必ずしも優秀な者ばかりではなかつた、往々所謂滿洲向と稱せられる粗暴の者があつて學校當局から推薦し來る者もあり、この人こそ是非滿洲に行つて貰ひたいと思ふ者は尻ごみして内地で就職を希望するといふやうな風が多かつた、これは確に滿洲は頗る遠い所といふ感じがし、又市中にも馬賊が出るといふやうな内地新聞の記事などで危險視されてゐたためと思はれる、ところが昨今では一度滿洲に行つて歸つて來ると、本人は勿論その友人までも滿洲の實體が分り親みがついてくるので學校當局が推薦する場合容易に優良な者が渡滿するやうになつた

面白い一例は、昨年學徒研究團に加はつて行つた北海道帝大の農業部の學生が三十人ばかりあつたが、新京で北海道出身者の歡迎會があつた席上、澤山助教授が「北海道と北滿の奧地とに同一條件の就職先が有つた場合諸君は何れを希望するか」との質問を發した時、北海道の學生のことであるから無論大部分は北海道と答へるを豫期したところ豈圖らんや、八割までは北滿と答へたのは意外であつたと同助教授は話してゐられた

木下博士 民族の移動といふものはその民族に實力があれば何かのキッカケを得て案外容易に行はれるものであつて、私は無理に移民するのはどうかと思つてゐる、ロシア人がどし〳〵シベリアに入りこんだのは一つは毛皮を獲るためだつたと聞いてゐる、大和民族は西へ西へと發展してゐるが、それは古來多くの民族が東から西へ、北から南へと移動してゐるのと軌を同じくしてをり、今後ともさういふ動向を遮るやうな氣がする、なほ資源の利用方法や改良を極力研究することの重要なるはいふ迄もなく、最近高粱を改良して低くすることに成功したといふ話を一寸聞いたが住江先生どんなものでせうか

住江博士 まだ聞いてゐませんが、それは可能性のあることであり、短くなれば馬賊などがかくれることの出來ぬといふ便宜はあるが、建築材料や燃料などの觀點から果して利益があるかどうか研究物であらう、兎もかくサイエンスの立場からいへば滿洲の農業は特に無限に近い研究題目を藏してをり、一例をあぐれば北滿の小麥にしろ氣象のため甚だしく生產上の制約をうけてをり、病氣も少くないので幾多の種類をかけ合せたりして極力品種の改良をはかる必要を痛感されてゐる、大ざつぱなお話ではあるが私は滿洲の農產において遠くない將來において收穫を二倍にするのは決して難しいことではなからうと考へてゐる

人事

扶桑丸船客 九日大連入港豫定扶桑丸の主なる船客諸氏

諸高幸、會社員入江哲之助、山崎義一、滿洲ドロマイド山崎長七、滿洲國官吏林部與吉、英國ハルピン領事エム・イ・デニング

▲大槻喬氏(東京工大教授)七日午後一時牛列車にて來連
▲高崎銘政氏(工兵中佐)同上
▲須磨彌吉郎氏(南京總領事)午後八時發列車にて新京へ
▲神棟常孝氏(昭和製鋼所常務)同上歸任
▲立松芳次郎氏(航空兵中佐)今回關東遞信官署航空官となり七日就任挨拶
▲石原次郎氏(關東州廳財務課長)七日就任挨拶に歷訪
▲蜷川久太郎氏(同會計課長)同上
▲香取眞策氏(滿洲市場會社支配人)七日午後四時五十分發列車にて奉天へ
▲三田正揚氏(昭和製鋼所研究所員)同上歸任
▲酒井隆氏(支那駐屯軍參謀長)七日出帆長平丸で歸任
▲吉丸鹿之助氏(大連高等係特務係長)新任挨拶のため七日本社來訪
▲軍司義雄氏(關東局出版物檢閱係)同上
▲柴田規矩三氏(前三井物產大連支店庶務主任)本社業務課勤務となり家族同伴七日のうすりい丸で赴任
▲中村純一氏(關東遞信局長)七日就任挨拶に歷訪
▲藤井崇治氏(前關東廳遞信局長遞信事務官)同上離任挨拶
▲山西恒郎氏(滿鐵理事)休暇中朝鮮にあつた同氏は七日午前十一時過安歸連の豫定

大觀小觀

先づ對支對蘇關係を調整して徐ろに英米の舊套を脫却せしめ樣とする▲一九三五年の我外交工作の堂々として悠揚迫らざるを見る▲ワシントン條約廢棄の一事全世界を衝撃せしめた▲ついで英米が我公明なる主張の前に兜を脫ぐの日を擧國一致待望しやう▲累卵の墺國を繞つて佛伊兩國が何ごとか提攜を申合せてゐる▲誘はれたドイツは兩國の焦躁を冷視してザールの歸屬問題を一氣に解決しやうとする▲第二の大戰の前夜を想はしめる歐洲の危局である▲消費組合の設置は在滿邦商にとつて痛烈な打擊であるに違ひない▲しかし消費者も自らの死活問題からそれを餘儀なくされてゐる▲孰れの言ひ分に理由があるかは先づ事實についてこれを見る必要がある▲消費組合の撤廢を眞向から叫んでも何の效果はない▲撤廢の捷徑は組合の存在を無用ならしめるにある▲組合出現の理由を究めずして徒らに省みるところなくして徒らに聲を大にしても大多數の消費階級の共鳴を得ることは至難である

社説

米國民の東洋認識

海軍問題から深まらんとす

日本の海軍々縮に關する意見の確定不動なるは既に世界に知れ渡つた。その意見は不脅威自衛の原則に立ち、具體案としては主力艦、航空母艦を廢し、全勢力を半減してもよいといふのである。これほど軍縮會議の目的たる非戰、國防費減少の本旨に合致する主張はない。虚心坦懷に考察するならば、之れに反對する何等の理由もない。米國に反對意見があるのは、太平洋問題に對する指導的地位を自ら保持せんとするが故に外ならぬ。それは日本との和平的協調を好まずして、日本を強壓してその指導下に置かんとするが故である。米國海軍が優勢を保つことが太平洋の平安を保つ所以(同時に世界平和を保つ所以だともいふ)だといふことがその海軍方面で明白に主張されてある。此意向が久しく彼國の對日態度を支配し來り、ワシントン會議、ロンドン會議では之れが海軍條約の上に現はされた。尚此の意向が今日まで繼續し來りスチムソン・ドクトリンにもなり、海軍問題に於ける日本との正面衝突にもなつた。

◇

併しながらこれが米國人多數の意見とも見られぬ。多數は東洋問題に無知なるが故に、海軍側、軍械製造者側並に反日者流(支那の或方面を主として)の宣傳に引摺られてゐる。又東洋問題に多少の知識を有する者も、國體並に政體の關係上自然大衆に引摺られる。而して東洋問題に知識を有する眞の愛國者間には、此の問題により日本と抗爭するを國利とは思つてゐないものが多い。此の種の人々は時々意見を發表してその國策の無謀的猪突に走らぬ樣に、政府國民を警しめてゐる。海軍會議が是非共本年內に開かれねばならぬことになつて、此處に何等かの轉向を謀られれば、結局日米の衝突避くべからざる情勢になつたから、此種の憂國者の憂慮も自然深刻になつたものと思はれる。

◇

此人達を親日といふは固より當らない。又此人々が日本の公明な心事、正大な政策を理解して然るものとは必ずしも云ひ得ない。但し此人達の多くは日本の東洋に於ける地位並に東洋全般の情勢を認識してゐるのである。米國が如何に努力しても、日本を含めて太平洋全體を、而して東洋の局面を米國の一手專擅により指導することの到底不可能なるを知るのである。又日本を強壓するだけの海軍擴張はその國力の到底許さぬことを認識するのである。それよりも、太平洋の衡を日本と爭ふ方針をやめて、その方面の國際的治安の責任を日本に負はせ、その下において日本と協調して自國の商權を東洋に伸張するのが利益だと考へるのである。

◇

米國の目下緊切の問題は不景氣打開策であるが、それには農村振興、失業者救濟が最も緊要だ。その爲めに海軍問題も利用されるが、軍器製造業だけの振興はあつても他に一般的產業振興がなくては眞正の不景氣打開が出來ないことを彼等は知つてゐる。それよりも全世界の繁榮を謀り、東洋の平和を策し、世界的商品を作りて之れを東西全洋に供給するのが、最も確實な農村救濟、乃至失業者救濟の方策であるとも考へる。又戰爭によりて戰爭景氣も出るが、それは永久の損失であり、後日の厄災であることは既に經驗した所である。此故を以て國內目先の利害、僞大の利害に捉はれない憂國の士にして東洋知識に富む人々は、最近頗る愼重に考へて來た形跡がある。

◇

米國は一般的に近來頗る卑俗に流れ、建國の精神に反するやうな行動に果ぜられてゐるけれども、尙その精神の殘るものありて、此の精神が東洋の認識と合致する時、米國政府の從來の態度を轉向せしめんとする。元來米國には公義私情の兩極端の人民あることは南北戰爭で立證されるが、今日でも同樣で、此の兩樣の意見を有する民衆が雜居してゐるのが米國の一大特色である。又言論の自由もあつて、有識者は必ずしも民衆に媚びる必要もない。反日宣傳の旺盛な時にありて、日本の主張に贊意を表する意見を發表する個人もあり言論機關もある。これも米國の特色と見るべきである。時機切迫に伴ひて漸々と此種の意見が出て來さうだ。四日大統領が議會に發した教書中の軍縮問題に關する意見なども、意味頗る深長なるものがあつて、その實際的施設が如何なる形で現はれ來るかは興味ある問題だ。

日滿郵便條約 四月頃締結か

久禁郵務局長明言す

日滿間の郵便關係を規定する明治四十三年の日支舊約定並に大正十一年の新約定を更改し附屬地と附屬地外における郵便業務の合理化を計るため新たなる日滿郵便條約の締結に關し現地の關東遞信局及び滿洲國交通部と打合せのため來連した遞信省久禁郵務局長は七日午後三時遞信局を訪ひ應接室に於て大久保總務課長、近藤經理課長と協議、二時間に亘り種々打合せを爲し關東遞信局としての條約草案に對する修正並に滿洲國經濟發展の基礎確立のため可及的速かな締結實施の希望開陳に對し久禁局長は

更に滿洲國側と協議折衝、現地の實狀を視察の上で速かに御希望に副ふ積りであるが四月一日頃には條約締結の運びに至るものと信ず

と明答し辭去したが二月上旬迄には日滿兩國關係者大連に會合の上最後的審議を遂げる筈であり、昨年七月の大連會議以來懸案の日滿郵便條約調印も愈々實現されることゝなつた

遞信局長事務引繼

中村新關東遞信局長は七日午前初登廳後直ちに前藤井局長との間に事務引繼を終り同十一時より二階會議室にて職員並に在連各局課長に對し新任挨拶を爲し引續き午後は市內各方面を歷訪挨拶した

齋藤良衞氏 約一週間視察

元滿鐵理事更に關東軍特務部顧問たりし齋藤良衞氏は七日入港はるびん丸にて來連したが、約一週間に亘り新京方面まで視察の豫定

非常時とあつて 靜寂、北平の正月

宮脇情報處長視察談

【新京電話】年末より年頭にかけ北支方面視察中であつた滿洲國々務院情報處長宮脇中佐はこの程歸京、北支における支那側の南新任關東軍司令官及び板垣參謀副長に對する批評並びに大連星ケ浦における板垣副長を中心に行はれた星ケ浦會議に對する世論その他につき語る

南軍司令官並に板垣副長に對する世論は大體何か又起るのぢやないかといふ漠然とした氣持が流れてゐるやうだが

當分靜觀 するといふ態度でゐるらしく餘り批評めいたものを見なかつた、星ケ浦で行はれた會議に對しては相當注意を喚起したらしく北平の新聞は盛んに書き立てゝゐた、一般に北平の空氣は平靜で恰度正月をあちらで過したが今年は非常時だといふので市中は平常通りで正月氣分は全然なかつたと同時に非常に景氣の惡いのを看取した、今度行つて變つたと思つたのはこゝで、この點袁市長の

施政方針 が那邊にあるか分る、極端なのは掛賣する商人や髮を縮らしたモダンガールに罰金を課し阿片吸飲者は銃殺に處するといふ相當物凄い手段で阿片吸飲者の一掃を期してゐる市街が非常に清潔になつてゐる街上でチラツとみた支那風景としては最近スケートが大流行で

中銀貨幣發行高

一億八千萬圓臺突破

【新京電話】連日順調なる膨脹振りを示してゐる滿洲國中央銀行貨幣發行高は遂に一億八千萬圓臺を突破するに至つた、卽ち昨年最終日の十二月三十一日の貨幣發行高を見れば一億八千四十萬四千九百八十六圓四十五錢に達し、紙幣のみにても一億六千八百三十三萬餘圓により實に大同二年十二月末日に比し三千九百萬圓の激增振りを示し、如何にも本年度特產取引並に金融狀況が活潑なるかを如實に現してゐる、なは中央銀行での觀測では本年二月特產出廻りの最盛期においては二億圓臺を突破することは必然であるとみてゐる、三十一日附帳尻左の如し

貨幣發行額	一八四、二〇四、九八六圓四五
紙幣	一六八、三三一、七五六圓四五
鑄貨	一五、七七二、一三〇圓〇〇

世界經濟歸趨と我財界の情勢 (下)

朝鮮銀行總裁 加藤敬三郎

(四)

朝鮮の經濟は最近異常なる發展を來し、その經濟機構は次第に整備せられ、地方農村に對する自力更生運動は官民の努力によりて着々其の効を收むるに至りし結果、その經濟的地位は自ら高まり來つた、而も滿洲國の成立以來其の立場は對內地及び對滿洲の關係に於て一層重要の度を加へつゝある、尤も昨年は各地に於て旱冷と水害の厄に遭遇したが、米作の如き尙ほ一千六百五十萬石からの收穫を見込まれ加之其の天然資源は漸次開發の氣運に向ひ、鑛業界における金の增產は最も著しきものあり工業方面は近來特に旺盛に赴き內地營業者の朝鮮に進出し來たるもの多く續出してゐる、斯くて昨年の朝鮮貿易は未曾有の好況を示し、就中對滿貿易の輸出入額は前年に比して著しき增加となり、その貿易機構は一層良化を告げてゐる、要するに朝鮮の經濟界は最近發展の趨勢著しく、特に近來その環境に惠まれ、倍々經濟上の眞價を發揮せんとしつゝあるは喜ぶべき現象である。

(五)

新興滿洲國に於ては昨年三月一日帝政實施となり、茲に國礎愈々鞏固を加へ、治安の狀態漸次良好に赴き、經濟工作は本格的に進められ殊に我國との經濟關係に於ては幾多の友好的協定成立してわが對滿投資の誘致を便ならしめ、同時に新規事業の發達を促進しつゝある結果、內鮮滿間の貿易は次第に增進し、滿洲貿易は昨年の一月以降十月迄の累計に於て八億四千九百萬圓に達し、之を前年に比すれば六千三百萬圓の激增となり、その經濟の進展振りを如實に示してゐる、而も滿洲國は自國の產業開發と日滿の經濟的交渉とに鑑み昨年十一月關稅改正を實施するに至りたるを以て、彼我の貿易は此後一層圓滑なる發展を遂ぐるものと思はれる。

而して滿洲國に於ては曩に確立を見たる地方制度の改革が順調に進みつゝあると共に、その對外工作は漸次調整せられ、延いて北鐵買收問題の解決を見るに至りたるは洵に喜ぶべき次第にして、之によりその交通上の面目を一新するは勿論、政治經濟上の施設亦一段の進展を來すものと思はれる、尙ほ我國の對滿政策上所謂在滿機構の改革問題は愈解決せられ近くその實行を見、茲に日滿經濟ブロックの強化を促すに至りたるは大に意を強うする所にして、我國としては此後共に滿洲國の經濟發展に寄與すると同時に、日滿支の平和的發達を圖ることに努力すべきである。

(六)

最近我國の對支關係に於ては通車問題の解決、通郵問題の進展、北支一帶の緋識等により、自然好感を醸されつゝあるが、更に支那國內情勢に於ても、漸次改善の曙光を示し、討匪事業の進捗、排日工作の中止並に新政治組織の準備等は支那の前途に若干の期待を懸かしめるに至つた、然るにその經濟界は初め銀價の崩落を特殊原因として世界的不況に超然たりしもその後不況深刻に赴き、殊に昨年に入り米國の銀價吊上政策の實行となるや、不況一段激甚となり、遂に最近の如き恐慌狀態の現出となつた、而も支那經濟の基幹たる農村は近年疲弊困憊の極に陥りて之が購買力を著減し、銀貨騰高による輸出不振と相俟つて著るしく對外貿易を萎縮せしめ、他方華僑送金の減少と、支那經濟の不安見越による外國投資の激減とは、國際收支の惡化となり、加之海外銀高に基く現銀の流出は底止する所を知らず、而も之が世界の爲替關係に惡影響を與へつゝあるは最も注意を要すべく、殊に我國の如く此後益々彼我國交の調整を進め、相互經濟の緊密化を圖らんとするものにあつては、是等の推移に向つて多大の關心を要するものがある。

(七)

要するに世界經濟は今なほ多事多端の裡に終始し、容易に全般的の景氣回復を見るに至らざるのみか、國際的協力によりて相互の福祉を增進せんとする理想とは益々遠ざかり、各國は只管自給自足の國家主義經濟を强化しつゝある、而も是等の情勢は縱令應急焦眉の急務に出でたりとは雖も、今後暫くは之を緩和し難きのみならず、國際的政治關係は倍々複雜となり特に我國は本年において最も重大なる時局に當面しつゝある、此際我國としては內外の大勢を審らかにして之に對應すべき方策を樹て他方更に朝鮮の開發を促し、滿洲國に對しては引續き全幅の支持を致すと共に、對支認識を新にして相互に圓滿なる國交の調整を圖り經濟提携の實を收め、なほ倍々國內における諸般の整備充實を圖り以て今後の財界に善處せんことを期すべきである。

宣德、達情工作

協和會愈よ積極的活動

【新京電話】滿洲國協和會では六日午後新京ヤマトホテルにおいて本年最初の委員會を開催、新任委員に阪谷總務廳次長、結城國都建設局總務處長、和田靖安軍顧問を選任したが、今年より協和會本來の目的たる滿洲國施政の側面的工作として宣德達情の工作に取りかゝることになり、今後年中行事として全國聯合協議會並に地方聯合協議會を開催することになり、いよ〳〵七日より吉林を魁けに全滿九ケ所の地方事務局において各分會代表者を集合、地方聯合協議會を開催するが、その要項は會議を豫備會議と本會議とに分ち

一、豫備會議にあつては出席各分會代表よりの總ての提案事項並びに希望要求を最も自由に發言討議せしめ分會提案事項整理委員會を設置して提案事項を農業、工業、商業、金融、治安、民族、行政、交通、財政、一般經濟等に分類して整理し各提案事項に提出、分會名を附して

一、本會議に提出せしめると共に中央事務局に轉報せしめ本會議においては整理委員會より提出せられたる提案事項を更に審議し全國聯合協議會への提案事項を決定

するのである、なほ地方聯合協議會日程左の如し

新京	自一月十六日至同十七日
奉天	十一日十二日
ハルビン	二十二日、二十三日
熱河	十四日、十五日
チチハル	十九日、二十日
ホロンバイル	二十日、二十一日
依蘭	十五日、十六日
吉林	七日、八日
間島	十二日、十三日

にして和田、尾野、結城、阪谷の各委員が赴くことになつてゐる

滿鐵校長會議 四月開催に延期

滿鐵中等學校長會議、小學校長會議は一月中に開催の筈であつたが三月に行ふ異動後に延期することゝなり多分四月中に開催する筈である

遠藤總務廳長 第一線部隊慰問

【新京電話】遠藤總務廳長は九日新京發皇軍第一線部隊慰問の爲ハルビン、チチハル、昂々溪に赴き十三日歸京の豫定

給費生試驗

滿鐵社員から銓衡する滿鐵同文書院、ハルビン學院給費學生銓衡試驗は來る二月四、五の兩日大連滿鐵本社で行はれるが、應募者三十一名のうち同文書院五名、ハルビン學院三名を選ぶ筈

不當な課稅

天津、龍口兩海關が 滿洲歸り勞働者携帶品に

【奉天電話】滿洲人側商店々員、苦力、農業者等は例年冬期舊年末を控へ大連或は山海關經由で郷里山東方面に歸省するが、最近此等歸省者より城內滿商に達した情報によれば、天津海關においては滿洲國よりの歸國を理由に歸省者の手荷物に對して嚴重なる檢査を行ひ新品毛布その他の土產品については原價同樣の課稅をなし海路歸省者に對しては龍口稅關が嚴重な身體檢査を行ひ所持品中毛布、綿布、ゴム靴、甚だしきは價格二十元內外の物に對し四十元の課稅をなす等の不當振りに歸省者は何れも困却してゐると

營業許可の銀行數

【新京電話】滿洲國財政部にては新銀行法による國內既存銀行の營業許可を十二月限りを以て終つたが、內譯左の通り

認可申請行數	一六九
合併消滅	七
取下げ	一五
却下	五九
認可	八八

なほ認可された八十八行は內國銀行六十五、外國銀行二十三で、外國銀行中交通銀行八、中國銀行十三、金城銀行並びに大中銀行各一である

八相

投書歡迎 五十行以內

家政婦の爲に

◇女中並に家政婦などの職業婦人は奧樣方の召使に外ならぬが、決して奴隸ではありません

◇而も多くは一家の生活上、兩親の爲めとか、弟妹の學資を得んが爲めに可弱い細腕で收入を圖つてゐる者です

◇現に零下何度といふ降雪の大連市中で目擊した一事、それはエプロン姿にコートも着ず、寒さに二ノ腕まで眞赤になつた兩手に種々な買物の包をさげてゐるお供の家政婦、然るに奧樣は防寒用のコートに高價な毛皮の襟卷で誇らしげな姿、まるで家政婦や女中等を苦力と同一視してゐられるやうです

◇七時間か乃至八時間の勤務を終へて歸宅する良夫ないとも大切にする奧樣が、同じ人間たる家政婦や女中に溫かき言葉の一ツもかけても罰當りもあるまいに

◇さうした淺ましい虛榮に陷る奧樣の中には、良人の出張中にダンス場に出入りしたり、良からぬ遊びに耽つて、遂に大連の有閑マダムの多くが淫蕩的であるやうに、內地人から見られるのです、

◇事實大連の奧樣達は內地の婦人よりも餘暇があり過ぎ、また虛榮心が強いやうに思はれます、大連の女學生が內地へ修學旅行して內地の婦人が野良で勞働してゐるのを見て驚いたといふ挿話を聞いてゐますが、これも日頃有閑マダムのみを見てゐるからでせう

◇奧樣自身が三日乃至五日、炊事場から市場の買物をやつて見られたならば必ず反省されるでせう

◇有閑マダムよ、異鄕の空に嚴寒や炎熱にも骨身惜まず血と涙で働く家政婦や女中のために時間の餘裕と好き待遇を考慮されたいものです(一女性)

知らぬ顏

をしてゐて遂に日本人が助けると云つたやうな有樣である

陽氣が溫かいので氷が割れてよく死亡者が出る、殊に愉快なのはそんな際助けを呼んでも皆が

安東市政公署設置調査

【安東七日發國通】安東市政は事變後臨時便法として安東公署が兼れ司どり今日に及んでゐるが、今後は相當急激な市政の膨脹が豫想せられるので中央でもこれに鑑み獨立機關たる市政公署を設置せんとする意あるものゝ如く滿鐵當局に資料の提出を命じて來たので縣公署は省公署を通じてこれを提出した

三角洲問題 强硬進言

堀內委員新京へ

【ハルビン七日發國通】黑河における滿蘇水路會議、滿蘇共同技術委員會より歸哈した堀內滿洲國主席委員は八日或は九日新京へ赴き、交渉停頓の原因となれる三角洲航路標識管理問題、三角洲保留航行問題等に關し交通部その他關係要路に詳細報告、出先官憲として相當强硬な意見を進言する模樣で、北鐵讓渡交渉が解決近しとせられる際同氏の報告後における中央政府の態度は極めて注目されるに至つた

和蘭代表渡日

日蘭民間交渉に

【東京七日發國通】日蘭會商民間交渉に關し在バタヴィヤ越田總領事よりの七日外務省着電によれば和蘭船主側ケーピー・エム取締役エストラダイヤー氏は隨員と共に九日シンガポール發靖國丸で來朝することになつたとあり、又上海よりジャバチヤイナ支配人キヤリエ氏も近日中來朝右交渉に出席の筈

加藤前航空官赴任

前關東廳航空官航空兵中佐加藤正次氏は多大の功績を殘して今回航空本部附に榮轉七日出帆のうすりい丸で離連した

自分は滿洲事變の一ケ月前卽ち昭和六年八月來任し爾來今日まで三年六ケ月滿洲航空事業殊に民間の航空に微力ながら盡瘁して來た、當時から見れば航空事業も格段の進歩を示してゐる、併し自分の理想としては東京大連を一日で飛行出來る所まで向上させたいと願つてゐる、それが實現しないうちは滿洲の航空事業の發達もまだ〳〵といふ感が深い

凶作地義捐金

▲金十一圓三十九錢也 普蘭店小學校尋常一、二年兒童[illegible]

大連卸相場(七日)

魚類內地物入港船なく鮮地物依然多數、相場は地物三〇、朝鮮物二一五、內地荷多數の爲め軟弱

取引高一萬四千九百三十一圓 (七日賣十貫建單位圓)

▲地物△氷タイ一三〇—[illegible]

後場市況(七日)

株式

特產

豆粕强調

錢鈔

奧地市況

市場電報

ペスト防疫に從事中 滿人警察官斃る

狀況調査班一行更に奥地へ 蔓延を極力喰ひ止む

【奉天電話】四日康平縣哈拉沁屯方面のペスト狀況調査に赴いた滿鐵安村衛生技手一行の報告によれば同方面の部落にその後二名のペスト患者

發生

し一名は死亡したが右は滿人警察官で防疫に從事中殉職したものらしく同技手一行の檢診の結果病狀は腺ペストなるものゝ如く滿洲國各機關では交通を遮斷し嚴重警戒を續行してゐるが同部落には今の所蔓延の惧れはない 横檬で同技手一行は五日より更に慢山屯方面の狀況

視察

に赴いた、村川、小見山並びに總局の杉本醫師一行は安村技手一行の後を追ひ五日夜現地に急行した

一大防疫戰線

鐵嶺會議の結果決定

【奉天電話】五日鐵嶺に於ける緊急防疫會議に出席即日歸京した謝奉天警務廳衛生科長は語る 會議では取敢ず康平縣中心に隣接の法庫門昌圖遼源各縣を

防疫

第一線縣としてこれを取卷く開原鐵嶺瀋陽新民の各縣を防疫第二線縣として大防疫陣を張り第一線縣は康平よりの入境を絕對に禁止し第二線縣へは法庫門より入境を禁止する非常對策を議したが發生現地が滿鐵沿線に近い爲めこゝを犯される時は滿洲の心臟線を犯されるやうな

結果

を招來するので取敢へずこの非常策を採つたのです、目下各縣で行ひつゝある戶口調査部落の檢疫狀況判明を俟つて再び第二回防疫會議を開きこれ以上他地方に傳播させぬやうする方針である

醫師の現地派遣方を依賴

【奉天電話】民政部では新春早々ペスト發生に極力防疫に努めると共にその波及を憂慮し康平縣初め隣接各縣當局に嚴重通牒を發し、更に滿鐵衛生課に協力を求むべく醫師の現地派遣方を依賴して來た

ペスト防疫 奉天で會議

【奉天】康平縣慢山屯を中心にペスト益々猖獗に鑑み附近各縣日滿關係當局では犬童となり防疫陣を張つてゐるが奉天署衛生係でもこの侵入徑路である新城子、新臺子等に防疫の重點をおくことゝし調査を始めたが、更に滿鐵側と共に二、三日中に防疫會議を開きこれが具體案を協議する事となつた

海軍大學教官 滿鮮視察團

【羅津】滿洲及朝鮮視察の海軍大學教官鈴木海軍大佐一行十六名は三日午後三時三十分雄基着、同夜は雄基大和旅館に宿泊し、翌四日午前九時多數官民の出迎へを受け羅津着滿鐵事務所において野本庶務長より築港狀況並羅津の概況を聽取し、同十一時三十分陸路羅南に向け出發した

各地の出初式

華々しく擧行さる

【金州】金州消防組の恒例出初式は六日午前八時三十分警察署のサイレン信號で全員同署內に集合 先づ警察署長の人員點檢及服裝器具類檢查あり次いで今回前組頭泉屋興吉氏辭任し後任に本丸弘氏が就任の新舊挨拶あり同九時三十分より行動を開始、南門城壁上と新市街滿電バス前空地とに於て消火栓ポンプ使用演習として風船落し演技を行ひ午後一時警察署に於て署長の訓示的挨拶及び演習に對する講評等ありそれより引續き前組頭泉屋氏の表彰式を行ひ記念品授與を爲し、同二時より慰勞宴を開いた

【撫順】撫順消防隊では本年度消防出初式を來る八日午後一時半より消防隊本部に於いて華々しく擧行することになつた 當日は定刻隊員一同整列の後星警察署長の黑檢に基本教練を實施署長並に監督の訓示あつてそれよりサイレンの音も勇ましく初の市中巡回に防火標語ビラを撒布午後三時より消防隊本部で盛大な祝宴を催すと

【羅津】羅津の消防出初式は四日午前七時三十分消防事務所前に集合、同八時普通學校々庭において入場式を行ひ新任副組頭坂田仁造、同小頭水越重三助、同小頭阿南末光、同消防手二十二名に對し辭令授與式あり同八時三十分より署長の點檢、署長の訓示、邑長の挨拶あり午後二時より常盤俱樂部に於いて宴會同三時盛會裡に閉會した（寫眞は旅順の出初式）

バス待合所を擴張移轉

【金州】新市街滿電バス發着待合所は從來切符代賣者の住居を使用し來つたが金大間の乘客增加及び金普、金董間の運轉線增加等のため從來の發着所にては手狹にて乘客待遇上遺憾とし今回奧町十字路にある前黑省々長韓氏の家屋一部を借受け切符も直賣とし來る十五日より移轉すべく目下內部改築中である 同所は場所も新市街の中心であり乘降客のためにも便利となり待合所內の居心地もよくなるであらう

消費組合反對 富容會座談會

【奉天】兼井鴻臣氏主宰大日本富容會主催の時事問題座談會は六日午後一時より奉天公會堂談話室に於て開催、郟下の重大問題として視聽を集めてゐる滿洲國官吏の消費組合問題並に滿洲國日系官吏問題について意見の交換を遂げたが 消費組合問題については

一、絕對反對

一、大所高所の日滿兩國の國策的見地より現在の商工業者を保護すると共に今後商工移民の誘導に努むること

一、輸入組合の機能を發揮せしめ日滿兩國人に利益を均霑せしむること

に意見一致、日系官吏問題では今後一層皇道及王道の眞意を體得して努力せられたしとの結論に達し、今後兼井氏より各要路にそれぞれ献策することゝして四時過散會した

〝インチキ土木屋を糾彈せよ〟 日滿土木に一騷ぎ

【羅津】羅津の土建界に初めて看板を掲げ三萬七千圓の羅津郵便局を請負新築した日滿土木は局舍工事初頭より勞働賃銀其他工事材料代の仕拂ひに付面白からぬ風評が立つて居たが舊臘十一月三十日附で局舍は竣工して居るにも拘らず十二月卅一日の大晦日に至るも地方職人の納品代は勿論勞働賃銀を合せて約二萬四千圓を仕拂はないので〝新興羅津の發展を阻害するインチキ土木屋を糾彈せよ〟と血眼になつた多數の債權者は日滿土木羅津出張所に押掛け午後九時まで騷然として居た

風子兒

營口縣長楊晉源氏は所轄官吏の年末年始の禮品贈答を一切嚴禁し、こつそり贈受した者は見つけ次第嚴罰する旨通令した

◇

通遼の商況を賑はして來た牛馬の市が、獸疫發生のため次第に閑散に移動し始めたが、開魯も亦疫病區域なので將來は西北の林東、大坂、貝子廟三ケ所が有望視され就中大坂が牛馬市場の中心地となるだらうといはれてゐる

◇

お互に獨り寢の淋しさをかこつてゐる七十餘歲のお爺さんとお婆さんの後家さん同士が年末目出度く結婚した、安東市北二區湯山城街の陳有林といふ老翁

◇

曾て支那の安徽を擾亂した巨匪に張學良と同姓同名なのに困つて張學狠と名づけたことがあるが、それに似たことが滿洲にもある、それは最近三角地帶で張學良の義弟張學桑と名乘る匪魁があり、と同時に奉天第一軍管區司令部附に東京步兵學校出身のこれもまた同姓同名の張學桑氏といふ模範青年將校がゐて、匪賊張學桑の桑の字を何んとか變へねばなるまいと問題となつてゐる

◇

山東省鄆城縣の農民が畑から長さ八十餘尺の木造まだ腐爛に至らぬ古船を掘出した、船內の瓦罐や古錢から推測すると唐の宣宗＝一千〇八十七年前＝の頃のものらしいといふ

◇

支那政府のお歷々は一體どれくらゐ財產を有つてゐるかを御披露に及ぶ——實は上海の賑災普捐會が義捐を募集したところ、ウナル程金を有つてゐながら、ちつとも出さぬ奴があるのに憤慨し、さういふケチンボの財產を極秘裡に調査し、それを暴露して彼等の不義不德を攻擊しやうとまで決議したがそれは遂に實現されなかつた、その秘密調査によると孫科四千萬元、宋子文三千五百萬元、張靜江三千萬元、宋美齡二千五百萬元、孔祥熙一千八百萬元、李石曾一千五百萬元、蔣介石一千一百三十萬元、王正廷八百萬元、張學良一千萬元、何應欽三百萬元、吳鐵城五百萬元、王伯群二百萬元 はてさてなんとまア……

3—2 大接戰を展開し 再び新商に凱歌

中等學校アイスホッケー大會 醫大リンクで開催

【奉天】全滿中等學校アイスホッケー選手權大會は六日午前十一時から滿洲醫大第一リンクに於て開催されたが參加チームは新商、奉中、撫中の三校（大商、大二中棄權）で盛大な入場式に次いで試合に移り第一回奉中對撫中の試合では十一對三で奉中大勝意氣をあげ新商對奉中の決勝戰では技倆伯仲し火の出るやうな物凄い大接戰を演じたが奉中利あらず三對二で遂に再び勝を新商に讓つた 尙新商は來る二月三日開催される鮮滿中等學校の對抗氷上大會に滿洲中等學校を代表して出場の筈である【寫眞は入場式】

土岐書記官 歸任の途に就く

【羅津】畏くも皇后陛下の御下賜品を關東軍、駐滿海軍部、駐滿〇〇部隊に傳達した宮內書記官土岐政夫氏は二日午前十一時雄基より來羅、松岡咸北警務課長の案內で詳しく羅津を視察し午後二時陸路朱乙溫泉に向ひ同日の夜行で京城經由內地歸還の途に就いた

警察署寒稽古 一般の出席を勸誘

【金州】恒例の武道寒稽古は武德會金州支所主催の下に八日より左記の通り行ふが斯道獎勵のため一般有志者の出席方を勸誘して居る

一、劍道 一月八日より十四日迄每日午後三時より一時間

二、柔道 同十五日より二十一日迄右同じ

三、武道納會 同二十二日午後一時より二時迄

配屬異動實施

【鐵嶺】鐵嶺縣警務局では立田主任指導官の着任によつて陣容整備したので配屬異動を行ふ事となり立田警正、中谷警佐は警務局に在勤し司法股指導官に中村巡官、保安股指導官に桑原巡官、城內第九區警察指導官に前田警佐、大甸子警察署に市脇指導官を配屬した

質屋利子引下

【奉天】在奉滿洲國側の質屋管理者である奉天大興股份有限公司では管下の各公濟當の利子が從來月三分で高過ぎるので市民の福利を圖るためこれを二分五厘に引下げることゝなり本月より實施してゐると

增加數にも增して 發見數の飛躍

安東最初の犯罪統計

【安東】最初の試みとして行はれた安東滿洲街の犯罪統計は、去る一月一日より十二月十日までのものが、安東警察廳の手によつて作成された、それによると

發生件數は九百十二件、內檢擧されたもの八百六十八件、留置延人員九千百六十九名、被害金員高は一萬六千二百九十四圓八錢で、內發見されたもの四千三百九十三圓六十四錢、犯罪即決數百六十四件、即決金額五百三十八圓五十錢の外押收せる長銃四挺、拳銃四挺、實包二百二十四個、爆彈六個で昨年度發生件數四百五十件に比べると實に四百六十二件の激增を來して居る

而も犯罪件數の首位を占めるものは竊盜犯の三百二十三件で外に滿洲らしい盜匪犯の二百八十二件がある、斯くて急增を見た犯罪も警察力の充實によつて發見數の增加した事を意味するもので實際市井にある犯罪數の增加を意味して居るものではないとされて居る

23—18 奉天軍勝つ

對撫順氷上競技大會

【撫順】奉天對撫順氷上競技大會は六日午前十時より永安臺新設中央リンクにおいて擧行絕好のコンデションに新記錄續出兩軍大接戰の末二十三對十八で撫順軍惜敗午後三時終了したが當日の成績左の通り

▲千五百米（男子）一着（奉天）河村二分三十六秒九（滿洲新記錄）二着安達（奉天）二分四十秒七、三着三代（撫順）二分四十一秒

▲五百米（男子）一着三代（撫順）四十八秒四、二着河村（奉天）四十八秒五、三着南洞（奉天）四十九秒一

▲五千米（男子）一着安達（奉天）九分三十六秒五（滿洲新記錄）二着南洞（奉天）九分三十八秒九（滿洲新記錄）三着平田（奉天）十分二

▲五百米（女子）一着瀧（奉天）五十五秒八（日滿新記錄）二着岩田（奉天）五十九秒五、三着木谷（奉天）五十九秒九

圖們領事分館落成式

官民參列盛大に擧行

【圖們】圖們領事分館の新廳舍は內外設備悉皆竣工したので十二月二十七日午前十一時から關係地方官民百餘名參集の下に落成式を擧行した 先づ正廳正面の菊花御紋章の除幕式を國歌合唱、莊嚴裡に行ひ改めて一同本館樓上の大ホールに參列し此處にて落成式、佐藤分館主任の開式の辭に始まり松原分館主任の式辭、工事報告に次で龍井より臨席の永井總領事の告辭、來賓西永憲兵分隊長、星野總局辦事處長、日鮮滿三民會長、金混成第七旅長、小川咸北穩城署長等の祝辭があり、松原主任の閉式の辭で了はり直ちに開宴近來の盛會を以て午後一時散會した

各地人事

▲板垣征四郎少將（參謀副長）六日大連より過奉歸任

▲篠康氏（奉天省長）五日新京より歸奉

▲閻傳紱氏（奉天市長）同上

▲石丸侍從武官 同新京より過奉錦州へ

▲宇佐美喬爾氏（滿鐵旅客課長）同過奉歸連

▲金田鉎三氏（同旅客係主任）同上

▲フレーミング氏（駐奉ロンドンタイムス記者）同安奉線にて日本內地へ

文化移動線の方角が判る

◇世界民族と曆の話◇

我等が 今日用ひてゐる太陽曆や、明治まで使つてゐた太陰曆は、その歷史は可成古いけれども、さうしたものが出來上るまでには、種々複雜な變遷を見て來たのであつた。

その曆の內で原始的なものがどんなものであつたかは、今日の原始生活を送つてゐる民族が、どんな曆を現在もつてゐるかを調べれば、それでほゞ想像しやすい。

まづ手近い處からいふと、北海道のアイヌの老人達は、曆を知らない。日月曆數に對する觀念がないから自己の生年月日などは勿論覺えてゐない。

民族研 究家戶田美彌君の報告によれば、シコタン島のアイヌ人は、板の面に穴をあけて每朝それへ一本の小木片を立てゝ日を數へるけれど、それは日本內地人の曆を眞似たものである。

或アイヌは、一年を十二ケ月に分けて、陰曆正月を長い日（トイ・タンネ）二月（ハプラプ・チュプ、鳥が啼く月）三月（モ・キウタ・チュプ、草根を掘り始める月）四月（シ・キウタ・チュプ・草根を多く掘る月）五月（モ・マウ・タ・チュプ、玫瑰を採り初める月）六月（シ・マウ・タ・チュプ、玫瑰を多く採る月）七月（モ・ニヨラプ・チュプ、葉の落ち始める月）八月（シ・ニヨラプ・チュプ、葉の落ちる月）九月（ウンボウ・チュプ、あしうらのつめたい月）十月（シユナン・チユナン・チュプ、草火で鮭をあさる月）十一月（ク・エ・カイ、弓折れ）十二月（チュルプ・チュプ、潮が早い）と呼んでゐる。

賢明な る日本人でも、初めはやはりこんな名詞で十二ケ月を表現してゐた。例へば三月の彌生は草木の發生彌々盛んな事を意味し、四月の卯の花月は、卯の花の咲く月、五月の早月はサナヘ月の略であつて、サは朝鮮語サリと同じく稻或は米を意味する。

八月の葉月アイヌと同樣である十一月の霜月は說明するまでもない。第何月といふやうな抽象的ないひ現はし方はさほど古くはないので、現に持統天皇の御製にも、春すぎて夏きにけらしの歌があり香山に白衣の干してあるのを見て知つたといふことが知れる。

一日を 意味するヒは、太陽の東に出て西に入る期間をさし一月を意味するツキは、太陰が晦から新月を經て滿月となり、また順次かけて晦に至るまでの期間をさし、一年を意味するトシは、トキと同一語原で、或人の說では一年一回の收穫を意味してゐる。

いづれも自然現象や人間の變遷に卽してゐる。

アイヌ人は「三年經つた」といふことを「鮭をとつて、鮭をとつて、鮭をとつて」と三度いふから、日本人のトシと表現は餘程よく似てゐる。日本人も恐らく古代においては、アイヌのやうに、トシといふ語をかされて何年といふことを表現したであらう。

印度の ベンガル灣中に浮んでゐるアンダマン島の土人は、天界と自分達の周圍の物とを結びつけて曆をつくる。

彼等は一年の月を計算しないけれども、寒期、熱期、雨期といふ風に一年を割る。また、一年を二十個の期間に分けてその各々へその頃咲く花の名稱を付することもある。月の盈虧と汐の干滿とは、それぞれ適當な名稱をもつて呼ばれ、星宿ではオライオン星座と銀河とが注意せられる。

アメリ カのインデアンの中には、太陽の光が一年に二日だけは同じ場所にさすといふことや、月や太陽の運行が、人類の注意を惹いたのは、よほど久しい以前のことである。

正午に於て棒の影が短く、次第に長くなつて元の長さに歸るといふことを知つてゐる。ズニ族は天文觀測の爲の棒をさへ具へつけてゐる。また、プエブロ族の家には、窓と反對の側の壁に刻みが入れてあつたり、太陽の運行を測るための孔が開けてあつたりする。こんな幼稚な天體觀測から出立して、今日の曆といふものが出來上つたのだ。昔のバビロニア人やエジプト人はかうした觀測を續けてつひに太陰曆や太陽曆を發見するに至つたものと見てよい。

ポリネ シヤ人の如きは、昔、月の運行にもとづいて一年を十三ケ月に分ち、一月の間の夜を新月の形でさまざまの名前をつけ、また一日二十四時間に對しても、彼等の特別の計算法で、二十七個の特殊の名稱を與へてゐた。

彼らが六百年前に企てた大航海においては、航行の針路と、日の時間とを星辰の運動によつて知つたといはれてゐる。また時間の計算は、最も面倒なものであるが、これらはココアの盃の底に小孔をあけ、それを水瓶の中に入れて、それの沈んでゆく時間に注意したといふ。われらの祖先が古代に行つた漏刻を反對にしたもので、原理は少しも異つて居らない。

時の間 隔を現すことは、原始人にとつては最も困難で、何年前といふ觀念は、彼らの頭腦に像をむすばない。こんなとき、ペンシルヴァニヤの土人は、「あいつが鹿を捕つたりする頃」とか、「獸をとつたりするほど力強く年をとつたとき」といふ風に表現する。これほど適切な表現法は他にない。

それはわが古事記などにも現れてゐる。素盞嗚尊が、八拳鬚、胸前に至るまでになどとあるは、鬚が長く生えるやうになつてもといふ意味で、たゞ時の間隔を云ひ現したのにすぎないのである。

非常に 長い以前のことを云ひ現す場合などには、ペンシルヴァニヤの土人は、非常に寒かつた冬とか、雪が大層降つた年とか彼らが記憶にのこつてゐる異常のもの……

ダコタ族や、キヨワ族は、一種の繪曆をもつてゐる。

彼らは、水牛の皮に、種族の歷史を描いてゐるが、それによると一八〇〇年、一七八六年、一七七五年まで遡ることが出來、その前はもはや神話時代である。

おのお のの年は、夏と冬との區別なく繪によつて現はされそのあるものは一八一七—八年、一七九四—五年といふ風に、次の年へかけて描いてゐる。

中には、星の嵐の冬といふのがあるが、それは流星群の著るしかつた年で、一八三三年であつたといはれてゐる。

ダコタ族の中には、時の記號として圓を用ひ、小圓は一年、大圓は長期といふ風にきめてゐるものもある。

メキシコでは、アッテク族の曆石が發見されたが、それによると彼らの曆法は、三百六十五日の無限の繰返しで、そのあひだにすこしの

閏日を 置いた形跡が見えない。

けれども、曆法學者の研究によると、三百六十五日の年と、三百六十日の年とがあつて、太陽曆と、太陰曆の二樣の循環をみとめ、前者にあつては二十日づつ十八回の周期（月）を經て、三百六十日を得、それにさらに惡日或は無駄日といはるゝ五日を加へて、三百六十五日としたといふ。これらの計算法は今日より見て實に敬服に値する。

かうした民族々々の時の計算の差異、曆の變遷變遷などを、比較研究してみたならば、文化移動線の方角やら、人種の混血の比率などを知ることも出來て、面白いとおもふ。

曆を持つ民族、それは民族の文化史であり、民族の水準を物語るものである。

“霜やけ”禍に
温いとうがらし靴

霜燒けの方は手足を浸す温湯の中へ一つかみの青松葉とか鹽とか、とうがらし、生薑のやうなものを入れるとか、ひば湯にするとかすると一層手足が温まつて效果が多いものです。洗面器のやうなものを弱い火の火鉢の上にのせ、ぬるくならないやうにして十分間位温めてゐるのです。あとは乾いたタオルでよく拭き、ワセリンとかクリームとかを塗つて皮膚を乾燥させないやうにします。霜燒けの子供達には靴にこれだけの手當をしてやり、ひび、あかぎれの子供達にはワセリンを充分すり込んで出してやつて下さい、そして夜寢る前にもう一度くり返してやれば可哀さうな思ひをさせずにすみます。なほ靴をはいて出かける子供達には必ず靴の中にとうがらしを刻んで入れてやることです。非常に足が温まります。

受驗戰線異狀なし!?
多少緩和されませうが
“油斷は大敵”です

中等學校の入試近し

そろ／＼中等學校の入學期も近づいたので、試驗を受けるお子さんがたは氣持も緊張して、遊びにも氣が入らないといふ調子でせう。尋常科卒業生の數は、一年は一年と上昇線をたどつてゐて、男生、女生合計が昨年は二、三五二人、今年度はそれより更に二百名ほど增加、二、五五三人に達する模樣です。そこで、それら卒業生の卒業後の志望校をたづねてみますと、次のやうな數字があげられます

中學校側

◆中學校　は第一、第二、大連の三中學校を合せて、入學志望者數は、尋常科卒業と高等科卒業を合せて一、〇八三人、これに對し、三中學校の收容人員は七〇〇人見當ですから、結局超過人員三八三人といふことになります。

◆商業學校　は尋卒、高卒合計三二八人に對し收容人員は二〇〇人、これも一二八人の超過となり。

◆實業學校　は志望者七九に對し一二〇の人員を收容しますからこれは不足人員四一名といふことになります。

◆育成學校　は二十名收容に對し志望者五二名、つまり超過三二名の勘定になり

總計しますと、志望者一、五四二人に對し收容人員一、〇四〇人で差引超過人員五〇二人といふものが、試驗の篩にかけ落されることになるのですが、本年度からは關東廳設立の工業學校が一六〇人を收容し得る見込みですし、工專附屬の職業教育部、沙河口工作工養成所にも數名を收容、其他は早苗高等小學校に入學出來やうとみられてゐます。

女學校側

女學校の志望者數と收容數を表示してみますと

	收容人員	志願者	過不足
神明彌生	四〇〇	九六六	過五六六
羽衣	二〇〇	四九	不足一五一
女子商	一〇〇	一二三	過二三
技藝	一二〇	六〇	不足六〇
總計	八二〇	一二六六	差引過四四六

なほ神明高女、女子商業は各一學級（五〇名）增級の計畫が今年は實現されるはずですし、技藝女學校もなほ多少は收容の可能性があり、その他は聖德小學校に入學することになつてゐます。昭和九年度には受驗者數八三三名に對し入學許可數四二九名で、四〇四名の超過でしたが、本年は一學級增級の見込みの下に、一、二六六名の志望者に對し九二〇名收容するとすれば、超過數三四六名となり、昨年度より幾分樂になるわけですが何れにしても、試驗の關門は通り拔けなければなりませんので、油斷は大敵だと思はなければなりません。こゝ四、五年來、收容者は小學校の成績をもとゝし、あとは簡易な常識試驗を行ふにとゞめてゐましたが、今年度もさうするか否か、まだはつきりしません。何れ本月下旬には、試驗方針も決定しませう。

何よりも先づ自信を養へ
石川大連第一中學校長談

學科試驗をするとしても、難しい問題は出しません。だから、準備も平常勉强してゐる程度で結構です。みんなあまり取越し苦勞をしすぎるやうだが、小學校卒業生の過半數は、充分入學可能の成績を持つてゐるのだから、何より自信を養ふことが大切です。勉强より

スケートでもして、體力を練つておいて貰ひたい。なほ、中學校としては卒業後更に上級の學校に進むだけの腦力、體力、學資を必要とするから、入學前にそれらの點を充分に反省してみる必要があります。早く社會に出て働かうとする人は、他の實業學校を選ぶことです。このごろは、めだつて實業學校卒業生が社會に歡迎されてゐる事實も考慮されたいことです。

豆手帳

●ガラス瓶の口●　ガラス瓶の共口の蓋が、どうしても取れないことがあります。さういふ時は口の周圍にグリセリンをたらして暫く其儘に置いてから拔いてご覽なさい。

●硬い毛髮●　髮の毛が硬くてお困りの方は、洗髮して最後の濯ぎ水の中へ少量の食用酢を加へるか、レモン半個をしぼり込むかして濯ぎそのまゝ乾かすことを數回くり返します。

盆栽類は
早く植替を

ご用ずみの盆栽は、なるべく早く植替へを致します。松竹梅なら各々を一鉢づゝにわけ、土は砂混じりの水通しのよいものを用ひて植ゑます。それは松は水分を多くやつてはいけませんし竹には豐富に、梅にはその間といふ具合に違ふからです。そして出窓のやうな所に置き、時々霧を吹きつまみごえ（油粕類）を一鉢に二ケ所位づゝ一月に一ぺんほどやります。福壽草は濕氣が必要な植物ですから、水分もまた豐富に與へることを忘れてはいけません（後藤久太郎氏）

婦人會だより

▲大連婦人團體聯合會新年互禮會（十二日午後一時より市內播磨町家事講習所で）申込みは十日まで、八日から事務始めです

學藝
“只今お笑ひ草”（上）
柊　憲二

最近「只今御笑草」といふ古本を手に入れたが、これは寶永の末から寬政のはじめ頃まで、江戶の市中に名を識られた門附け、物貰ひ、勸化僧などの異樣な風態を描き寫したもので、著者は、狂言作者だつた二代目瀨川如皐である。

卷尾に、文政五年四月三日と明記した蜀山人の跋があるから、その頃に出版されたものだらう。

こゝに、その挿畫を複寫することは出來ないが、書き添へられた、それら門附け、物貰ひ、勸化僧などの小傳を二、三拔き書きしてみることにしよう。

高野行人

明和の頃から天明の初め頃まで高野行人と呼ばれる門附けが居つたことがある。

かれは、淨衣を纏ひ、白の脛引にてつこう、頭には白木綿のほゝかむりをして、その上に菅の小笠といふ扮裝であつた。

しかも、笠の上には、水を入れた小さな手桶に、しきみの花を差して載せ、鉦鼓の大きなのを千日參りのやうに腰にはさんで打ち鳴らしながら、高さ一尺二、三寸もある鐵ののべがねでこしらへた一本齒の足駄をはいて町々を悠々と步き廻つてゐた。

誰かゞお鳥目を投げ當へた拍子に、一錢銅貨が地上へでも轉がり落ちると、無雜作に腰をかゞめて拾ひ上げる。

そして立上ると頭上の桶の水を樒で二、三度手をのべてそゝぎ、腰に持つた經木へ矢立で何やらを書きつけて、ねんごろに回向するのだ。

この立居行道に、頭の上に載せた手桶の水を、ただの一滴すらこぼすやうなことがなかつたのだから、誠にれんまの業ではあつたものである。

歌比丘尼

流石に鳴の俤もあれば
のびのびと春の日影や足駄行

天明の頃までは春の時分になると、飛鳥山日ぐらし邊や、目黑の不動、雜司ケ谷などの人の群集するところへ、十六、七か、廿歲ばかりの比丘尼が、薄化粧して、無紋に淺黃ねずみ、紬やうの小袖を着て、幅の廣い帶を前に結び、頭には納豆ゑぼしとかいふ黑木綿で折つた帽子をかぶつて、たい箱と呼ばれる黑ぬりの文庫のやうなものを小わきにかいこみ、小唄を唄ひながら町々を物乞うて步いたものである。

この歌比丘尼は、二三人の小比丘尼を連れてゐるが、小比丘尼は粗末な木綿布子のきやはんをはき手おひをかけて、後に垂れのある黑木綿の角頭巾をかぶつてゐる。

そして、手には五合糧も入る柄杓の柄の短いのを持つてゐるが、年の頃は六つばかりから十一、二頃までの子供である。

かうした小比丘尼が三、四人打ちつれて物乞ひをやつてゐるのには、御寮比丘尼といつて年の頃四十歲餘りの、さも憎々しい顏つきをした女が、同じやうな扮裝でつきそつてゐるのだ。

頑是ない小比丘尼達は、町々や門々に來ては

鳥羽のみなとに船がつく、今朝のおひてにたからの舟か、大こくさおゑびすさにつこりさ、チトくわんおやんなん。

と、悲しい聲で歌ひながら物乞ひをするのである。（つゞく）

豕（下）
島田貞彥

豕の形態が遺物に現れてゐるのは漢代の明器に於いて最も著るしい。三代の銅器には遺憾ながら其の例證に接しない。漢代の明器、卽ち墳墓に副葬する假器として百般の日常生活に必需な土製模型中に瓦猪圈が著るしく多い。これは豚小屋を表現したものであつて、方形又は圓形の低い牆壁を繞らしその一隅に厠を設けてあるものであつて、中々巧に造られてゐる。

南滿洲の漢墓では、この種の猪圈はまだ發見せられないが、その代りに單獨の豚を象つた瓦器が多く發見されて居り、しかも孰れも形態の妙を極めてゐることに於いて南滿洲漢墓發見明器として特殊の地位を占めてゐる。著例として旅順管內の南山裡又は營城子から發見してゐる。

この單獨の瓦豚は或は猪圈に附屬したものゝ遊離であるとも思はれるが猪圈的な瓦器を伴存してゐないことより見ると南滿洲では飼育の光景を表すよりも供獻としたことが重んぜられたものと推される。それは南山裡の或る漢墓では大きな豚の遺骨が横たはつて居つて、送葬當時の供獻であると考へらるゝことゝ對照していひ得られるのである。

○

琉球に旅すると、さすがに豚の本場だけあつて、多くの家庭には厠として豚が飼はれてゐる。低い土壁で圍まれてゐる一方に小孔を穿ち頭を突出して脫糞を待つてゐる光景は漢代の猪圈を一層認識せしめるものであらうが、洵に不潔な感を與へる。これに反し赤い滿洲の地肌に點々として居る豚兒群を見ると寧ろ可憐なものと思はせられる。所謂「豚兒」などいふ賤稱は感息といふやうな謙遜を要しないと思はれる。

落花生のみのる秋晴れの頃に、人と豚とが一群となつて大地を匍匐して採り入れてゐる光景は、一幅の泰西名畫に劣らない氣がする

○

今、日本では各地に新興鄕土藝術が叫ばれてゐる。滿洲といへば高粱と玉蜀黍とが代表せらるゝやうに、豚も亦濃厚な鄕土色を反映するものであらう。新興滿洲鄕土藝術として玉蜀黍の殘幹を利用して造つた豚形楊子容れなど滿洲土產として相當の歡迎を受けるものと考へる。

家畜として豚はご體質强健であり、氣候、風土、粗飼に耐へ、且つ早熟多產なものは他に求めがたいとされてゐる。しかも利用としては生肉の外にハム、ベーコン、臘腸の種類はいふまでもなく、脂肪は石鹼や化粧料に、骨は工藝品材料に、毛はブラシュに用ひられ其他血液から糞尿に至るまで利用せられて餘すところがない。人間の屑をよく豚にも劣ると比喩するが、豚にとつては至極有難迷惑なことであらう。

○

日本では鹿兒島の「豚骨料理」や、琉球の「豚料理」は洵に鄕土色の豐なものがあつて、土地の印象を永く記憶せしめる。豚饅頭が漢族の唯一的な嗜好であることは三千年來の傳統といふより外はない。聽く所によると北平には「沙鍋居」と云ふ白肉舖があつて、豚一式の繩暖簾式のものとして食道樂に知られてゐるといふ事である。豚は凡ゆる點から見て動物界に於ける「下手物」であらう。趣味愛好の上乘は「上手物」よりも「下手物」にひそんでゐることを思ふと、この不恰好な動物の存在は、蓋し動物界にとつて確に一つの賑かな存在たらざるを得ないであらう。

【寫眞は漢代瓦製猪圈】

海外消息

レニングラード映畫會社の手で過般「神經組織」といふタイトルの大仕掛な化學映畫を作製中であつたが最近完成した。フイルムの大部分はソウエートの著名科學者も此の企てに贊成して諸動物の頭腦、脊髓等を取り離した上、或種の處置を施して撮影の便に供したものである。全卷の中で最も興味を惹くのは犬と猿を使用してパヴロフ氏の「コンディショナル・リフレックス」に關する學說を說明してある部分であるがその他モスクワ動物園、ヅーロウ動物心理研究所で撮影されたいろんな動物本能の特長を巧みに說明した寫眞も人氣を呼んでゐる。この撮影には顯微鏡寫眞、彩色寫眞及び科學的最新技術が應用されてゐる。

わたしの出納簿
衣裳代もち越し
（二）失禮しちやうわヨ　踊り子苦樂帳

午後一時、彼女はまだお寢みだ一時半、起きて風呂へ行く。お化粧。アパートへ歸ると同時に來客。レコードをかける〇雜談五時、純白のドレスに深紅のマフラアを纏うて、春を飾りつけた舞踏場に姿を見せる。その一隅のティルームで――

「何しろ七十人からのダンサーですもの。收入つたつてぴんからきりまであるわけでせう。ナンバーワンとかそれに近い人なら、クリスマスの晩とかお年越しの夜なら延べにして三百人近くの人と踊つてゐるわ。ティケットは二十錢、そのうち九錢だけダンサーに渡されるから、一晩で二十七圓つてことになるけど。でもあたしなんかそんなにないわよ。まあ二十圓から二十五圓てとこ。中には、クリスマスだつて十圓と入らない子もゐるわ。」

「普通の日は？」

「さうね。十圓平均とみれば月に三百圓だけど。どうしても、三百圓にはいくらか缺けるやうね」

「ぢや二百四、五十圓てとこ？」

「え、まあ、ほゝ」と笑殺……。

「で、勘定日は？」

「一ト月三べん。二日と十二日と二十二日。そのときは、まづ收入の一割が積立金として引かれます。次にはこゝのお食事代寄宿舍にゐる人たちは一ト月の部屋代三圓と食費十二圓、他にあたしたち、洋服屋と洗濯屋の拂ひが、これがまたたいへんよ洗濯代は、たいてい五圓、洋服代十圓內外、それやこれや差引かれたら、幾らも殘りやしないわ。貯金なんかしようたつて、とても出來つこなし。」

「洋服、洋服つて、いつたい何着ぐらゐ持つてゐるの？」

「十二、三着――平均して十着ぐらゐ」

「お化粧代は？」

「一ト月十圓は要るわね。」

「割に少いやうだが……舶來品？」

「失禮しちやうわね。コティのパリパリだわよ――香水？四、五圓のもの、一ト月どうしても一瓶は轉がつちやうワ。」

「もう一度失禮しちやつて、そのドレス、いくらかゝりました？」

「六十五圓」

「拂ひは？」

「暮れの二十二日には、手に入つただけみんな國の方へ送つちやつたし、二十九日――あら、忘れてたわ。十二月だけはね。特に二十九日にもう一度支給されて、その代りお正月の二日は渡らないことになつてるの。だから二十九日には、諸拂ひ全部濟ませるつもりだつたんだけど……」

「だけど、拂へなかつた」

「お歲暮だつて隨分たくさんだつたし」

「何處へ？」

「アパートのお隣近所、それにお客樣からいたゞいたお返しもしなくちや」

「百圓は入つたとして、六十五圓のドレス代拂つたあとは、みんなお歲暮になつたつてわけ？」

「さうよ。尤も困れば、別借つて手もあるけど」

「それは例の積立金から？」

「いゝえ。これは信用のあるダンサーに限るんだけれど、別に貸してくれるの。積立金の方は、病氣したつて出しちや貰へないのよ。これは、ダンサーを止める時とか內地へ行く時とかだけ。」

トタンにけたゝましくベルが鳴つた。

「……ちよつと、點呼だから」

大勢の踊り子たちがホールに居ならぶ、天井のゴム風船がゆらゆら搖れる。レコードはフオックス・トロットからタンゴにかはつて、時計はちやうど六時半

「どうも失禮」

點呼を終へて歸つて來た彼女に、もう一度問ひかける。

「さしあたり買ひたいものは？」

「えゝと」

と考へて、

「ネックレース、あるひは腕環といつたとこ」

そこへ一人の男がつか／＼と寄つて來て、一枚のティケットをポンとテーブルの上に投げ出す。

「君と踊らうと思つてやつて來たんだが、もう歸る」

さつきからの長いおしやべりを、待ちくたびれたらしいのだ。

「すみませんわれ」

立去る男の後に、愛嬌のいゝ微笑を送る。グッド・バイ。

希望
新年文藝當選川柳　高橋月南選

◇天
勝鬨へ遠く希望の受け答へ　大連　小西晚香

◇地
癒る子の望むにまかす父の指　東京　海野龍太郎

◇人
來る度んび仲人希望の齡を減し　遼陽　西村凱三

新刊紹介

●女性文化●（新年號）特輯號、第一線に立つ女性、女流作家出世物語（發行所、東京小石川江戶川一八、交蘭社、價三十錢）

春秋茲に三度

滿洲運動競技界の現狀と將來【3】

大滿洲帝國體育聯盟主事　久保田完三

大滿洲帝國體育聯盟の沿革 ㈢

この間、各部においてはそれぞれ諸競技會、講習會その他各般の事業を遂行し、十月の體育週間には全國民を擧げて、體育體識の一大運動を現出したのであります。滿洲國に於いて大いに奬勵しなければならないスケートが滑氷協會の組織と共に各地に行はれましたのも此の冬である。吉林の松花江には滿洲に誇る一大リンクが設備されました。かくて大同三年（康德元年）に入りて早々、協會は極東參加問題の難關に逢着したのでありますが、この問題は既にあらゆる言論機關を通じ、一九三四年の東洋に於ける體育界の命題として盡されてゐますので、茲に多言を要しませんが、これを要するに本問題は東洋體育界に當然來るべき一大改革運動の導火線として、妥當普遍なる

日滿 國交關係上に於けるスポーツ的交歡を磐石不動の境地に立たしめたる劃期的一段階として過去の記憶に止めたいと思ひます。何れにせよ此の運動は、日滿體育の一貫せる理想の彼岸に到達せんとしつゝある歩みの中に投ぜられました問題を赤裸々に、徹底的に論議し盡したものでありまして、新しき東洋體育協會の結實こそは、實に東洋體育界が一大革新を遂ぐべき千里萬用の門戸であり、吾人はその開かるゝ扉への躍進を期するものであります。

康德 元年六月三日には曠古の大典を慶祝し、全國百餘ケ所に慶祝大典大運動會を華々しく開催し、續いて十一日秩父宮殿下奉迎運動會には、延び行く滿洲國スポーツ界の一斑を台覽に供しましたことは、不滅の光榮であります。同年七月、協會は、廣汎に亘る體育運動團體の狀勢に鑑み、其の機能と組織の變更を斷行し、大滿洲帝國體育聯盟と改稱することになつたのです。その改變せる要點は各競技種目別協會を基本構成體とする聯盟組織と爲したる點であつて、從來の各支部を聯盟地方事務局として、各協會支部の統轄事務に當らしむることにし、縣機關は從來の名稱を縣體育會と改めたのであります。

爾來 各協會の事業は進展し在滿日滿各種競技會、講習會、足球代表チームの日本遠征、全滿籠球大會、全滿都市對抗足球戰、滿洲帝國野球大會、運動競技週間各競技種目デーの開催等々、限りある時間と豫算の中にあつてあらゆる努力を續け、九月下旬には康德元年度事業の總決算とも見るべき第三回滿洲國體育大會が、南嶺國立綜合大運動場のグラウンド開きを兼ねて盛大に擧行されました。本回には熱河省が新に參加し、女子籠球、男女網球、同卓球、ラ式足球、野球、馬術等の種目を新しく加へ、集る地方代表選手六百餘名、名實共に全國大會に恥しからぬ盛況を見たのであります。

國立 綜合運動場の設立はこれにより今年始めて滿洲國グラウンドにおける大會を開くことが出來、一段と國家體育の意義を深からしめたことは特筆すべきであります。十月に入りて第二回體育週間を實施し、續いて冬季シーズンを向へ新京、吉林、奉天を中心に本格的にスケートの普及が圖られ、本月中旬には松花江において全滿スケート大會が開催されることになつて居ます。（つゞく）

日本棋院 大手合戰譜【廿六局】

先　四段　中川新
　　二段　伊藤きよ子

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

—【3】—

●四一ぬノ七（8分）　○四二れノ十二
●四五れノ十　○四六たノ十三
●四九そノ十三　○五〇ぬノ九（3分）
●五三ぬノ十二（24分）　○五四ちノ九（7分）
●五七へノ十八（8分）　○五八にノ三（6分）
●六一ロノ十五　○六二ろノ九（5分）
●六五にノ九
●四三たノ十二（8分）　○四四たノ十一
●四七そノ十二（13分）　○四八よノ十二
●五一ぬノ十（14分）　○五二ぬノ八（1分）
●五五ちノ十（1分）　○五六とノ十六
●五九はノ三（2分）　○六〇ろノ十六
●六三ろノ八　○六四はノ十（5分）

所要時間累計白五十五分、黑三時三十三分

對局者の言葉（黑）四十一は薄かつた、五十二に控へ、上一の（ち三）あたりの打込みを狙ふ一手でした（黑）四十三で四十七の馬眼は打…

（白）六十は黑の應手を…
（白）五十六と黑五十七との…
（黑）白五十と來られて閉口…

戰の跡 ◇黑四十一は…

トーナメント式 新選棋戰【其三】

準決勝戰の二

平手　先　四段　加藤富久
　　　　　四段　鈴木禎一

【圖は五四銀迄の局面】

△加藤氏持駒　ナシ

△二八玉　▲五二金上
△三八銀　▲六四歩
△七七桂　▲七四歩
△八六歩　▲八四歩
△五八金左　▲九四歩
△一六歩　▲一四歩
△四六歩　▲九五歩
累計四十二手

講評 土居八段

△加藤君は低い構へで、着々陣容を擴張しつゝ、敵を壓迫せんとする方針を樹てたは、豫定の行動とは言ひ條、賢明な策である。
▲鈴木君の九五歩は如何かと云ふに、三五歩と突き出して、位を張つて置く方がよい。

觀戰記 七段　荻原淳

◇戰機熟せず益々自陣の整備を圖る

加藤氏は二八玉と專ら自玉の防備を厚くして決戰に備へれば、鈴木氏もまた六四歩、七四歩と益々敵陣壓迫の方針を繼續して、着々たる豫定の行動に出る。

戰機はこゝに持久戰模樣。共に未だ機會に惠まれない樣だ。全く對立の狀態になつた樣に見受けられるけれど、鈴木氏には幾分仕掛の妙味もあるが、然し機會を誤つては敵の馬の活動を許し、棋勢を損ずる恐れがあるから仲々六ケ敷い局面だ。それだけに、大いに苦心の存する所で、同時に今後の推移は大いに刮目すべき處であらうと思ふ。

ラヂオ　八日

新京百キロ（MTCY五六〇KC 午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇（東京）講演「本年の外交展望」芳澤謙吉
七・〇〇（東京）琵琶　一、「金石」高倉旭仔謠曲―高倉旭仔、大路旭路、佐藤旭逢、木下旭如　二、「壽猿」荒牧輝鳳作詞作曲―高倉旭仔、大路旭路、佐藤旭…、木下旭如、ピアノ刀根研二「淸水一角」荒牧輝鳳作詞作曲―高倉旭仔、荒牧旭光
七・二五（東京）富本「歲朝壽」（長生）淨瑠璃富本豐園、本豐美都、三味線富本豐前、本豐美代、上調子富本豐都…
七・四〇（東京）管絃樂ベートーヴェン交響曲―連續演奏（第一回）交響曲第一番ハ長調、第…

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

…三〇　明治天皇御製謹話（大連と同じ）
…四五　天氣實況（日滿語）
…〇〇　料理獻立今井柱發表
…四〇（東京）經濟市況
…五九（東京）時報
…四〇（東京）全國ニュース
…五九　時報（滿語）

午後の部

…〇五　經濟市況（日滿語）
…三〇　ニュース
…〇〇　演藝（一）六月雪（二）…

…〇〇（奉天）子供の時間、お「非常時日本の子供のつとめ」大數島小學校長石原哲二
…コドモノシンブン
…〇〇　ニュース、告知事項、…業紹介事項
…三〇―八・三〇迄新京百キロと同じ
…三〇（東京）時報
…二一　小唄「梅が香」外六曲＝大檢小圓、三味線田村てる枝
…〇〇　ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

七・〇〇　氣象通報、ラヂオ…

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

ラヂオ相談

【問】八球で何故內地が受信出來ないか

（一）八球スーパーでさへ晝間內地放送の受信出來ざる理由。
（二）晝間の內地中繼（大連放送局にて）は如何な徑路を經て行はれて居りますか。（大連市K生）

【答】（一）電波傳播の性質上晝間は夜間に比し傳播勢力が著ろしく減衰するからです。
（二）國際電話會社名崎送信所の短波放送を新京にて受信し大連へは陸線で送るのです。（電々會社・係）

【問】安東市內の受信狀態をお敎へ下さい

安東市內の受信狀態を左記につきお尋ね致します。
（一）ペントード使用三球式にて受信し得る放送局を強さの順序…

…ますが、調節コイルとはどんなコイルですか。コイルはスパイダーコイル一組、低周波コイル二組、アンテナより入りたるところに一組あります。
3、アンテナより入りたるところのコイルの長き方を二十周巻たるに聲が小さくなつて聞えなくなりました。（營口皿井勇）

【答】 1、大連新京が入らないのはコイルとコンデンサーの容量が足らないからです。
2、調節コイルとはアンテナコイルに隣合つた一寸捲き數の多い方のコイルの事です。（電々會社・係）

滿日敗退聯珠（七局の三）

先番　四段　大橋秋峰
後手　三段　內田延克

講評 高木水人

謹賀新年

大阪支社扱

熊だ！大きな跡 只恨む、乏しき獵運
獐、鹿の群には目もくれず 只管・猛獸の追擊へ
士氣更に昂し

【新站にて島田特派員六日發】金斗宮に於て快報に接した一同は勇氣百倍、直に巻狩りを行ふことになつたが獵場地方は拉濱線建設に這入つた日本人達より拉濱富士の名をもつて呼ばれる程で、主峰は朝陽山であるがそれに九頂蓮花山と呼ばれる海拔五〇五メートルの山が重なつて居り、金斗宮は朝陽山よりも寧ろ九頂蓮花山の中腹に位するといふ方が當る位であるので巻狩りも先づ九頂蓮花山より行ふこととなり、全員を三手に分つて東麓、西麓及び中央より攻め、勢子を用ひずして追討ちを行ふことに決定東西二方面が先發して中央部は暫く遅れて出發した

山 は奇巖亂立、櫟、白樺、欅等の落葉樹は三抱へ或は四抱へもあるものが亭々と聳え立ち、極く少數の松其他の針葉樹が澄んだ緑の葉をつけて點在してゐる、前日の呼蘭嶺方面とは異り幾分斧を入れた痕はあるが然も尚晝尚暗しと思はれる程の密林である三方より攻め登つた一行は密林に入ると同時に二十メートル位の間隔を保つて一列橫隊に散開した、獵に高聲は禁物で誰一人として聲を出す者もない、殆んど人跡のない北滿の密林、針一つ落しても聞きとれる程の靜寂さだ、密林の中は五寸餘りの雪に蔽はれ、岩石が隱れ、雜木の根と枯れはてた雜草とが屢々進行の足を妨げる

注意して進むと到るところ眞新しい動物の足跡だノロ、鹿が最も多く、猪の跡も相當發見される、記者が辿つた中央班では仁王樣を思はす大きな丸い足跡を發見した、〃大きな熊だ！〃と案內の滿人が叫ぶ各班何れも獵が上に緊張の度を加へながら岩の根を攀ぢ、木の根に縋り、前方に注意して進む、左右には獵友が居る、只前方を注意すればよいのだ、十時過ぎる頃右翼の方に當つて數發の

銃 聲が聞える

〃やつたなッ！〃と思ひつゝ、更に進むと、突然疎林の間から獐や鹿が飛び出して逃げて行く、誰かこれを射つては大物を逃がす虞があるので、獵慾を抑へて前進する、

然し殘念ながら正午九頂蓮花山の頂上に達するまでに猛獸を發見することが出來なかつた、山頂に立てば風は一際つよく完全に葉を落し切つた大木の淋しい梢を鳴らしつゝ過ぎて行く、空は群青に澄み渡り一片の雲だに止めてゐない樹の間越しに遠く北を望めば老爺嶺の主脈雪を頂いて東西に走り、更に遠く張廣才嶺の山並が煙つてゐる、また眼を轉じて南を見れば拉濱間第一の高山西土山峰が群青の空に浮彫となつてゐる、雄渾極まりない眺めだ

獵友はと探せば既に九頂蓮花山を下つて朝陽山に向つて進んでゐる模樣である遅れてはと直に連絡行動を起す、時に銃聲がする、だが中央班の前には猛獸らしい影も見えない

朝 陽山は九頂蓮花山よりも更に險しく更に密林でその頂上に達したのは午後一時であつた、獐、鹿は限りなく發見したが、遂に猛獸を發見し得ず、谷間傳ひに根據地金斗宮に歸つて來たのが午後二時半、既に左右兩班も歸還してゐたがこれも獲るところがなかつたとの事で一同ガツカリする、一流の射手を揃へ萬全の方法をとりて而も遂に得るところがなかつたのは獵運の拙きところと諦めるより術がない

遂に人員を纏めて午後四時前金斗宮を出て歸還の途についたが、北滿の夜は早く堅家蔵子を過ぎる頃は夕闇迫りて風寒く、獵に出て獲物なく歸る一同、戰ひに敗れて歸る武士の哀しみを味つた、ゆきしなの希望と異り、歸りの淋しさ寒さも冷たさも辛さも、行きしなに幾倍かして感じられる、然し一同未だ希望を捨てたのではない、更に第三段の構へに入るのだと決心を固めつゝ橇を急がせた、新站に歸着したのは夜の帳まつたく下りた午後六時過ぎ、すみ切つた空に星の光のみ冴えてゐた

獲物は孰れに？
大連班は決死行
額穆の大密林へ出發

【敦化にて南里特派員七日發】日滿兩國猛獸狩敦化遠征團の奉天班十一名は七日午前七時敦化發哈爾巴嶺に、又乙班三十一名は同七時十分發列車にて秋梨溝に向け夫々勇躍出發したが、少々冒險だと懸念されてゐた大連班十二名の額穆縣城を圍繞する大密林征服團はトラック一臺を借りきり、午前七時額穆街道を官地經由十二邦里を零下二十餘度の極寒と幾多の危險とを排除しつゝ額穆行の壯途に就いた、奉天班は哈爾巴嶺に大連班は額穆に兩三日滯在、雪の密林を行軍しつゝ決死的大巻狩りを行ふのである、かくて新站を中心として活動中の新京班、哈爾巴嶺に根據を置いた奉天班、鐵道沿線から十二邦里もの奥の大密林地額穆に遠征した大連班、以上甲班の三班は各自猛烈なる競爭を開始したが大連班は悲痛なる決死行だけにその獵果の最も大なるものを期待されてゐる、

乙班の秋梨溝における巻狩もまた同獵場より敦化方面にかけては積雪少く、溫度も零下二十三度餘で惠まれた獵日和であるのでその獵果興味をもつてみられてゐる

なほ六日新站着の村田副會長は七日午後三時半敦化着大正旅館に投宿、九日の猛獸狩り解散式に臨み十日一行と共に歸途につく豫定である

比例する獵慾と食慾

雉料理に舌打つ團員達、あすのスツキイ・ヒツトを祈りつゝ食べる・食べる……

新軍司令官の下に けふ關東軍觀兵式
國都中央通で擧行

【新京電話】新春劈頭を飾る關東軍觀兵式は新任南軍司令官の初の統監のもとにいよ／＼八日午前十時より新京驛前廣場より軍司令部廳舍前に到る國都第一のメーンストリート中央通に於いて華々しく擧行される

この日在京參加各部隊は午前九時半步兵各部隊、〇隊飛行隊、衞戍病院自動車隊の順序で中央通り東側に西面して堵列、十時より閲兵を開始し、終つて南軍司令官は新京神社前において分列式を行ふが、これと時を同じうして空には關東軍飛行隊の精鋭機〇〇隊の壯烈なる空中分列が行はれることになつてゐる

なほ諸兵指揮官は關東軍飛行隊長佐野光信少將、幕僚は塚田大佐、河野、鹽澤各中佐である、又この日張軍政部大臣、王同次長初め滿洲國側各要人は皇軍の威容を陪觀のはずである

滿人軍も振はず 朝鮮側勝つ
滿鮮對抗卓球試合

本社後援、滿洲卓球協會主催の全朝鮮軍對全滿人軍對抗卓球試合は七日午後五時半より滿鐵社員俱樂部に於て擧行、定刻兩軍の入場式、兩主將の交歡等あつてて後直に試合に移つたが、滿人軍意外に振はず……

鞍中・王座へ
臺灣代表と三對三の引分となり 優勝校と決定さる

モーター爆發し 係員三名死傷
解氷試運轉中の椿事

七日午後三時五十分ごろ市內西通り關東州廳土木課大連出張所裏の空地で、大連民政署水道課配水工務係監督對馬秋雄(四〇)同係員金成典夫(三三)同德安光男(二二)同清水三三(二七)の四氏が電氣解氷機設置のトラックに乘り込み、凍氷水道の解氷作業に出動すべく試運轉中、轟然たる大音響と共に二十馬力の電氣モーターが爆發し、機械點檢中の金成工務係員は頭部をメチヤ／＼に粉碎され、鮮血に染まつて昏倒、對馬監督は前額部から頭部にかけて重傷を負ひ、清水係員は飛散した鐵板の破片で後頭部に微傷したが、金成氏のすぐ橫にゐた清水氏は奇蹟的微傷だに受けなかつた(寫眞は金成氏)

椿事發生と同時に負傷者を山縣通唐澤醫院に收容手當を加へたが金成氏は出血多量の爲め同四時半死亡對馬氏は全治二週間位で生命に別條ない、大連署司法係から谷巡査部長、保安係から池端技手現場に出張檢證したがトラックの車內は鮮血に塗りつぶされて凄慘を極め、鐵板の破片は數間も飛散しモーターの半分は徹底に破壞してゐる、原因……

慘憺たる現場

毆つて投身 海中で凍死

七日午前九時三十分入港五二番バースに繫留した昌平丸の炊事夫于瑞海(三四)の許に同十時頃一滿人が現れ三圓の借用を申込んだので「見も知らぬお前に金を貸すわけにはいかない」と斷るやそのまゝ立去つたが、同正午頃于が買物に出んと下船したところを先刻の滿人が現れ突然拳大の石をもつて于の右顏面を强打、倒れるのを見て毆死したものと思ひ逃走せんとするを甲板上の船員が發見追跡するや窮した件の滿人は無暴にも零下二十數度の海中に飛込み遂に凍死してしまつた、水上署より檢證したが身元不明のため目下取調中

討匪に出動

【奉天電話】舊正月を控へ匪賊くづれが寒氣と饑に疲れ果て城內侵入を目論んでゐるらしく各署で警戒中のところ、七日午前六時頃渾河沿岸に系統不明の匪賊十數名侵入し附近民家へ押入り物品を强要し、更に城內侵入を企てつゝあるを探知した奉天〇〇隊は瀋陽警察署と連絡し直に手配し、同地より三キロの地點にある南市場警察署でも急報に接し齋藤署長以下武裝出動、渾河第一線たる十四井路分署と協力し萬全を期してゐるが、七日午後九時に至るも未だ逮捕に至らない

名優雁次郎丈 絕對安靜を要す

工大軍大敗 對京畜球戰

湯島聖堂 近く完成 四月下旬に孔子大祭

傷病兵六十名 十日に來連

へべれけ坊さん

造花を賣り東北義捐に

自動車に轢かる

けふのメモ

由比正雪 (138)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

大捕物

「さても恐ろしき事を企み居つたな」

と宗的夫婦と兄の藤四郎は愕然とした。

八郎右衛門は言葉を繼ぎ、

「倘其他大阪京都にては金井半兵衛、吉田初右衛門が大將となり、大阪城及び二條の城を乘つ取る事に致しあります」

「シテ、江戸の大將は」

「丸橋忠彌にござる。今日拙者正雪殿屋敷にて忠彌と闘碁をいたしましたが、一目の爭ひより彼は拙者の面部を打ち、御覽の如き傷を負はせましてござる。斯る短慮の者を大將に頂けばとて到底大事を遂げることは成るまいと存じ、彼を斬つて拙者は自殺いたさんと存じ、今生のお別れを告げんものと今宵お訪れ申してござる」

「左樣か。よく申した、併し此の陰謀を早速訴へねば成らぬ。松平伊豆守は故主の事なればこれへ訴へ出でる事に致す。八郎右衛門同道致せ。コレ藤四郎、八郎右衛門に繩打つて伴れ行け」

と、そこで宗的は衣服を改め、藤四郎に八郎右衛門の繩を取らせ時の閣老松平伊豆守方に訴へ出た。

伊豆守はこれを聽き、

「江戸の大將となりしは丸橋忠彌であるか。先達、大手の附近にて彼に逢ふたが、それにしても斯る大事を企て居ろとは知らなんだ。さても油斷のならぬ事である」

と申したもの丶、斯んな事もあらうかと、密かに伊豆守は彼等の擧動に注目してゐた。そこで、八郎右衛門は屋敷の一室に押籠め、宗的に藤四郎も是亦邸內に差置き直に老中阿部豐後守、松平和泉守に此の事を知らせ、同時に町奉行石谷左近將監に申附けて丸橋忠彌を捕へる事に致した。

此の時濱人田代次郎右衛門に林理右衛門と云ふ者が正雪の陰謀を町奉行に訴へて出た。

さて、七月二十三日の今でいふ午前二時頃、石谷左近將監は與力同心を召集した、其勢凡そ五百人して、湯島の櫻馬場にて勢揃ひいたし、お茶の水金比羅坂上、徳川の旗本大岡源右衛門の構內に居る丸橋忠彌の住宅に押し寄せ、家の周圍をグルと取り卷き、門を打ち叩いた同心が、

「願ひます、お頼み申します」と案內を乞ふ。

此の時、玄關の次の室に寢て居たは正雪一味の清水八藏です。

「誰方」

と言つたが、それは此方へは聞えなかつた。

「願ひます、お頼み申します」

再度案內を乞ふ、清水は蚊帳から出て、脇差を帶して玄關の橫手の部屋からソッと出て、

「誰方でござる」

と申した。これは同心に聞えた

「駿府から參りまして厶います」

「何方からお出でになつたと」

「駿府からの急飛脚にございます御門をお開き下さいまし。手紙を持つて出ましてございます」

「それは〳〵御苦勞なことでござる」

と言ひつゝ用心深くも忍び足して門の許まで來て外を窺つたが、何穩ひつそりして居るやうでも、多人數の事であるから何となく樣子が違ふ。

八藏は以前の所へ引返して、

「暫くお控へ下さい」

と言ひながら奥に入り、

「丸橋殿、大事露顯いたしましたぞ」

と申した。

これを聞いて忠彌はガバと刎ね起き、寢衣の前を掻合せ白縮緬の扱帶をシッカリ結び、蚊帳から出ると長押に掛つた九尺柄の手槍を把り、腰には脇差を帶し、清水八藏と共に玄關に出た。

此方は同心です。餘りに手間どれるから、是は心着かれたと思ひドッ〳〵と門を打ち毀して亂れ入つた。

此の時忠彌は玄關の戸をサッと開き。

「參れ」

と聲をかけた。時に同心の馬込彌右衛門が進み寄る。忠彌は見るよりサッと突き出した槍、宛然電光の閃く如く、彌右衛門はその槍の下を掻い潜つて、ヤッと云ふと組み附いた。

夕刊
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 [illegible]
大連市東公園町[illegible]
發行所 株式會社滿洲日報社

華府條約の廢棄にフランス政府も贊同
米政府へ通告に決す

【東京特電六日發】パリ來電、フランス政府は華府條約廢棄に關しその態度を闡明すべく愈々アメリカ政府に對し通告を發することになつた、右通告の内容は

◇フランス議會は同條約批准にあたり十五箇年の期限を延長せざるべき意思を明示したこと及び

◇フランスは既に一九二二年アメリカに對しフランスに與へられたる比率がフランスの國防上必要とする程度に適合せざることを通告したこと、並に

◇國際情勢の變化に伴ふ新條約の考慮の必要ある旨を述べ、更に

◇フランスは海軍縮小が軍縮の一般的プランの上に置かれ又華府條約に參加し居らざる若干國にも及ぼさねばならぬこと(但しこれはドイツの海軍力につき最後の決定をなし得るヴエルサイユ條約に觸れる意味でないこと)

な附言したものである

對滿事務局御用始 四日は各官廳諸會社銀行の御用始だ、舊臘店開きしたばかりの新店、對滿事務局に林總裁以下登廳、林總裁より局員一同に對し年頭の挨拶を述べ新年宴會を催した。寫眞は御用始に登廳した林總裁と川越次長

ドイツ
協定に不滿

【ベルリン五日發國通】佛、伊中歐協定は直にドイツ政府に通達されドイツの贊同を强要したがドイツ官憲は露骨に意見の披瀝を避け政府代辯者は五日左の如く語つたオーストリア獨立擁護のため今又改めてかゝる條約を必要とするとすればこれまで各國が發した聲明は空言であつたことを證明する虞れがありはしないか、特に英國が全く除外されたかの如き印象を與へてゐることは注目される

中歐不干涉問題に佛伊兩國握手
意見一致し手續完了

【ローマ五日發國通】本日ムッソリーニ首相とラバール外相の歷史的會談の第一日に於て佛伊兩國は先づ中歐不干涉問題に關し意見の完全なる一致を見、佛伊兩國に關する限り一切の手續きを卽座に終了した、條約案はラバール外相のパリ出發前既に起草濟みとなつてゐたものであるが、今回佛伊の握手に依つて全中央ヨーロッパ並にバルカン地域における平和工作は茲に確實なる一步を進めた譯である、右條約案は今後中歐諸國の贊成を俟つて正式に成立をみるものでそれまでにはなほ相當の時日を要するものとみられてゐる、條約要旨左の如し

一、佛伊兩國間に協議條約を締結しオーストリア獨立に對する外部よりの干涉ある場合相互に之が對策に關し協議を行ふ

一、オーストリアに接壤するドイツを含む總ての國家間の不干涉條約調印を提案する

一、ルーマニア、ポーランド兩國に對しても右不干涉條約參加を要請する

一、オーストリアに對してはその接壤國並にルーマニア、ポーランドに對しその內政に干涉せず侵略的行爲に出でずテロリストの活動を默認しない事に同意する事を要請する

商船を補助艦として大統領が動員の法令
スワンソン海相作成を要求

【東京特電六日發】ニューヨーク來電、スワンソン海相は五日下院海軍問題委員會に書を送り一旦有事の際法律に基く登錄又は免許を有する商船を大統領が補助艦として動員し得る法令の作成を要求した、なほこの草案は國家保全には絕對必要であると海軍省は勿論陸軍省及び商工省も意見の一致を見てゐると、同海相は追加發表してゐる

陣容を建直して廣田外交の進展
中南米と南洋方面開拓

【東京六日發國通】廣田外相は現下の非常時局を飽くまで外交工作によつて平和的に乘切るべく各方面にわたり周到なる對策を擁ひつゝあつたが

一、海軍々縮交涉
一、南洋委任統治地の措置
一、日支ならびに日ソ關係

などはこれが合理的且つ和協的解決を進める充分の見透しがつくに至り、今後は更に積極的に帝國外交の進展を計るべく更に關係當局を督勵して鋭意これが達成に邁進することゝなり、殊に從來比較的閑却されてゐた中、南米および南洋方面に對し政治經濟兩方面の積極的開拓を行ふ決意をなし、この方面の陣容建直しのため少壯有爲の人材を配置すべく既に全般的の考査を終り近く內命を發する事となつた、かくて人事の刷新、外交通商機關の整備、本省との連絡緊密化と相俟つて廣田外交の積極的進展は大いに期待されてゐる

"素願を果し得て非常な喜び"
臧民政部大臣來連

滿洲國の杜石民政部大臣臧式毅氏は國內行政制度の改革完了の機會に憧れの日本に實に四半世紀振りで久闊を叙すべく民政部清水總務司長、都甲總務司調査科長、曲秘書を帶同、日本に同行の三谷奉天省警務廳長、金奉天圖書館長と共に六日午後六時半着あじあで着連したが臧大臣は途中出迎への記者に語る

私が日本の士官學校に留學したのは二十二歲から二十六歲までの最も目覺しい時であつたが、それから二十五年目に初めて行くのです、その後日本の躍進振りは日本から歸つた人々の話でいろいろ聽いてはゐるが實際に見ると想像以上に變化發展してゐるだらうと思ふ、東京には約十日間ゐて先づ宮中の御機嫌を伺ひ、各宮家に伺候し、政府要路に挨拶した後明治神宮、多摩御陵に參拜したいと思ひます、東京では本庄、森、井上各將軍を始め多數の將星友人を訪ねなければなりません、また故武藤元帥のお墓参りもしたい

私は日本の行政に範をとるため見たいと思つてゐます……(以下略)

一行は大連驛着と共に福本秘書課長寺田大連警察署長等多數の出迎を受け[illegible]

世界經濟歸趨と我財界の情勢(上)

朝鮮銀行總裁　加藤敬三郎

(一)

世界經濟は一九三二年において略底入れの觀を呈し、爾來局部的に景氣好轉の徵なきにあらざるも未だ國際的に普遍的の回復を招來するの時期には到達せざるのみか世界各國は今なほ只管自衞的立場よりする國內の不況對策にのみ專念しつゝある結果、依然として對立的抗爭を續け、各其關稅障壁を高くし、自給自足の國家主義產業經濟と化しつゝある現狀である。

斯くて歐米の主要國は一般になほ不況を克服し得ざるのみならず、國際的政治關係において各國の利害は頗る錯綜し、前途多難なるを想はしむるものがある。而もこの間本邦は自ら異りたる情勢を展示し來り、產業の發展、對外貿易の伸張等頗る好調を告げ、殊に朝鮮の開發は益進み、滿洲國は漸次その體容を整備しつゝあるも、わが海外進出に對する各國の壓迫は次第に其の度を加ふるのみならず、我國と特殊關係にある支那は現に窮境に陷り、その將來を豫測し難き狀態に置かれ、殊に本年は軍縮本會議の開催等により最も我國の國際聯盟脫退の正式發動重大なる時局に直面しつゝあるを以て、その間一段の善處を要するものあるはいふ迄もない。

(二)

英國は金本位離脫後の措置宜しきを得ると共に、爲替平衡資金の活用に依り爲替は大體安定し、各方面は相當に好轉するものがあつた、加ふるにオッタワ協定の實行を漸次擴大せしめ、英帝國スターリング・ブロックの結成强化、新貿易政策採用に依る各國との互惠協定輸入割當制度等種々對策の具體化を圖りたるを以て、日本よりする綿業の進出、ドイツにおける輸入制限等の惡材料の發生に惱みつゝも貿易狀態は改善せられ、昨年一月以降十月迄の累計に於て前年に比し輸入は一〇%、輸出は八%の增加を示してゐる、又財政狀態は一九三三―三四年の歲計實績に於て剩餘金三千百餘萬磅を算し更に次年度の四月―九月末迄の中間實績は昨年に比し寧ろ良好なる狀態を示してゐる、尙最近物價は反騰傾向にあつて生產指數は良化し、從つて諸事業會社の成績は前年に比して著るしく良好に赴き、失業者は金本位離脫當時より六十萬人を減じてゐる狀態である。

ドイツはヒットラーの國內統一强化せられつゝあるも、貿易尻の惡化倍々甚しく從つて輸入管理、貿易國營の傾向に拍車をかくるに至つたが、昨年一月以降十月迄の入超二億六千四百萬マルクを算し、之に伴ふ金準備の激減、國際貸借尻の惡化に惱み、已むなくトランスファー並に一般外債のモラトリアムを宣言する[illegible]

大觀小觀

哭くな青春(86)

三上於菟吉　吉邨二郎畫

事務所で(その十五)

河田の死闘空しく 朝鮮軍に再び凱歌

大厦を一木に支へて潰ゆ

滿鮮對抗の卓球戰

本社後援、滿洲卓球協會主催の第二回滿鮮對抗卓球試合は八日午後よりも引き續き滿鐵社員倶樂部において續行、午前中二對二の同率となつた兩軍必死の攻守は豫期の如く白熱化し觀衆を熱狂せしめたが、全滿洲軍の中堅以下の後陣振はず總崩れとなり、全朝鮮軍優退者七名に對し全滿洲軍は僅かに午前中一勝せし川島、河田の兩者を殘せしのみ、然しながら川島、河田ともに優退第一回戰に快勝し、引き續き第二回戰に臨んで川島敗れたが河田は奔馬の勢ひを以て孤軍奮戰遂に全朝鮮軍優退者の五名を堂々と倒し、その餘勢を馳つて朝鮮軍最後の優退者曹に迫つたが出場七戰、刀折れ、矢盡き遂に三―二で惜敗、全朝鮮軍に連勝の凱歌が擧がつたが河田の颯爽たる奮戰振りは敗れたりといへ悔ひなきものであつた、右試合終了後米野本社編輯局長より深堀朝鮮軍主將に本社優勝旗及び優勝盃を授與し午後五時四十分盛會裡に終了した、午後の戰績左の如し

◇第一回戰

全朝鮮軍――全滿洲軍

▼○曹明煥(三―一)高橋定男 零時三十分開戰―零時四十五分閉戰、審判齋藤(主)山路(副)兩氏 曹(10―6、6―10、10―4、10―6)高橋

▼○甲斐典世(三―二)岩崎滿 零時五十分開戰―一時二十分閉戰、審判鶴見(主)齋藤(副)兩氏 甲斐(10―8、6―10、10―6 8―10、10―4)岩崎 岩崎不調ミス多く第一ゲームを失つたが漸く好調となり、第二ゲームを返して一―一となせしも續くゲームを奪はれて二―一となり第四ゲームよく頑張り接戰の末二―二の同率となし第五ゲームは大いに自重敵のミスを待つたが却つてネットミス多く惜敗す

▼○早瀬正一(三―一)吉丸美德 一時三十分開戰、一時五十分閉戰、審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏 早瀬(10―7、7―10、10―7 22―19)吉丸 全滿洲軍の大將吉丸最初のゲームを奪はれしも剛毅奮戰大いに努めしばらく早瀬を危機に陷入れ第二ゲームを回復したが、第三ゲームを奪はれ第四ゲームはジュースを繰り返すこと數度頽勢挽回に努めたが成らず22―19の大接戰で惜敗す

▼○遠藤裕(三―二)越山外文 一時五十五分開戰二時十五分閉戰、審判山路(主)櫻井(副)兩氏 遠藤(10―8、6―10、10―7 8―10、10―8)越山 最初よりシーソー・ゲームを續け二―二の接戰となり決戰の第五ゲームもまた白熱化し、一時越山8―7とリードせしも遠藤自重して越山のバックをつき8―8より9―8と形勢を變へ10―8で遂に遠藤に凱歌揚る

▼○深堀清(三―〇)中田宏 二時二十五分開始二時四十分閉戰、審判齋藤(主)山路(副)兩氏 深堀(10―4、10―6、10―8)中田

◇優退戰

▼朴在轍(一―三)川島得藏○ 二時五十分開戰―三時十五分閉戰、審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏 朴(5―10、12―9、7―10、7―9)川島 好調の川島順調滿帆、第二ゲームを朴に奪はれたが終始朴を壓し堂々これを倒す

▼阿部鯛助(〇―三)河田安夫○ 三時二十分開戰―三時三十七分閉戰、審判山路(主)櫻井(副)兩氏 阿部(4―10、5―10、9―10)河田

▼○曹明煥(三―〇)川島得藏 三時三十五分開戰―三時五十分閉戰、審判鶴見(主)齋藤(副)兩氏 曹(10―4、10―8、10―7)川島

▼甲斐典正(〇―三)河田安夫○ 三時五十五分開戰―四時二分閉戰、審判齋藤(主)山路(副)兩氏 甲斐(8―10、2―10、6―10)河田

▼早瀬正一(〇―三)河田安夫○ 四時六分開戰―四時十五分閉戰 審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏 早瀬(5―10、7―10、5―10)河田 油の乘り切つた河田最初より早瀬を壓し、緩急取り交ぜた戰法は早瀬を翻弄しこれまた一蹴す

▼遠藤裕(二―三)河田安夫○ 四時二十分開戰―四時四十三分閉戰、審判齋藤(主)山路(副)兩氏 遠藤(10―7、3―10、3―10 14―12、7―10)河田 2―2の接戰後第五ゲームは河田最初好調で3―0とリードせしも遠藤よくこれを追撃し3―3、4―4より6―5、8―7と追うたが河田益々好調を持續し10―7で最終ゲームを奪ふ

▼深堀清(〇―三)河田安夫○ 四時五十分開戰―五時閉戰、審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏 深堀(5―10、4―10、6―10)河田 河田の猛烈な當りはそのとゞまるところを知らず、最初より深堀を押へ簡單に勝つ

▲○曹明煥(三―二)河田安夫 五時五分開戰、五時三十五分閉戰、審判齋藤(主)山路(副)兩氏 曹(7―10、4―10、10―5、10―8)河田 兩軍とも最終の優退者、曹のサーブで開始最初のゲーム3―0で曹リードしたが河田の强打は徐々に得點を回復し3―3より6―3とリードに形勢なかへ爾後河田その攻撃の鋭鋒をゆるめず2―0ですでに勝敗決せしと思はれたが、河田漸く疲れを見せ加ふるに曹の消極的戰法効を奏し、連續三ゲームを奪つて本年度朝鮮神宮大會優勝者なる曹勝つ(寫眞は白熱の試合)

猛獸狩り畫報
佐内特派員撮影

【上】獵場に作る包圍圈【中】雉の手料理【下】見よ虎の足痕!緊張に武者慄ひする獵友の追跡

滿洲國・官吏の

消組設立に反對陳情を決議

六日、商議聯合大會

【新京電話】滿洲國官吏消費組合設立に關する臨時滿洲商工會議所聯合會は六日午後一時半から新京記念公會堂第一集會所にて開催、來賓として守屋參事官、吉澤總領事、高橋實業部總務司長ら並に代表委員として奉天、大連、安東、ハルビン、營口、鐵嶺、四平街、撫順、開原、遼陽、吉林、新京その他代表有志ら四十四名參集

まづ石崎新京商議會頭議長席につき開會の挨拶をなし、吉林商議の聯合會加入の件を可決、會計委員選擧後議事に入り、四戸新京代表から提案理由を左の如く述べた

滿洲國消費組合設立は滿洲國における經濟工作の建設時代にありて商工業者の發展を阻害するのみならず、折角伸びんとする商業を衰滅せしめるものに外ならぬ、卽ち之が設立は新に鐵路總局、滿洲電業公司その他の新組合設立を誘致し在滿商工業を瀕死の狀態に陷れること必然である

之に對し各代表より左の反對意見が出た、卽ち

一、消費組合設立は商工移民の振興に重大な影響を與へ、前途を不安ならしめる事

一、消費組合の設立により滿洲國官吏が自己のみの利益を保護するは日滿融和、共存共營の立場よりみてその意を得てゐない、須らく大乘的心境に立ち消費組合の設立を中止されたき事

一、日本商工業者のみならず滿人商人にも重大影響を與ふる事

一、消費組合の出現は同組合に加入し難き者に對し購買價額を極端に引上げる結果に至る事

等の意見あり、新なる決議文を委員銓衡により作成左の如く全會一致可決を見、午後六時閉會した

決議文 滿洲における消費組合の撤廢並に新設禁止を要望す

▼理由 滿洲における滿鐵消費組合並に關東廳購買組合の存在は我等在滿商工業者の存在を危くするのみならず、延いては商工移民拒否の結果となり對滿國策上重大問題として多年わが聯合會並に日本商工會議所聯合會によつて之が撤廢を當路に要請せるところのものなり、然るに最近また滿洲國官吏が新に消費組合を結成し、之に倣はんとの計畫を發表し全滿商工業者に一層の脅威を與へつゝあり、惟ふに滿洲國成立の由來と日滿現下の經濟關係に於て滿洲國商工業者の保護、日本商工移民の扶植は兩國々策の大本にして獨り農業移民の扶植のみで滿足すべからず、よつて日滿商工業者を壓迫し、之を衰滅せしむる消費組合、購買組合の存在に對しては兩國政府は宜しく適切な法令を發布して之が撤廢又は禁止を斷行し嚴重なる取締を勵行せられ以て全滿商工業者の脅威を根本的に一掃されん事を切望す

右滿洲商工會議所臨時大會の決議として陳情に及び候也

なほ之に續き左の如き聲明書を發表した

全滿商工會議所聯合會は各種機關と協議して全滿に亙り合理的小賣物價の實現を期す右聲明す

12、ハーム年は猪の年さいふのにこさ不憫!

13、里の肉屋に叩き賣り一儲けすることにしよう、オ、そうだ!

14、今年は猪の當り年ソレ拔かるナ

ドン

15、オヤ……猪のあんから出た金ヨ!

ウーム!猪の下から猪五枚!コリヤ道理ぢや〳〵

窃盜犯人御用

【奉天電話】五日午前十一時五十分頃十間房金基俊方に於いて窃盜常習犯田仲慶(三四)並に安慶(二七)の二名を十間房派出所手島巡査が檢擧取調べたところ、彼等は十二月四日を手始めに北陵、滿洲靈廟等の建築現場より木材を窃取すること數回に亘り、被害額も多額に上る見込みであるが、なほ餘罪ある見込みで取調べ中

東大土木科卒業生 "東電には推薦せず" 不誠意に教授會決議

【東京特電六日發】日本一の大電燈會社東電を向ふに廻し東京帝大工學部土木學科教授會が本科は今後東電に對しては絕對に卒業生を推薦せずと決議し就職戰線にセンセーションを捲き起してゐる、斯く土木學科が結束して求人拒否の態度をとるに至つた理由は

東電は資本金四億二千萬圓の日本内地一の大會社で發電所を九十七持つて居る、然るに他の十乃至二十しか發電所を持たぬ會社に比し土木技師の數が極めて尠い、これは土木學科出身者を輕視して居るものでその上待遇も劣惡で十年も勤めた土木學科出身を血も淚もなく馘首するといふ狀況である、東電へは前途有爲の靑年を預けることは出來ぬといふのである

右につき小林東電社長は

それは初耳ですよ、東電では多數の技術家が居るしその待遇も出來るだけ氣をつけてゐる、何かの間違ひではないかなと何等關知しない如くであつた、東大土木學科の某助教授は語る

東電に惡意を持つ譯ではないが技術家の地位擁護のため又先輩の意見も聞いて彼の態度に出たのです、滿洲國の開發にしても土木技術家を俟たなくては完全を期し得ないといはれてゐる今日もう少し技術家の位置を認めて貰ひたいものです

惜しや籤負け!
淚を呑む工專遠征軍

【兵庫南甲子園特電六日發】全國高專ラグビー大會第三日目たる南滿工專(滿洲地方代表)對臺北高商(臺灣地方代表)準優勝戰は六日午後二時五十一分より兵庫南甲子園球場に於て山口氏審判の下に開始、前半臺北一トライを擧げてリードせしも後半工專よく頑張り一トライを擧げて追擊せしも拔く能はず遂に三對三の外分けとなる、右試合終了後大會規定に依り抽籤したが工專籤運拙く敗れ遂に優勝戰出場權を失ふ

(工專) $3\left\{\begin{matrix}0\\3\end{matrix}\right.$ T $\left\{\begin{matrix}0\\1\end{matrix}\right.$ $\left.\begin{matrix}1\\0\end{matrix}\right\}$ G $\left\{\begin{matrix}0\\0\end{matrix}\right.$ $\left.\begin{matrix}0\\0\end{matrix}\right\}$ (臺北)

工專 $\left\{\begin{matrix}3-0\\0-3\end{matrix}\right\}$ 臺北

試合經過 【大阪特電六日發】經過五分まで工專自陣を出なかつたが、六分ルーズの球を得てTBパス敵陣二十五ヤードまで突進したが、TBわるく五ヤードに返へされ、敵のミスを押へてTB再び二十五ヤードに攻め入るも又もやセンターまで返へさる、つづいて自陣五ヤードにルーズ起りゴールを得、ファイブエイトミスするを押へられてトライ(ノーゴール)二十四分その後工專優勢にハーフタイム〇對三、後半三分左スクラムの球を丁專右に流し、佐々木これを受けてゴールに飛び込むも、ドロップアウト、その後一進一退の混戰續返へすうち臺北ミスするを光田飛び込んでトライしノーゴール同點となる、その後工專常に優勢に攻めルーズをとりハーフバックの好ダッシュあるも、臺北防禦固く得點に至らず大接戰裡にノーサイドとなる

新京商業優勝
全滿中等アイスホッケー

【奉天電話】全滿中等學校アイスホッケー選手權大會新京商業對奉天中學の決勝戰は、六日午後二時より醫大第一リンクに於いて庄司、增谷兩氏審判の下に開かれたが、午前中の試合で十一對三で撫中を破つた奉中は意氣軒昂、昨年度優勝チーム新京商業との試合に何れが勝つか期待されてゐただけに觀衆會場に溢れる盛況を呈した

第一ラウンドで一對一の大接戰第二ラウンドでは奉中一點に對し新京二點を擧げリード、第三ラウンドで奉中一點を得同點の白熱戰を演じ最後に新京貫き一點を擧げ奉中力戰を試みたが遂に成らず、四對三で新京商業再び優勝す、閉戰午後三時二十五分

新京商業 4 $\left\{\begin{matrix}1-1\\2-1\\1-1\end{matrix}\right\}$ 3 奉中

兩軍メンバー

		W		C		D		GK	
奉中	堀谷 北神		下瀬		川田 深喜		鍋島
新商	下田 岸前		星中		澤藤 丹伊		尾島

謹告

今回新年宴會を兼ね元遞信局長藤井崇治氏の送別會を左記に依り開催仕り候間御出席下され度候

一月七日 大連廣島縣人會

記

一、日時 本月七日午後五時半

一、場所 美濃町 扇芳亭

一、申込所 近江町 湯淺唯二(電話二三五一二番)

越後町 信森德市(電話二五九五一番)

信濃町 堀内競壽郎(電話二四五五六番)

親鸞聖人 (91)

登岳篇　吉川英治作　山村耕花畫

鳴らぬ鐘（三）

月も末に近くなる。

範宴少納言の入壇の式は、近くなつた。

それが、愈々實現されることが明確に知れわたると、若い學僧たけの騷ぎでなくなつた。

「よし、よし、われ等が參つて、お若い新座主をたしなめてやらう。……誰でも、一山の司權の座にすわると、一度は、その權力を行使してみたいものよ。……騷ぐな、必ず說伏いたして、思ひとゞまらせて見せる」

年齡に苔の生えてゐるやうな長老や、碩學たちが、杖をついて、根本中堂へ上つて行つた。

そして、座主に、面談を求めて入りかはり立ち代り、少納言の入壇授戒を、反對した。

今日もである。

靜慮院と、四王院の阿闍梨が先に立つて、その中には、少壯派の妙光坊だの、學識よりは、腕ぶしに於て自信のありさうな若い法師たちが、中堂の御房の式臺へ、汚い足をして、ぞろぞろと、上り込んで行つた。

座主の僧正は

「おう、おそろひで」

と、にこやかに、書院をひらいて、待つてゐた。

ひろい部屋の三分の一が、人で埋まつた。みしみしと、荒い跫音で入つて來た學僧共も、こゝへ入ると

「さ、そちらへ」

とか

「どうぞ」

とか、席をゆづり合つて、さすがに、聲さへ硬くなつて坐るのだつた。

四王院と、靜慮院の二長老が、代表者として、むろん、一同の前へ出て、座を占めた。

毎日のことなので、慈圓僧正はこの人々が、何の用事で來たかは訊くまでもなく、分つてゐた。

て、機先を制して

「二十八日の通牒は、もう、各々のお手許へも、屆いたことゝ思ふが、當日の式事については、諸事御遺漏のないやうに賴みますぞ」

「……」

誰も、答へなかつた。

不滿と、不平さが、ぴかぴかと眼に反抗をたゝへて、さういふ座主の面を見つめてゐるだけなのである。

「座主」

四王院の阿闍梨が、老人のくせに、柘榴のやうな色をしてゐる口をまづひらいた。

「なにか」

と、慈圓の眸は靜かである。

「今の御意、正氣でおわすか」

「ほ……異なおたづねである。各各にも、欣んで、大戒の席に列していたゞきたいと云ふことが、酒にでも、醉うてゐるやうに聞えまするか」

「醉うてゐるどころか、狂氣の沙汰と思ふ」

「はての」

相手の冷靜な容子は、却て、彼等の赫怒を熾にした。

「よもやと存じて、今日まで、ひかへて居たが、座主、御自身のお口から、左樣云はるゝからには、もう、默しては居られん」

「何なりと、仰せられい。叡山は、慈圓のものにあらず、又、學僧のものにあらず、長老のものでもない」

「もちろん」

「衆生のものでござる」

「いや、佛のものだ」

「佛は、衆生を利したふばかりに下天しておわす。どちらでもよろしい」

エンゲイ

阪妻プロ映畫　オール・サウンド版　勤王黨　映樂館上映

阪妻プロの第一回オール・サウンド版で、妻三郎が二役主演し、櫻木梅子が助演してゐる、妻三郎の一つの姿—近藤勇、新選組を率ゐて京洛の地に毎夜血を流すか、同人間にまで滿ち充ちてゐる勤王思想を知りつゝも徳川の最後を見とゞけやうとする物語りで、これは日活の「新選組」と同じく時代の新思潮に押されて、淋しいうちのめされた心境に追ひ立てられてゐる近藤勇が描かれ

又妻三郎のもう一つの姿—掏摸の銀三では、賤しい身でありながらも燃えるやうな勤王の熱意にかり立てられ、町人勤王黨を組織して新選組に對抗、勇のために父を討たれた薄倖の美少女とその弟のために活躍する明朗な物語りを描いてゐる、この二つの物語りの混合は從來の新選組物語りのラストの淋しさを完全に救ひ通俗的な興味を持たせることに成功してゐる

妻三郎の近藤勇は從來の型を破つたもので大衆に喜ばれるやうに出來てゐるが、大體に於て餘りにも大衆的興味のみを狙ひ過ぎた嫌ひがないでもない、大河内、千惠藏と並び稱される妻三郎の風格をあまり俗化させることは今後のために惜むべきだらう、ともあれ、この一篇は第一回のオール・サウンド版であり春の娛樂映畫としては必ず大衆を滿足させるであらう

—S—

パ社特作豪華篇　クレオパトラ　日活館上映

セシル・B・デミルがクローデット・コルベールを主演にパラマウントで作つた特作、ウオーレン・ウイリアム、ヘンリー・ウイルコックスンを助演に例によつてデミル好みの文字通りの豪華版である

西……歴紀元前四十八年、時のローマ執政ジユリアス　シーザー（ウオーレン　ウイリアム）は世界制覇の大業半ば成就し印度遠征の途次、エヂプトの地に大軍を率ゐて上陸、こゝにエヂプトの女王クレオパトラの容色に心奪はれ、ひと度ローマに歸國するや暗殺される。シーザー死後、元老院に推されてローマの執政となつたアントニー（ヘンリイ・ウイルコクスン）はシーザーの死は、エヂプトと女王クレオパトラのためと叫び、自ら大軍を率ゐて、エヂプト制覇の途に上る。だが、絕世の美女クレオパトラの魅惑の前にアントニーも亦戀の虜となり、ローマの軍勢に叛旗を飜へし、敗軍の將として自殺して了ふ。そしてクレオパトラは毒蛇に胸を咬ませてアントニーの後を追ふ

以上のストーリーによつて巨匠デミルは得意の腕を振ひ、古代エヂプトの豪華、絢爛たる饗宴の雰圍氣とを盛り込んだ大歷史映畫をつくり上げてゐる、がデミルは決して單なる歷史映畫に終らしてゐない、ローマの大建築、華美を極めたエヂプト王宮、エヂプトの大帆船等を舞臺として幻想的で饗宴的な踊りの數々を見せ、一大レヴユー映畫としても成功させてゐる、殊にラストのローマ、エヂプト兩軍の接戰のシーン等は大見世物的場面で、大衆はこれだけで完全に驚かされてしまふだらう

クローデット・コルベールのクレオパトラはデミルの好色的メガホンによつて官能的に踊らされエロチシズム一點張の演技でいさゝか現代式クレオパトラの感じがする、ウイリアムスのシーザーはいゝ柄を持つてゐる、又ウイルコクスンのアントニーは柄はウイリアムスにかなはないが、いゝ芝居をする

結論として、巨匠セシル・B・デミルは人口に膾炙した題材とスペクタクル的興味とエロチシズムによつて悠々と大史劇をつくりあげ都會のファンを完全に魅了するといふことが出來やう—S—

（カットはコルベールのクレオパトラとウイルコクスンのアントニー）

結城重三郎　大都へ新入社

元新興キネマの新進スターとしてその將來を囑望されてゐた結城重三郎は松山宗三郎と改名して大都映畫社へ入社銀幕に返り咲く事になつた第一回作品は大伴龍三監督になる『俠人鴻ノ旅』で琴糸路、三城輝子共演で着手する。

寛プロ發聲の　指揮者決定

嵐寛壽郎プロ初のオールトーキー並木鏡太郎監督右門捕物帳「七化け大名」ではコロムビアの賣出し作曲家竹岡信幸が編曲作曲を擔當することになつた

私語線

新興キネマでは行詰りを思はす時代劇の新分野を開拓する意味で▲來年度からは明治時代を背景にしたものを中心として製作すべくプランを決定▲各出張事務所に通告を發したが滿洲出張所も右の通告によつて宣傳計畫を樹立した▲新興が正月より三月までに發表する明治ものは「長崎留學生」「明治十三年」「お傳地獄」の三本

麗春の宣揚! 1935

喘息・肺結核を征服 イマヅミンの治療實績
喜ばしい征病報告を發表

イマヅミンは喘息、咳、肺結核等に優秀な治療成績を擧げてゐる事實は、全國各地の服用者より寄せらるゝ多くの感謝の手紙が何よりも雄辯に物語つてゐます。斯うした手紙は、必ずや世の同病の方々を力付け、更に強い闘病心を奮ひ起させる動機となる事を確信するのであります。イマヅミンを服用し病に勝たれよ!

いつもより樂 (喘息)
名古屋市・小原 晃

(前略)貴藥イマヅミンを御送付に預り即日服用しました。當時喘息特有のヒューヒューと言ふ不快な音は、三間離れて居ても聞えね、最近に發作が無ければよいがと案じて居りました處、果して發作有之心痛致しましたが、此度はイマヅミンを服用して居りましたのでいつもより樂に治り、追々とヒューヒューの音も無くなり、以後順調に今日迄來ました。以前は一週間に一度位の發作でしたが、今回は貴藥の御蔭にて良い方に向つて居ります事を感謝して居ります。何分服用してより未だ日數が僅かですが、此の調子でゆけば必ず全治させて頂ける事と喜んで居ります。喘息の爲毎日暗い氣分で暮して居りましたが、貴藥のお蔭で光明を見出した樣な氣が致します。(後略)

體重も増加 (肺結核)
宮崎縣・佐藤 進

(前略)病狀は去年の正月、輕い感冒にをかされ、遂に慢性的經過をとり、遂に今年一月には痰に血を混合したものが出初めましたの。で、驚いて醫師に診て貰ひましたら肺病の一期末との事驚き悲しみ(中略)貴藥服用以來は、病氣の經過大變良く、痰に血が混る樣な事がなくなり、血色も良くなり、食慾も進み出し、體重も増加し、日中は遊び乍らも何かしてみたい迄に元氣になりました。尚イマヅミン服用に伴ひ御注意や養生法が御座いますなら、御知らせ被下樣御願申上ます。(後略)

イマヅミンは胃腸を丈夫にして、全身の榮養を良くし、同その有効成分は容易に胃腸より血液中に吸收され、白血球を増し、喰菌作用を旺んにして抗病力を増大し、痰咳、熱、盗汗、鈍痛、はれ及水氣肩のコリ、食慾不振等を治療します。故に、喘息、咳、百日咳、感冒、肺、肋膜、氣管支、神經痛、胃痙攣等に優れた効力があります。然も何等服作用なく醫藥や注射藥と併用して少しも差支へありません。藥價は十日分一圓四〇・卅日分六圓五〇・五十日分拾圓で全國藥店に有。品切の節は大阪市大仁本町三、今津化學研究所へ申込下さい

治療相談
大阪市阪急寶塚線三國本町今津佛理博の今津研究室に行けば、醫學博士、醫學士、農學士などが治療の研究をしてゐて、病原を說明し新研究の有効な養生法を症狀に應じて懇切に教ゆ。遠方の方は書面に容態を記し依頼されよ。

ちちの出る藥
お乳なき母樣へ—安永年間から傳はる家寶藥「乳の泉」をおすゝめします。ありふれた藥ではなく、生駒の乳藥として其効能は知られ、實驗せられた方から澤山の御禮を得て居り、醫學博士や助產婦の方々からも推奬されて居ります。お乳なき御母性は、先づこの家傳の乳ぐすりをお試み下さい。かくて赤ちゃんの健かな笑顔が見られませう。なほ御申込次第說明書贈呈。

大和國生駒山寶山寺前 三橋神具店

○部無毛のために結婚を解消された妻
なんでもない迷信によつて妻を離婚する無智、冷淡なる男子。

久しく文通のみでお逢ひしなかつた、お友達がひよつこりお出でになりましたので今日こそ思ひきり昔の思ひ出を語り會ひましようと懷かしいやら嬉しいやらで胸が一ぱいになりました。處が折角のお友達が心中何か不快そうに思案を致してをります……ハテ何か知ら……私は不審でたまりませんでした 殊に健康な兩親をもち、立派に結婚し、御主人もなかなか腕のたつ利けもので相當な地位の方で常に私共も何一つ不足のないこの方の家庭を羨らやましく思つてゐた位でした、處がどんな魔がさしましたものでせうか「○部に毛の生へてゐない無毛症の女と夫婦になれば一生涯不幸が續き斷然出世が出來ないそれ故離婚することがお互の幸福だから」と申しまして何んと云つてもどうしてもきゝ入れてくれないのだそうです、そして泣く泣く實家に歸されてしまつたので御座います。何と云ふ御氣の毒なことで御座いましよう如何に男と申しましても餘りに冷淡な行爲ではありますまいか……眞の夫婦であれば進歩發達せる今日の醫藥を信頼し最善の手當を講じ毛生の喜びを得さしめ眞の幸福に甦かへさせることこそほんとの夫婦の愛情でなかろうかと思ふので御座います、數多き婦人の中には眉毛生際其他あるべき部分に毛が薄く或は毛がなく生へず悩々の日を送つてゐる方もあらうと思はれますが、決して心配をしたり、とても毛が生へないだらうと云ふ諦めをもたず、學問研究し進んで自分の幸福を開拓する樣心懸けねばなりません、毛生を促進し薄毛を濃くすることはそんなに難事なことではないのであります。私は斯樣な御氣の毒な御婦人方に今日迄最も正しい毛生法をお敎へ致しまして不幸な御婦人方を幸福に甦つて戴く樣努力致して居るのでございまして、私のお敎へした自宅療法によつて、毛生の喜びを得られました方々も非常に多く感謝の書狀も澤山戴いてゐる樣な次第であります そして不幸な方々に出來得る限りのお力にならして戴く考へでございます。本紙愛讀者の中でマユゲ生際に毛の薄き方、毛の薄き方は一日も早く私方へ御手紙で御申越し下さい。○部に毛のない方、自宅で秘密に毛を生やす手當法と澤山の方々が毛を生やした實驗例を誰にも分らぬ樣秘密にお知らせ致します。

奈良縣生駒町小澤 武村しよ子 電話生駒三〇七番

今年こそ!! 肺病を退治せよ
……新春を壽ぐこの福音……

昨年の貴下は新藥新療法とお迷ひになつてゐた爲、全快の喜びを得ず新年を迎へねばなりませんでした。春はかへれど病の床にある寂しい肺患者への年玉に寺から里への福音を授けませう。この廣告のお目にとまつたのが、貴下の幸福です。ぜひ左記の問答をおしまい迄お讀み下さい。そして今年こそ肺患を治して下さい……。

肺病は不治か
(問)肺病は治らぬと言はれますがほんとうの事をお敎へ下さい
(答)病は治ります。肺病不治とは肺病を藥物のみで治さうとする科學萬能論者と西洋文明心醉者の言葉です。心を強くもつて『治療の原理』に示す治療法を實行して下さい。

◎セキ止め法
(問)セキに苦しんでゐます。よい藥草はありませんか
(答)根本の肺患を治さぬうちはセキも止り切りませんが、餘り烈しい時には、オバコ、貝母、桔梗、バランの根などに甘草を加へたものを煎じて服用して下さい。

喀血の手當
(問)山村の處女ですが時々來る喀血に醫師の手當を受けることも出來ず苦しんでゐます。
(答)喀血の爲死に至る危險は先づ無いから、恐れず、あはてず『治療の原理』記載の止血法を行つて下さい、必ず止血します

發熱について
(問)毎日三十八度の熱が出てどうしても降がりません。下熱藥はありませんでせうか。
(答)肺患者の發熱は、結核菌の毒素が血液中に吸收され、全身を循環する爲に起るもので、發熱は實に結核の警報であり、病菌と戰ふ正確な標準であります。肺患の熱に解熱藥を用ひるは火を消さずに煙を追ふの同理で、一時的に下熱しても藥効の消散と共に、より昇熱して疲勞と胃腸障害の爲に遂に斃れます。「治療の原理」に敎へた解熱法を實行して自然肺患を征服して下さい。

酒と煙草
(問)酒は滋養劑だといひますがいけませんか、又煙草は。
(答)酒と煙草は絶對にいけません酒は喀血昇熱の直接原因となりますから藥用酒でも不可。煙草はセキを誘發し、その他百害あつて一利もないから斷然止めて下さい。

野生藥草と肺病
(問)野生草で肺病によいものはなにですか
(答)ボケの實、アミガサユリの根、桔梗の根、ジヤノヒゲの根、ハトムギなど効があります。くわしくは『治療の原理』を見て下さい。

間違つた療法
治るべき肺病がなぜ治らぬか? それは貴下の養生法が間違つてゐるからです。貴下は日光療法の行ひ方を誤つてはゐませんか、自然を障たげる藥や器械を使つてゐませんか、水は、土は、空氣は……。

正しい療法
肺を病む人は、今すぐ「この新聞名」を記入したハガキを左記の寺へ出すがよい。お釋迦樣の金言を基礎として正しい治療の道を敎へた、松永佛骨師著になる「治療の原理」といふ本と藥草療法「光明のあなたへ」の二冊の本を無代で送られます。

大阪府小阪局前 功德山 德林寺

糖尿病には
なんと云ふても 藥草糖尿煎 古い歴史とキキメで賣れる

糖尿病とは膵臓から分泌する「インシュリン」が出なくなり爲に人體の活動のエネルギーに變化する糖分は吸收されても體内に止まる事が出來ず尿に混つて出てしまうので榮養はだんだん衰へ色々の病狀が續出し中々治らぬ困難なものです一般からは不治症の如く云はれて居ますが先年神戸祇園藥草研究所より藥草療法が發表せられ其治療藥として藥草糖尿煎が發賣せらるゝや食事制限の樂な此療法が非常に歡迎せられ全國各地より申込みが殺到するに至り海外よりも盛に申込みが有る之を見て最近多くの類似藥が現はれ藥草療法であるとか漢法云々等と巧妙な宣傳をする者が續出し名士を利用したり又はムヤミに高價なものを賣付ける奸商が有るとの事です注意すべき事です茲に本紙に紹介するは最古の歴史と信用有る藥草糖尿煎で副作用等の心配なくヨクキク然も服み易く一般に歡迎されて居るそして京阪神の大百貨店に賣つて居る信用有るもので此療法によれば食事の制限も非常にらくで大抵の食事をとりつゝ治療が出來る一歩進んだ手當て法と言へやう糖尿患者は巧妙な宣傳に迷はず最古の歴史と信用ある糖尿煎の本舗へ本紙名記入照會されよ皆が喜ぶ手當て方を親切に知らしてくれる本舗は神戸市上三條町祇園神社の邊、祇園藥草研究所内糖尿煎研究部で有る

子供の出來ない奥樣へ
—無料相談— どうすれば姙娠するか

世の中に子供が出來過ぎて困る方のある反面に只一人の愛兒すら惠れず肩身の狹い生活をして居られる奥樣方のあると言ふ事は又何としたお氣の毒な事でせう。然し女性と生れ結婚後子寶の惠れない道理はありません色々と迷はず先づ私方へ今スグ手紙でその由を打明け御相談下さい。どうすれば姙娠するか……何故子供が出來ないか……と言ふ子供なき奥樣に最も大切な知識と實驗成功者大喜びの正しい自宅療法を無料で詳しくお知らせ致します名宛は奈良縣生駒町小田 淺井園

登録 グレース染

一頭髪を拔く出來榮へ 古物の染替も眞によくなる理想的着尺染 各地京染店へ御用命を乞ふ

京都 グレース染工場

そこひ目
體内的原因の眼疾にも効能ある療法

そこひ目(内障眼)
眼病は外部傳染による外科的眼病と體内から出た内科的眼病との二つに別たれ、從つて其の療法も内科的眼病は内服藥でないと、さし藥を浴びる程用ひても全治する事は困難とされてゐる。殊にそこひ目、また内障眼は先天的後天的に體内に蓄積した病毒のため、漸次に眼の底から起つた眼病であるから内服藥を用ひるのが合理的療法である。

眼病の自宅療法
昔は不治といはれたそこひ目も進步した近代醫學の恩惠により、自宅で簡便經濟な療法で全治した人の意外に多いのは喜ばしいことである、茲に眼病内服藥として有名なライトン錠と言ふ良藥がある、このライトン錠は兵庫縣明石市加古本家の良藥で當主は同地における信用厚き名望家であつて氏はそこひ目治療藥完成のため多大の研究費を投じ熱心と慎重なる研究を重ねてつひに眼科專門内服藥を創製せられたのであるが本劑は

ライトン錠
眼病中の白内障、綠内障、黑内障の外に虹彩炎、視神經炎、視神經萎縮症、視神經消耗症、眼精疲勞症、夜盲、梅毒性眼症等に効能があるので、好評の裡日に高い實況である、希望者はハガキに「此新聞名を記入して眼病療法を送られよ」と書き兵庫縣明石市役町進光堂本家宛にて御出しになれば療法書全部を無料で送つてくれる。

卵巣(らんそう)に
女の下はらに水たまり又はカタマリ出來て御困りの方

卵巣を患ひはらに水や膿かたまり腫瘍(卵巣膿腫)等は婦人の身にとつて實際悲しい事です私事今より數年前卵巣を患ひはらにカタマリが出來水たまり長い間苦しみました女としての務めは出來ず夫には不快な思ひをさせ泣き暮して居りました處フトした藥草療法でキレイに治り今では至極丈夫になり一昨年一月には可愛子供迄生れ幸福に暮して居ります、同病にて御困りの方は御遠慮なく新聞名記入の上御手紙下さいませ、私しの全快いたしました藥草療法と實驗談及び今日までの御服用者の感謝の言葉を御親切に御知らせ申します。所は神戸市[illegible]町六百五番ノ二 [illegible]本秀子として御手紙下さい

鼻病治療には『湊式(ミナトシキ)』

手輕に愉快に出來る鼻病の治療

湊式吸癒液の特徴
一、使つた後は實に得もいへぬ爽快な氣持
一、經濟的で一日の治療費は僅か五六錢位
一、安全で無害で而も諦劑の通りよくきく

湊式吸癒器の特徴
一、ポケットに入れて持ち歩るきは自由に
一、輕便至極たばこ一本吸ふほどの手數で
一、今といつて今すぐに何處ででも出來る

◎鼻病新治療法美本無代進呈(百貨店著名藥店にあり)

大阪東區高麗橋詰町五〇(平野橋東詰北三軒目) 申込所 明光社 電話東四五四六番 振替大阪三〇五八七番

アイデアルカラー
白銀の様な白さ 秀麗なタイプ 巖の如く強き
高級特許品
全國有名洋品店ニアリ
ダブルシングルツメエリ 新製品各種取揃

AOAO アーオー
醫家ニ讃告 製法日・英・米・加奈陀・愛蘭・獨特許

結核新劑
有馬太縄、青山三医学博士創製 免疫 治療 予防 診断

日本國内の成績 (全國多數の醫家より得たる報告統計)

病名	成績
肺結核ノ初期	肺尖加答兒ニハ特ニ有効殆ンド他の療法ヲ要セヌトイハレ全治輕快九五%
肺結核ノ中期	非常ニ有効デ一般療法ト相俟ツテ全治輕快八六%
外科的結核	ルイレキニ有効デ全治輕快九一%。骨關節結核ニハ手術ヲ要セズ全治輕快八三%
眼科的結核	ニ卓効アリト稱セラレ同時ニ其人ノ健康ヲ著シク増進スル全治輕快九一%
泌尿生殖器結核	ノ初期ニ在テハ手術ヲ要セズシテ多數全治セシメ其全治輕快七七%
肋膜腹膜炎	ニモ著効ガアリ多數速ニ快癒セシムル全治輕快九〇%
皮膚結核	ニ對シテモ例外ナキ治効ガアツテ顔面美ヲ保存シ全治輕快九二%
氣管支喘息	ノ中本注射ニヨル全治輕快七九%デ此難症ニ試ムル價値充分デアル
痔瘻其他	ニ對シ本注射ノ併用ニヨル全治輕快八〇%デアル
發病豫防	ノ實効ガ證明セラレテ居ルカラ虚弱兒童其他感染危險者ノ豫防ニ適切デアル
無害確効	不快反應絶無、効顯無比、數回ノ注射デ足ル治療ノ理想ハ迅速確實ノ效果ニ存ス

文献贈呈 發賣元 須美商店 大阪市東區北濱四丁目 電話本局三二八六番

アサダアメ
セキの出る時! 咽喉の痛む時! 聲の出ぬ時! 淺田飴を召せ 苦痛解消 氣分爽快!
(全國各藥店にあり)

月經
藥学専門学校元教授責任御調劑 医学博士八木先生有効御証明 眞生園

月やくの御手當は……

一日一刻も早いが肝腎、あれこれ迷ふのは禁物です。それには永い間經驗を積み皆樣から信用を戴いて居ります本園の發賣で上記の先生が御證明になり藥專元教授が責任をもつて調劑して下さる服み易い、安心して用ふることが出來る良藥を御すゝめいたします。御手紙下されば詳しい說明書を差上げます又御急ぎの方は容態を書き送料として切手三十錢お送りになれば適藥を別名で急送します。

本舗 京都市山ノ内 眞生園 電話(京都サガ)四二二番
支店 東京、岡山、名古屋、金澤、京都、大阪、神戸、廣島、高知、松山、京城、上海、シカゴ

専賣特許 醫學博士 若園吉雄先生責任鑑製

絶對にかぶれぬ
▲絶對副作用がない……安全無害品
▲染付よく……使用法簡易
▲赤毛にもよく……痒み止めになる
▲自然色の黑髪に染る……
▲染めれば染める程毛色がよくなる……

定價 小五十錢 大九十錢 (婦人常用)

本舗 甲陽藥化學研究所 尼ヶ崎市外西長洲
全國有名藥店、化粧品店、百貨店にあり

若園博士創製 おはぐろ式 白毛赤毛染 若黑(わかくろ)

債券
▼新春劈頭の大福運! 五千圓・三千圓と當籤續出!

▼思はぬ福運を招く勸業債券! 新春の御運試めしに先づ一枚! 五千圓・三千圓と當籤續出! 大評判の弊店取扱債券。

▼目下二月一日籤の債券左記賣出中、お買求めの絶好機です、簡易に買へる「證據金賣」を御利用下さい。左表の如き僅かの證據金丈けで御買約が出來、巨額の福運が得られます。

債券	證據金
◎五千圓當り●勸業八七回	一通に付 五拾錢
◎三千圓當り●勸業七八回	一通に付 四拾錢
◎三千圓當り●復興二回	一通に付 四拾五錢
◎三千圓當り●割引六回	一通に付 四拾五錢
◎千五百圓當り●復興八回	一通に付 卅五錢

▼開運の鍵! 一擧萬金の富を得らるゝ「同番號組券」と當籤書話と經濟の安値に買ひ籤前の高値に賣つて意外に儲かるサヤ取利殖法と簡易低利貸付の御案内、其他債券に關する有益記事滿載の「松村商報」ハガキにて御申越次第無料送呈

神戸市灘區北通五丁目 債券問屋 松村商店 電話御影四三五六番 振替大阪一八七六六番

夫婦仲のよくなる コシケ婦人病
愛の宝庫 美神丸

冷え症 コシケ子宮病が癒る 秘密に自宅で簡單に

寒さが、愈々加はり冷え症、コシケ、子宮病の一番惡くなる時です、人知れず惱む病氣は人の知らぬ間に治せる評判の良藥美神丸で今スグ御快癒下さい。本紙讀者に限り試藥並に全快法手當說明書等無代進呈 ハガキで本舗(大阪市南久寶寺町二ノ一五 宮内善進堂)へ申込のこと 藥價は一圓八十錢三圓五十錢 振替カワセで御注文下さい。

本舗 大阪市南久寶寺町二ノ一五 宮内善進堂 振替大阪五七番

朝夕刊共十二頁
本紙定價一部金五錢 一ケ月金壹圓貳拾五錢 郵税一ケ月金貳拾五錢
廣告掲載料五號活字詰一行金壹圓參拾五錢 指定料（毎一行朝刊一、二、七面及夕刊一、三面貳拾錢、朝刊三面及各面記事下拾五錢、其他各面場所指定拾錢）夕刊三面 及直下日拾錢増
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

菱刈、岡村兩將軍 帝都に晴の凱旋
直ちに參内、軍狀奏上

【東京七日發國通】一年數ケ月の戰塵を熱海の湯に洗ひ淨めた前關東軍司令官菱刈大將は七日午前十時十分東京驛着、晴れの凱旋したこの日畏くも天皇陛下には中島侍從武官を東京驛に御差遣遊ばされ御出迎へせしめられ、各宮家よりもそれぞれ御使を御差遣あり、岡田首相以下各閣僚、陸海軍將星綺羅星の如く出迎へた、聖旨の傳達を恭うした菱刈大將は今岡副官を從へて宮内省差廻しの馬車に納まり、前關東軍參謀副長岡村少將は次の馬車にて續き、前後には近衛騎兵一ケ小隊が儀仗、沿道市民の歡呼に應へつゝ二重橋正門より參内、小憩後鈴木侍從長、本庄武官長を從へさせられて出御の天皇陛下に拜謁仰付けられ、在滿中の任務に關し詳細に奏上申上げたところ優渥なる御言葉を賜ひ、更に菊間に參進、皇后陛下に拜謁仰付けられ一同感激して正午頃宮城を退下した、なほ畏き邊りでは菱刈、岡村兩將軍に對し、宮中豐明殿に召され御陪食を仰付けられ更に七日御慰勞の思召を以て菱刈大將には御紋章入金時計一個を下賜あらせられた

勅語を賜ふ

【東京七日發國通】天皇陛下には七日凱旋せる菱刈前關東軍司令官に對し左の優渥なる勅語を賜つた

卿關東軍司令官トシテ重任ヲ闔外ニ荷ヒ精勵克ク其ノ任務ヲ達成セリ朕深ク其ノ勞ヲ嘉ス

昭和十年一月七日

北鐵細目商議

【東京七日發國通】カズロフスキー代表は七日外務省に東郷歐亞局長を訪問、北鐵讓渡問題に關する折衝を續行、契約不履行の場合における仲裁々判及びソ聯從業員の退職手當問題につき商議をなす筈

わが對蘇支外交工作
日滿蘇國境委員會の設置と
日支の不快な空氣除去

【東京七日發國通】非常時外交に對處する廣田外相の對蘇、對支方針は大體左の方針と見られる

對蘇外交

北鐵讓渡成立も時日問題となつたので第二段の工作として日滿ソの國境問題を解決し恒久平和を樹立するため三國共同委員會設置が提唱されるのを期待して居り、その結果ポーツマス條約を基本とする國境非武裝地域を設定し、實質的緩衝地帶を實現せしむ

對支外交

一、對支交渉の中心は日本側の期待してゐる東洋平和の眞目的を徹底的に諒解せしめること

一、右前提的問題として日支間に不快な空氣をたゞよはせてゐる排日、抗貨及びその指導機關を取締の實を擧げること で右によつて日支關係の好轉を期待すると共に極東和平の根幹たる帝國の立場を無視する如き各國の對支援助は如何なる美名に隱れてゐても斷然之を排撃する

軍縮會議の陣容
首席全權に永野大將

【東京特電七日發】軍縮本會議は本年開催することゝなり、開催地並に時期は未定であるが、今の處本年六月以前にロンドンにおいて開催の見込で、大角海相は海軍側から派遣すべき全權以下の人選を考慮してゐる、首席全權は海軍側から出すとの既定方針に基き目下の處軍事參議官永野修身大將を起用することに内定し、隨員首席に山本五十六中將、次席に海軍省出仕兼軍令部出仕澤本頼雄少將を起用することになつてゐる、而して山本中將は豫備會議代表の大任を遂行したのでこれを他に轉補榮進せしむることも考慮されてゐるが、その場合首席隨員として聯合艦隊參謀長豐田副武少將が起用される模樣である

日本の均等要求 是非の公開討論
米外交政策協會主催

【東京特電七日發】ニューヨーク來電、米國外交政策協會主催の日本の均等海軍要求に關する公開討論會は時節柄と顏觸れがいゝので ホテルアスタユの大會場は一ぱいの聽衆で盛況であつた、婦人席に歳とつた女が多いのは矢張アメリカであるが、日本人も支那人も多かつた、外交政策協會長ビユエル氏の司會の下に

齋藤大使

起つて「余は公開外交を好む」と前提して大體率直に日本の立場を論じて席に着くと、ブラット提督が一番先に立上つて拍手を送るといふフエヤープレー振り、續いて如何にも武人らしいブ提督がワシントン條約の締結を說いて日本の均等要求論を反駁し…外交官と軍人の論戰では軍人が分が惡い、最後に米國戰爭防止協會幹事長リツビー氏が起つて米國海軍自身をも槍玉に上げ 米國海軍の北部太平洋大演習も馬鹿々々しいが、之に對抗する日本の大演習も大人氣ない、こんな危險な事は國民が止めさせればならぬ 等とやるので滿場大喝采、續いて一般の

質問を許

したので各方面から質問が出たが「あんな海軍演習を何故やるのだ」との質問に對しブ提督も 自分もさう思ふからワシントンに打電して止めるやうにしてもよい と率直に答へ、更に…たとへ九國條約が侵害されたとしても…戰爭するためにあるのではないのだ 等と辯護に努め、又 日本が均等海軍を得た場合日本は極東を思ふ儘にしはしないか との質問に對しリ氏は起つて 英米だけが世界平和の擁護者ではなからう、米國はもう世界の番犬たることに飽いてゐるではないか、歐洲の番犬だけの役目だけでもう懲り懲りしてゐる筈だ と答へて言外に日本の極東平和の擁護者たることを承認した

三角洲問題 強硬進言
堀内委員新京へ

【ハルビン七日發國通】黑河における…委員會より歸哈した堀内滿洲國主席委員は八日或は九日朝新京へ赴き、交渉停頓の原因となれる三角洲航路標識管理問題、三角洲保留航行問題等に關し交通部その他關係要路に詳細報告、出先官憲として相當強硬な意見を進言する模樣で、北鐵讓渡交渉が解決近しとせられる際同氏の報告後における中央政府の態度は極めて注目されるに至つた

キーロフ事件 極東にも波及

【ハルビン七日發國通】ソ聯のキーロフ暗殺事件に伴ふお家騷動は極東にまで波及しザバイカル軍團で今次の反スターリン運動の連繫者として赤軍兵士十七名、ハバロフスクで十名、アムール河の海兵團員多數を檢擧して取調中であると發表してゐるが、全國的に擴大した右事件は引續き檢擧されるものと觀られてゐる、なほキーロフ暗殺者ニコラエフの自白により今回の事件に連坐することが判明したといふ在レニングラードの某國領事は本國に召還されたと報ぜられてゐる

極東投資 九億留
ソ聯當局發表

【ハルビン七日發國通】ソ聯當局は極東露領の經濟的開發に懸命の努力を續け浦鹽、北樺太、ハバロフスク、ニコリスク、ウユリスクスパスク、ブラゴエシチエンスクビロビンヂヤン地方に去る一九三〇年度に二億留を投じたが、一九三四年度の投資額は僅か十ケ月間で九億留に達し各地方産業文化施設國民の經濟狀態は漸次改善されてゐると例の調子で發表してゐる

軍縮の前途……と 日本の國際的地位
（下）
松岡洋右

（五）

近代外交は其重點が次第に變動し經濟外交——即ち他面から見れば經濟が外交の大部分を占めてゐる實情にある、そして經濟戰は直に各國民の生活權に觸れるものであるから、外交において經濟外交の占むる地位が増大すればする程外交は愈々眞劍になり辛辣となり激烈となる事は免れぬ

我大和民族が現に世界に向って主張しつゝある所のものは…

であつて、フオン・ビユーローが曾て「ドイツ國民も亦日向ボツコしたいのだ」と叫んで世界の耳目を聳動せしめた事があるが我々はまだそんな贅澤な事を求めてゐるのではない、否そんな事を叫ぶ餘裕すらまだ持ち合せてゐないのだ

それは外に向つては主として貿易即ち經濟戰によつてその目的を達せんとしてゐるものであるが、それすら歐米列國は容認しようとはしない…

て躍起となつて排撃しようとしてゐる邦品の輸出はどの程度のものかと見るにまだ世界總貿易のたつた數分にしか過ぎないのだ、それさへ彼等は承知しないといふのである、而も我國は貿易上輸入超過國である、一體彼等の考へは我國を永久に一億圓二億圓の輸入超過國にしてでなければ承知しないといふのであらうが、それでは究極する所彼等の便宜のために、否彼等の生活を…にする爲に大和民族は永久に犧牲にならねばならぬといふ結論になるのだ、口に平和を唱ふる彼等が如何に身勝手であるかといふことが判らう。

（六）

次に日蘇關係について見るに、蘇聯は日本と戰ひを交へる氣はないと信ずるが然し極東における防備を益々固めつゝある、それで我國としても亦、蘇聯と事を構へる意圖はないが、之に對して防備を固くしなければならぬ、然し兩方とも戰爭をしかける鍵がないといふ事は、餘り平和の保證にはならぬ、況んや互に油斷はならぬとする其心理の根底を成す所のものは疑懼であるにおいてをや、互に恐ろしいものはない、更に支那の…

支の關係は果して慶すべきであらうか、此等は餘りにも周知の事であつて別に說明する必要もあるまい。

（七）

以上概觀した所でも昭和十年における我國の國際的地位は判明しやう、唯昨年よりは更に險惡な道程を辿るであらうといふ事は疑ふ餘地がない。

一體我國民は戰爭にならなければ目が覺めぬであらうか、戰爭でも良いといふことなら外務省は廢するが宜しい。

蟲の良い考へ方かも知れぬが我は實は戰はずして戰爭を防止したいのである、それには何はさて措いて先づ内には一日も速かに國民の精神的總動員を行ひ、一家主義に立ち返り眞の「和」を求め、…

つて以つて經濟及政治機構其他の缺陥を革めればならぬ、萬一不幸にして戰爭でも勃發したならば現在の日本の經濟機構やガヤ〳〵政治ではそれに耐へられるものではない、この明白なる事實を前にして我國民はどうしようといふのであるか、私は繰り返す、戰はずして勝ちたい！戰はずして勝つには戰つて勝つだけの陣容を整へなければならないのだ、而もその陣容とは陸海軍の充實の事ではない、國を擧げて精神的總動員を行ひ、各部門に亘り物質的準備を整へるといふことである。

（八）

以上述べ來つた國際關係を一言にして蔽へば六十餘年來人類史上未だ類例のない速度を以てせる我大和民族の驚異的大發展が、恰も時を同うして空前の速力を以て縮まつて來た世界の趨勢と遂に正面衝突を起し、茲に總決算を迫られつゝあるといふ事だ、この實體が眞に認めたならば國際政局における我國の地位と、それに伴ふ大國難の如何なるものであるかが初めて理解出來るのである。

私は明かにいふ、皇國日本は今や建國以來の重大危機に直面してゐるのである、そして時には恰も人類史上未曾有の世界大變局である、徒らに現狀に捉はれその修正に沒頭してゐる頭で以て斯る危局を切り拔けようなどとは思ひも寄らぬ事である。

須らく亥の年の初頭において國民殊に青年は氣を新にして過去と現狀とに捉はれざる頭で大勇猛心を振ひ起し、此年の名の示す通り豬突を期すべきである。

アフリカ植民地 諸懸案協議
佛伊兩首相更に會見

【ローマ六日發國通】フランス外相ラバール氏は六日午前パラツオベネチアにムツソリーニ首相を訪問、前後三時間に亘り會談を遂げたオーストリー獨立協議條約並に中歐不干渉協約案については既に兩巨頭間に大體意見の一致をみてゐるので、六日の第二次會商においては專らアフリカの植民地に關する佛伊兩國間の懸案につき協議を遂げた、協議は頗る友好的雰圍氣裡に繼續されたが

一、チユニス在留イタリー人の身分
一、ソマリランドにおける鐵道建設

兩問題につき見解一致せず未だ協定成立をみるに至らなかつた、更に七日續行することゝして一旦會談を打切つたが、一方佛伊兩國の專門委員が植民地懸案の解決策を協議してゐるから七日會談續行までには兩巨頭に對し何等かの具體案を提示出來るものと觀られる

中歐協約に 參加要請

【ベルリン六日發國通】ムツソリーニ首相、ラヴアール外相のローマにおける會見の結果、事實上成立を見るにいたつた中歐不干渉協約については、協約の性質上是非共ドイツ政府の參加を要請する必要あり、ベルリン駐在フランス大使ポンセ氏およびイタリー大使チエルセ氏は七日又は八日ドイツ外務省を訪問、取敢ずローマ會議の經過を逐一報告するものと見られる、既にポンセ大使は前週數回外務省を訪問、佛伊兩國政府間における折衝經過につき詳細報告諒解に努めてゐる

懷しい日本へ 廿五年振で
臧民政相昨朝出發

懷れの日本訪問途上にある滿洲國民政部大臣臧式毅氏は七日出帆うすりい丸で出發した、一行は清水總務司長、都甲調査科長、曲秘書官並に奉天より加はつた三谷警務廳長等十名で日滿官民多數の見送りに對し丁寧に「有難う」を繰返し、二十五年振の赴日に喜びを漲らせつゝ左の如く語つた

出發に際して在滿の皆樣から受けた御厚情は御禮の言葉もありません、また日本各方面でもこの私に對して種々歡迎の準備を整へられてゐるとか聞きました全く感激の外何物もありませんたゞ喜んで訪日の途に上ります が、歸國の際は必ず何物かを得てよい土産話しをする考へです

（寫眞×印は臧氏）

拓務次官後任
元滿鐵理事入江海平氏

【東京七日發國通】既に辭意表明中の坪上拓務次官は七日兒玉拓相に辭表を提出した、後任には前滿鐵理事入江海平氏が推され八日の閣議で正式決定の筈である（寫眞は入江氏）

次官更迭の事情

【東京特電七日發】坪上拓務次官は在滿機構問題決定後拓務省並に關東廳紛擾の責任を負ひ辭職を決意し再三岡田前兼攝拓相に申出たが、岡田拓相は極力慰留し殊に機構問題に關し毫も官紀紊亂の事實なしとする政府の建前から坪上次官の辭任することはこれを裏書することゝなり、恰も臨時議會で問題になつてゐた際であるから延いて政府の責任に關する處あり今日に及んだのであるが、兒玉拓相就任後も辭職の機會を待機してゐたので機構問題も昨年中に片づきいよ〳〵適當の機會と認めて今回辭職するに至つた、辭職理由は病氣となつてゐるので當分靜養する筈である、兒玉拓相は一應慰留したが右の如き事情で辭意固くこの上強ひて留任せしむることが出來ず急に岡田首相と協議し更迭に決したわけである

十數年振で 官界に復活
入江新拓務次官

【東京特電七日發】拓務次官に決定した入江海平氏は拓務省の前身内閣拓殖局時代永く書記官として同局の樞要地位にあり川村竹治氏が滿鐵社長となつた際滿鐵理事となり東京支社長を兼ねてゐたが、辭任後鹽水港製糖社長にもなつた其の後自動車投資會社の社長になつて今日に至り十數年振りで官界に復活したもので兒玉拓相とは最も懇親な間柄で拓務行政には通曉してゐるので兒玉拓相の女房役として最適任とされてゐる

拓務系の人
山崎滿鐵理事談

入江海平氏は明治四十一年の東大出、朝鮮總督府、拓殖局の各書記官、關東廳事務官等を經て川村竹治氏社長時代滿鐵理事に就任、東京支社長となり任期滿了後臺灣鹽水港製糖社長に就任、現在は自動車投資株式會社々長である、入江氏をよく知る山崎滿鐵理事は語る

入江さんは元來拓務系の人で川村竹治氏の知遇を受け川村氏が滿鐵社長の時は滿鐵理事、臺灣總督の時は鹽水港製糖社長であつた、事務的には非常に練達且つ几帳面な人であつた

對支外交は 氣永に、しつかり
須磨南京總領事談

南京總領事須磨彌吉郎氏は南京歸任の途、滿洲視察のため七日入港はるびん丸で來連した、同日夜行で新京へ赴き、更に奉天に戻つて北支に出て上海に渡り有吉公使と會見對支外交に關し意見を交換の上歸任の豫定である、船中語る

年末、年始を利用して東京に歸つてゐたが歸任の途滿洲視察のためやつて來た、大連は停戰協定以來、また新京は滿洲國承認の時より知らないのだから隨分變つてゐるだらうと思ふ、滿支の通郵問題解決は兩國にとつて誠に慶賀すべき事だ、先般上海で在支武官の會合をやり、自分も出席したが、常に連絡はされてゐるのだから別に問題にする程のことはない、自分も一生懸命にやつてゐるが、對支外交は氣永に、そしてしつかりやらなければ駄目だ（寫眞は須磨總領事）

林滿鐵總裁
八日朝新京へ

林滿鐵總裁は滿洲國皇帝に新年の祝辭を申上げ、南軍司令官に挨拶するため山崎理事、西脇秘書役を隨へ八日午後八時發列車で赴京、十日〃あじあ〃で歸連する、なほ總裁は議會出席のため本月十四、五日頃東上する筈である

扶桑丸船客

九日大連入港豫定扶桑丸の主なる船客諸氏

（蛇角）

◇如何に擔がれても、ノンキな父さん、首を縱にふらず、首無し民政黨、依然方向に迷つてゐる。

◇首があつても足許が定まらず、解散を賭したり、回避したり、方向の定まらぬ政黨もある。

◇これぢや腰ふら〳〵の弱體内閣でも、泰然として腰を拔かして居ることが出來るわけ。

◇消費組合問題は癌手術のやうなものだ。切開手術の難しいこと、まことに無類。

◇家出に萬引、横領に服毒、それから傷害に交通事故等々。

◇飛んでもない豬突猛進の春。

人事

謝高幸、會社員入江哲之助、山崎義一、滿洲國官吏林部勇吉、英國七、滿洲ドロマイド山崎長ハルビン領事エム・イ・デニング

▲米田之雄氏（關東地方法院檢察官）七日新任挨拶のため市内各方面歷訪
▲齋藤良衞氏（元滿鐵理事）七日入港はるびん丸で來連
▲須磨彌吉郎氏（南京總領事）同
▲久芳直彌氏（神戸製鋼所製鋼部長）同上
▲伊丹桑一郎氏（同上技師、工學博士）同上
▲高倉永次氏（陸軍二等軍醫）同上歸連
▲梅鉢義尙氏（梅鉢鐵工所長）同上來連
▲山本平次郎氏（同上社員）同上
▲佐藤應次郎氏（滿鐵鐵道建設局長）同上歸連
▲中村珍次氏（電々會社技師）同
▲賓珠山芳樹氏（滿鐵商事部銑鐵課雜品係主任）同上
▲加藤正次氏（航空兵中佐）七日出帆うすりい丸で内地へ
▲山下英雄氏（陸軍一等軍醫）同
▲森木善一氏（砲兵大尉）同上
▲柴田規矩三氏（前三井物産大連支店庶務課長）本社營業課に轉任のため同上
▲臧式毅氏（滿洲國民政部大臣）同上訪日の途に
▲三谷清氏（奉天省警務廳長）隨員として同上
▲清水良策氏（滿洲國民政部總務司長）同上
▲都甲謙介氏（同上調査科長）同
▲王慶璋氏（同上土木司長）同上
▲曲秉善氏（同上秘書官）同上
▲金毓紱氏（奉天省立圖書館長）同上
▲難波經一氏（滿洲國專賣公署副公署長）七日午前八時四十分着列車にて來連、ヤマトホテルへ投宿
▲永井哲夫氏（滿洲國財政部關稅科長）同上
▲庭川辰夫氏（滿洲國熱河省公署警務廳行政科長）七日午前九時發あじあにて歸任

"霜やけ"禍に
温いとうがらし靴

霜焼けの方は手足を浸す温湯の中へ一つかみの青松葉とか鹽とか、とうがらし、生姜のやうなものを入れるとか、ひば湯にするとかすると一層手足が温まつて効果が多いものです。洗面器のやうなものを弱い火の火鉢の上にのせ、ぬるくならないやうにして十分間位温めてゐるのです。あとは乾いたタオルでよく拭き、ワセリンとかクリームとかを塗つて皮膚を乾燥させないやうにします。霜焼けの子供達には朝にこれだけの手當をしてやり、ひび、あかぎれの子供達にはワセリンを充分すり込んで出してやつて下さい。そして夜寝る前にもう一度くり返してやれば可哀さうな思ひをさせずにすみます。なほ靴をはいて出かける子供達には必ず靴の中にとうがらしを刻んで入れてやることです。非常に足が温まります。

中等學校の入試近し
受驗戰線異狀なし!?
多少緩和されませうが　"油斷は大敵"です

そろ〳〵中等學校の入學期も近づいたので、試驗を受けるお子さんがたは氣持も緊張して、遊びにも氣が入らないといふ調子でせう。尋常科卒業生の數は、一年は一年と上昇線をたどつてゐて、男生、女生合計が昨年は二、三五二人、今年度はそれより更に二百名ほど増加、二、五五三人に達する模様です。そこで、それら卒業後の志望校をたづねてみますと、次のやうな數字があげられます

中學校側

◆中學校　は第一、第二、大連の三中學校を合せて、入學志望者數は、尋常科卒業と高等科卒業を合せて一、〇八三人、これに對し、三中學校の收容人員は七〇〇人見當ですから、結局超過人員三八三人といふことになります。

◆商業學校　は尋卒、高卒合計三二八人に對し收容人員は二〇〇人、これも一二八人の超過となり。

◆實業學校　は志望者七九に對し一二〇の人員を收容しますからこれは不足人員四一名といふことになります。

◆育成學校　は二十名收容に對し志望者五二名、つまり超過三二名の勘定になり

總計しますと、志望者一、五四二人に對し收容人員一、〇四〇人で差引超過人員五〇二人といふものが、試驗の篩にかけ落されることになるのですが、本年度からは關東廳設立の工業學校が一六〇人を收容し得る見込みですし、工事附屬の職業教育部、沙河口工作工養成所にも數名を收容、其他は早苗高等小學校に入學出來やうとみられてゐます。

女學校側

女學校の志望者數と收容數を表示してみますと

	收容人員	志願者	過不足
神明・彌生	四〇〇	九五六	過五五六
羽衣	二〇〇	四九	不足一五一
女子商	一〇〇	一三二	過三二
技藝	一二〇	六〇	不足六〇
總計	八二〇	一二六六	差引過四四六

なほ神明高女、女子商業は各一學級（五〇名）増級の計畫が今年は實現されるはずですし、技藝女學校もなほ多少は收容の可能性があり、その他は聖德小學校に入學することになつてゐます。昭和九年度には受驗者數八三三名に對し入學許可數四二九名で、四〇四名の超過でしたが、本年は一學級増級の見込みの下に、一、二六六名の志望者に對し九二〇名收容するとすれば、超過數三四六名となり、昨年度より幾分樂になるわけですが何れにしても、試驗の關門は通り拔けなければなりませんので、油斷は大敵だと思はなければなりません。こゝ四、五年來、收容者は小學校の成績をもとゝし、あとは簡易な常識試驗を行ふにとゞめてゐましたが、今年度もさうするか否か、またはつきりしません。何れ本月下旬には、試驗方針も決定しませう。

何よりも先づ自信を養へ
石川大連第一中學校長談

學科試驗をするとしても、難しい問題は出しません。だから、準備も平常勉強してゐる程度で結構です。みんなあまり取越し苦勞をしすぎるやうだが、小學校卒業生の過半數は、充分入學可能の成績を持つてゐるのだから、何より自信を養ふことが大切です。勉強よりスケートでもして、體力を練つておいて貰ひたい。なほ、中學校としては卒業後更に上級の學校に進むだけの腦力、體力、學資を必要とするから、入學前にそれらの點を充分に反省してみる必要があります。早く社會に出て働かうとする人は、他の實業學校を選ぶことです。このごろは、めだつて實業學校卒業生が社會に歡迎されてゐる事實も考慮されたいことです。

わたしの出納簿
衣裳代もち越し
二　失禮しちやうわヨ踊り子苦樂帳

午後一時、彼女はまだお寢みだ。一時半、起きて風呂へ行く。お化粧。アパートへ歸ると同時に來客。レコードをかける〇雜談五時、純白のドレスに深紅のマフラアを纏うて、春九飾りつけた舞踏場に姿を見せる。その一隅のテイルームで——

「何しろ七十人からのダンサーですもの。收入つたつてぴんからきりまであるわけでせう。ナンバーワンとかそれに近い人なら、クリスマスの晩とかお年越しの夜なら延べにして三百人近くの人と踊つてゐるわ。テイケットは二十錢、そのうち九錢だけダンサーに渡されるから、一晩で二十七圓つてことになるけど。でもあたしなんかそんなにないわよ。まあ二十圓から二十五圓てとこ。中には、クリスマスだつて十圓と入らない子もゐるわ。」

「普通の日は?」

「さうね。十圓平均とみれば月に三百圓だけど。どうしても、三百圓にはいくらか缺けるやうね」

「ぢや、二百四、五十圓てとこ?」

「え、まあ、ほゝ」と笑殺……。

「で、勘定日は?」

「一ト月三べん。二日と十二日と二十二日。そのときは、まづ收入の一割が積立金として引かれます。次にはこゝのお食事代寄宿舍にゐる人たちは一ト月の部屋代三圓と食費十二圓、他にあたしたち、洋服屋と洗濯屋の拂ひが、これがまたたいへんよ洗濯代は、たいてい五圓、洋服代十圓内外、それやこれや差引かれたら、幾らも殘りやしないわ。貯金なんかしようたつて、とても出來つこなし。」

「洋服、洋服つて、いつたい何着ぐらゐ持つてるの?」

「十二、三着——平均して十着ぐらゐね」

「お化粧代は?」

「一ト月十圓は要るわね。」

「割に少いやうだが……舶來品?」

「失禮しちやうわね。コテイのパリパリだわよ——香水が四、五圓のもの、一ト月どうしても一瓶は轉がつちやうワ。」

「もう一度失禮しちやつて、そのドレス、いくらかゝりました?」

「六十五圓」

「拂ひは?」

「暮れの二十二日には、手に入つただけみんな國の方へ送つちやつたし、二十九日——あら、忘れてたわ。十二月だけはね。特に二十九日にもう一度支給されて、その代りお正月の二日は渡らないことになつてるの。だから二十九日には、諸拂ひ全部濟ませるつもりだつたんだけど……」

「だけど、拂へなかつた」

「お歳暮だつて隨分たくさんだつたし」

「何處へ?」

「アパートのお隣近所、それにお客樣からいたゞいたお返しもしなくちや」

「百圓は入つたとして、六十五圓のドレス代拂つたあとは、みんなお歳暮になつたつてわけ?」

「さうよ。尤も困れば、別借つて手もあるけど」

「それは例の積立金から?」

「いゝえ。これは信用のあるダンサーに限るんだけれど、別に貸してくれるの。積立金の方は、病氣したつて出しちや貰へないのよ。これは、ダンサーを止める時とか内地へ行く時とかだけ。」

トタンにけたゝましくベルが鳴つた。

「……ちよつと、點呼だから」

大勢の踊り子たちがホールに居ならぶ。天井のゴム風船がゆらゆら揺れる。レコードはフォックス・トロットからタンゴにかはつて、時計はちやうど六時半

「どうも失禮」

點呼を終へて歸つて來た彼女に、もう一度問ひかける。

「さしあたり買ひたいものは?」

「えゝと」

と考へて、

「ネックレース、あるひは腕環といつたとこ」

そこへ一人の男がつか〳〵と寄つて來て、一枚のテイケットをポンとテーブルの上に投げ出す。

「君と踊らうと思つてやつて來たんだが、もう歸る」

さつきからの長いおしやべりを、待ちくたびれたらしいのだ。

「すみませんわれ」

立去る男の後に、愛嬌のいゝ微笑を送る。グッド・バイ。

豆手帖

●ガラス瓶の口●　ガラス瓶の共口の蓋が、どうしても取れないことがあります。さういふ時は口の周圍にグリセリンをたらして暫く其儘に置いてから拔いてご覽なさい。

●硬い毛髪●　髪の毛が硬くてお困りの方は、洗髪して最後の濯ぎ水の中へ少量の食用酢を加へるか、レモン半個をしぼり込むかして濯ぎそのまゝ乾かすことを數回くり返します。

盆栽類は早く植替を

ご用ずみの盆栽は、なる可く早く植替へを致します。松竹梅なら各々を一鉢づゝにわけ、土は砂混じりの水通しのよいものを用ひて植ゑます。それは松は水分を多くやつてはいけませんし、竹には豐富に、梅にはその間といふ具合に違ふからです。そして出窓のやうな所に置き、時々霧を吹きつまみごえ（油粕類）を一鉢に二ケ所位づゝ一月に一ぺんほどやります。福壽草は濕氣が必要な植物ですから、水分もまた豐富に與へることを忘れてはいけません（後藤久太郎氏）

婦人會だより

▲大連婦人團體聯合會新年互禮會（十二日午後一時より市内播磨町家事講習所で）申込みは十日まで、八日から事務始めです

學藝
"只今お笑ひ草"【上】
柊　憲二

最近「只今御笑草」といふ古本を手に入れたが、これは寶永の末から寛政のはじめ頃まで、江戸の市中に名を識られた門附け、物貰ひ、勧化僧などの異様な風態を描き寫したもので、著者は、狂言作者だつた二代目瀬川如皐である。

卷尾に、文政五年四月三日と明記した蜀山人の跋があるからその頃に出版されたものだらう。

こゝに、その挿畫を複寫することは出來ないが、書き添へられた、それら門附け、物貰ひ、勧化僧などの小傳を二、三拔き書きしてみることにしよう。

高野行人

明和の頃から天明の初め頃まで高野行人と呼ばれる門附けが居つたことがある。

かれは、淨衣を纏ひ、白の股引にてつこう、頭には白木綿のほうかむりをして、その上に菅の小笠といふ扮裝であつた。

しかも、笠の上には、水を入れた小さな手桶に、しきみの花を差して載せ、鉦鼓の大きなのを千日參りのやうに腰にはさんで打ち鳴らしながら、高さ一尺二、三寸もある鐵ののべがねでこしらへた一本齒の足駄をはいて町々を悠々と歩き廻つてゐた。

誰かゞお鳥目を投げ當へた拍子に、一錢銅貨が地上へでも轉がり落ちると、無雜作に腰をかゞめて拾ひ上げる。

そして立上ると頭上の桶の水を樒で二、三度手をのべてそゝぎ、腰に持つた經木へ矢立で何やらを書きつけて、ねんごろに回向するのだ。

この立居行道に、頭の上に載せた手桶の水を、ただの一滴すらこぼすやうなことがなかつたのだから、誠にれんまの業ではあつたものである。

歌比丘尼

流石に鶴の俤もあればのびのびと春の日影や足駄行

天明の頃までは春の時分になると、飛鳥山日ぐらし邊や、目黑の不動、雜司ケ谷などの人の群集するところへ、十六、七か、廿歳ばかりの比丘尼が、薄化粧して、無紋に淺黄ねずみ、紬やうの小袖を着て、幅の廣い帯を前に結び、頭には納豆ゑぼしとかいふ黑木綿で折つた帽子をかぶつて、たい籠と呼ばれる黑ぬりの文庫のやうなものを小わきにかいこみ、小唄を唄ひながら町々を物乞うて歩いたものである。

この歌比丘尼は、二三人の小比丘尼を連れてゐるが、小比丘尼は粗末な木綿布子のきやはんをはき手おひをかけて、後に垂れのある黑木綿の角頭巾をかぶつてゐる。

そして、手には五合程も入る柄杓の柄の短いのを持つてゐるが、年の頃は六つばかりから十一、二頃までの子供である。

かうした小比丘尼が三、四人打ちつれて物乞ひをやつてゐるのには、御寮比丘尼といつて、年の頃四十歳餘りの、さも憎々しい顔つきをした女が、同じやうな扮裝でつきそつてゐるのだ。

頭是ない小比丘尼達は、町々や門々に來ては

鳥羽のみなさに船がつく、今朝のおひてにたからの舟か、大こくさおゑびすさにつこりさ、チトくわんおやんなん。

と、悲しい聲で歌ひながら物乞ひをするのである。（つゞく）

豕【下】
島田貞彦

豚の形態が遺物に現れてゐるのは漢代の明器に於いて最も著るしい。三代の銅器には遺憾ながら其の例證に接しない。漢代の明器、卽ち墳墓に副葬する假器として百般の日常生活に必需な土製模型中に瓦猪圈が著るしく多い。これは豚小屋を表現したものであつて、方形又は圓形の低い牆壁を繞らしその一隅に厠を設けてあるものであつて、中々巧に造られてゐる。南滿洲の漢墓では、この種の猪圈はまだ發見せられないが、その代りに單獨の豚を象つた瓦器が多く發見されて居り、しかも孰れも形態の妙を極めてゐることに於いて南滿洲漢墓發見明器として特殊の地位を占めてゐる。著例として旅順營内の南山裡又は營城子から發見してゐる。

この單獨の瓦豚は或は猪圈に附屬したものゝ遊離であるとも思はれるが猪圈的な瓦器を伴存してゐないことより見ると南滿洲では飼育の光景を表すよりも供獻としたことが重んぜられたものと推される。それは南山裡の或る漢墓では大きな豚の遺骨が横たはつて居つて、送葬當時の供獻であると考へらるゝことゝ對照していひ得られるのである。

○

琉球に旅すると、さすがに豚の本場だけあつて、多くの家庭には厠として豚が飼はれてゐる。低い土壁で圍まれてゐる一方に小孔を穿ち頸を突出して脱糞を待つてゐる光景は漢代の猪圈を一層認識せしめるものであらうが、洵に不潔な感を與へる。これに反し赤い滿洲の地肌に點々として居る豚兒群を見ると寧ろ可憐なものと思はせられる。所謂「豚兒」などいふ實感は愚息といふやうな謙遜を要しないと思はれる。

○

落花生のみのる秋晴れの頃に、人と豚とが一群となつて大地を闊して採り入れてゐる光景は、一幅の泰西名畫に劣らない氣がする。

○

今、日本では各地に新興鄕土藝術が叫ばれてゐる。滿洲といへば高粱と玉蜀黍とが代表せらるゝやうに、豚も亦濃厚な鄕土色を反映するものであらう。新興滿洲鄕土藝術として玉蜀黍の殘幹を利用して造つた豚形楊子容れなど滿洲土産として相當の歡迎を受けるものと考へる。

家畜として豚は體質強健であり、氣候、風土、粗飼に耐へ、且つ早熟多産なものは他に求めがたいとされてゐる。しかも利用としては生肉の外にハム、ベーコン、腸詰の種類はいふまでもなく、脂肪は石鹸や化粧料に、骨は工藝品材料に、毛はブラシュに用ひられ其他血液から糞尿に至るまで利用せられて餘すところがない。人間の屑をまゝ豚にも劣ると比喩するが、豚にとつては至極有難迷惑なことであらう。

○

日本では鹿兒島の「豚骨料理」や、琉球の「豚料理」は洵に鄕土色の豐なものがあつて、土地の印象を永く記憶せしめる。豚饅頭が漢族の唯一的な嗜好であることは三千年來の傳統といふより外はない。聽く所によると北平には「沙鍋居」と云ふ白肉舖があつて、豚一式の繩暖簾式のものとして食道樂に知られてゐるといふ事である豚は凡ゆる點から見て動物界に於ける「下手物」であらう。趣味愛好の上乘は「上手物」よりも「下手物」にひそんでゐることを思ふと、この不恰好な動物の存在は、蓋し動物界にとつて確に一つの賑かな存在たらざるを得ないであらう。

【寫眞は漢代瓦製猪圈】

希望　新年文藝 當選川柳　高橋月南選

◇天　旅へ遠く希望の受け答へ　大連　小西曉香

◇地　癒る子の望むにまかす父の掌　東京　海野龍太郎

◇人　來る度んび仲人希望の數を減し　遼陽　西村佩三

海外消息

レニングラード映畫會社の手で過般「神經組織」といふタイトルの大仕掛な化學映畫を作製中であつたが最近完成した。フイルムの大部分はソウエートの著名科學者も此の企てに賛成して諸動物の頭腦、脊髓等を取り離した上、或種の處置を施して撮影の便に供したものである。全卷の中で最も興味を惹くのは犬と猿を使用してパヴロフ氏の「コンデイショナル・リフレックス」に關する學說を說明してある部分であるがその他モスクワ動物園、ヅーロウ動物心理研究所で撮影されたいろんな動物本能の特長を巧みに說明した寫眞も人氣を呼んでゐる。この撮影には顯微鏡寫眞、彩色寫眞及び科學的最新技術が應用されてゐる。

新刊紹介

◆女性文化（新年號）特輯號、第一線に立つ女性、女流作家出世物語（發行所、東京小石川江戸川一八、交蘭社、價三十錢）

春秋茲に三度

滿洲運動競技界の現狀と將來【3】

大滿洲帝國體育聯盟主事　久保田完三

大滿洲帝國體育聯盟の沿革（三）

この間、各部においてはそれぐ諸競技會、講習會その他各般の事業を遂行し、十月の體育週間には全國民を擧げて、體育意識の一大運動を現出したのであります。滿洲國に於いて大いに獎勵しなければならないスケートが滑氷協會の組織と共に各地に行はれましたのも此の冬である。吉林の松花江には滿洲に誇る一大リンクが設備されました。かくて大同三年（康德元年）に入りて早々、協會は極東參加問題の紛糾に逢着したのでありますが、この問題は既にあらゆる言論機關を通じ、一九三四年の東洋に於ける體育界の命題として盡されてゐますので、茲に多言を要しませんが、これを要するに本問題は東洋體育界に當然來るべき一大改革運動の導火線として、妥當普遍なる

日滿　國交關係上に於けるスポーツ的交歡を磐石不動の境地に立たしめたる劃期的一段階として過去の記憶に止めたいと思ひます。何れにせよ此の運動は、日滿體育の一貫せる理想の彼岸に到達せんとしつゝある歩みの中に投ぜられました問題を赤裸々に、徹底的に論議し盡したものでありまして、新しき東洋體育協會の結實こそは、實に東洋體育界が一大革新を遂ぐべき千里萬用の門戸であり

吾人はその開かるゝ扉への躍進を期するものであります。

康德　元年六月三日には曠古の大典を慶祝し、全國百餘ケ所に慶祝大典大運動會を華々しく開催し、續いて十一日秩父宮殿下奉迎運動會には、延び行く滿洲國スポーツ界の一斑を台覽に供しましたことは、不滅の光榮であります。同年七月、協會は、廣汎に亘る體育運動團體の狀勢に鑑み、其の機能と組織の變更を斷行し、大滿洲帝國體育聯盟と改稱することになつたのです。その改變ぜる要點は各競技種目別協會を基本構成體とする聯盟組織と爲したる點であつて、從來の各支部を聯盟地方事務局として、各協會支部の統轄事務に當らしむることにし、縣機關は從來の名稱を縣體育會と改めたのであります。

爾來　各協會の事業は進展し在滿日滿各種競技會、講習會、足球代表チームの日本遠征、全滿籠球大會、全滿都市對抗足球戰、滿洲帝國野球大會、運動競技週間各競技種目デーの開催等々、限りある時間と豫算の中にあつてあらゆる努力を續け、九月下旬には康德元年度事業の總決算とも見るべき第三回滿洲國體育大會が、南嶺國立綜合大運動場のグラウンド開きを兼ねて盛大に擧行されましたが本回には熱河省が新に參加し、女子籠球、男女網球、同卓球、ラ式足球、野球、馬術等の種目を新しく加へ、集る地方代表選手六百餘名、名實共に全國大會に恥しからぬ盛況を見たのであります。

國立　綜合運動場の設立はこれにより今年始めて滿洲國グラウンドにおける大會を開くことが出來、一段と國家體育の意義を深からしめたことは特筆すべきであります。十月に入りて第二回體育週間を實施し、續いて冬季シーズンを向へ新京、吉林、奉天を中心に本格的にスケートの普及が圖られ、本月中旬には松花江において全滿スケート大會が開催されることになつて居ます。（つゞく）

日本棋院　大手合戰譜【廿六局】

先　二段　伊藤きよ子
四段　中川新

トーナメント式　新選棋戰【其三】

準決勝戰の二

平手
先　四段　加藤富久
四段　鈴木禎一

【圖は五四銀迄の局面】

△加藤氏持駒　ナシ

▲鈴木氏持駒　角歩

△二八玉　▲五二金上　△八六歩　▲八四歩
△三八銀　▲六四歩　△五八金左　▲九四歩
△七七桂　▲七四歩　△一六歩　▲一四歩
△四六歩　▲九五歩
累計四十二手

講評　土居八段

△加藤君は低い構へて、着々陣容を擴張しつゝ、敵を壓迫せんとする方針を樹てたは、確定の行動とは言ひ條、賢明な策である。

▲鈴木君の九五歩は如何かと云ふに、三五歩と突き出して、位を張つて置く方がよい。

觀戰記　七段　萩原淳

◇戰機熟せず益々自陣の整備を圖る

加藤氏は二八玉と專ら自玉の防備を厚くして決戰に備へれば、鈴木氏もまた六四歩、七四歩と益々敵陣壓迫の方針を繼續して、着々たる豫定の行動に出る。

戰機はこゝに持久戰模樣。共に虎々とその間隙を狙つてゐるが、未だ機會に惠まれない樣だ。全く對立の狀態になつた樣に見受けられるけれど、鈴木氏には幾分仕掛の妙味もあるが、然し機會を誤つては敵の馬の活動を許し、棋勢を損する恐れがあるから仲々六ケ敷い局面だ。それだけに、大いに苦心の存する所で、同時に今後の推移は大いに刮目すべき處であらうと思ふ。

ラヂオ　八日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇（東京）講演「本年の外交展望」芳澤謙吉
七・〇〇（東京）琵琶　一、「金剛石」高倉旭任謹曲―高倉旭任、大路旭路、佐藤旭達、木下旭如二、「壽猿」荒牧鱗鳳作詞作曲―高倉旭任、大路旭路、佐藤旭達木下旭如、ピアノ刀根研二三、「清水一角」荒牧鱗鳳作詞作曲―高倉旭任、荒牧旭光
七・二五（東京）富本「歲朝嘉例壽」（長生）淨瑠璃富本豐國、富本豐美都、三味線富本豐前、富本豐美代、上調子富本豐都滿
七・四〇（東京）管絃樂ベートーヴエン交響曲―連續演奏（第一回）交響曲第一番ハ長調、第一樂章アダヂオ・モルト―アレグロ・コン・ブリオ、第二樂章アンダンテ・カンタービレ・コン・モト、第三樂章メヌエット、第四樂章アダヂオ＝日本放送交響樂團、指揮齋藤秀雄
八・一〇（東京）聲帶模寫　綠波
八・三〇　時報、ニュース
八・四五　國民の時間「年頭…」（滿語）司法部大臣馮涵清
九・一五（奉天）演藝
一〇・〇〇（哈爾濱）北滿一、講演「日本軍の精神」…語）トドカーロフ二、「夜景」シヤリヤーピン作…ユース

大連（JQAK）（六五〇KC）

午前の部

六・三〇（東京）「明治天皇御話」樞密顧問官法學博士…
七・〇〇　氣象通報、ラヂ…

京城（JODK）（九〇〇KC）

午前の部

六・三〇「明治天皇御製謹話」（大連と同じ）
九・〇〇　氣象通報
一一・〇〇　時報、今日のプログラム發表
一一・〇五　八木節「八百屋お七」堀込源太
一一・四〇　ニュース

午後の部

…・〇〇　家庭講座「軍縮の話」
…〇〇　ニュース、職業紹介事項
…二〇（東京）コドモの新聞、…岡花子
…二五（東京）農村副業講座
…〇〇　ニュース、天氣豫報
…三〇―八・三〇迄新京百キロ
…三〇　時報、ニュース、氣象報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

〇・〇一　經濟市況（日滿語）
〇・三〇　ニュース（日語）
〇・四〇　音樂（レコード）（日語）
一・〇〇（奉天）演藝（滿語）
一・二〇　ニュース（滿語）
二・〇〇（大連）經濟市況（日滿語）
二・二〇　成人講座「我國建國以來的教育」（滿語）文教部普通教育科長　趙德健
二・四〇　日用品値段（滿語）
二・五〇（東京）經濟市況、ニュース
三・三〇　經濟市況（日滿語）ニュース（日語）
四・三〇　ニュース（鮮語）
四・四〇　演藝（鮮語）
四・五〇　ニュース（英語）
五・〇〇（奉天）子供の時間
五・二五　氣象通報、番組豫告（日語）

八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇　經濟市況
一〇・〇〇（奉天）料理獻立
八・三〇（東京）經濟市況
八・四五（奉天）天氣實況（日滿語）

ラヂオ相談

休日明け七日前場も買氣頗る旺盛

大連特産市場定期現物とも記録的の出來高

歐洲方面の好轉に伴び新年四日の初立會において一齊暴騰を演じた大連特産市場は休日中の暗氣配も依然强調を續けてゐたが、休日明け七日の前場においても買氣頗る旺盛で各品共一齊奔騰を辿り、場面は引續き活況を呈し、定期、現物兩市場共に記録的出來高を示した、即ち

大豆 は豆油、豆粕の好調を眺めて油房筋、邦商、外商の買氣殺到して十二錢乃至十錢方の奔騰を辿り八百七十七車の出來高を見たが一方現物大豆も油房側五百六十車の外實隆、三井、三菱、瓜谷、豐年、日清等大手輸出筋の一齊買進みに合計八百車の取引高を示した

豆粕 は先高見越しによる油房筋の買戻しと南支筋の買に昂騰を呈し、豆油は三井、三菱、日清等邦商の優勢買に一氣に棒立ちとなり六十錢乃至八十錢方の暴騰を演じ、いづれも十四圓の關門を突破し二萬四千二百箱の出來高をみたが、現物又三井三菱、日清の買物一萬六千箱に達した

高粱 は比較的冷靜で奧地筋の買物に昂騰を呈したが取引は少量に過ぎない、要するに本年は世界的に農産物が不作であるといふ目標から實需の外に假需要が漸く擡頭するに至つたもので、目先尚高値を豫想されて居る

反對運動を尻目に着々と基礎を固む

滿洲國官吏消費組合本部近く行政學會の建物に移轉

【新京電話】本月一日より營業を開始した滿洲國官吏消費組合は全滿商工會議所聯合會の反對運動を外に着々としてその基礎を固め、大同自治會館に本部並に分配所を設け十數名の從業員が大童になつて活躍する一方、從業員の増加、新發屯城内へ分配所設置等準備中である又岩田幹事長は三日大連に赴き同地方面において物品初仕入を終り、五日歸京したが近く大同自治會館本部は狹隘に過ぎ物品置場として不向なる爲興安大路の行政學會の建物に移轉することになつた、なほ配給網の確立と共に御用聞な各區域に廻らせて大いに注文を受けることになつてゐる、一方組合加入申込は日々殺到の狀態にて既に新京において二千名内外の加入者あり、而も滿人官吏が多數加入申込みをなしてゐることは注目に値する、なほ六日の全滿商議聯合會の決議事項たる「滿洲における消費組合の撤廢並びに新設禁止を要望す」を齎して組合本部を訪へば一幹事は語る

何れこれが對策は理事會で決定するでせうが既に營業を開始したのですから堂々と實力でやつて行きます、勿論華々しく一戰を交へても構ひません、此方は商議の方々が考へてゐるやうな變なものではなく、飽くまでも眞摯な組合精神を以てやつてゐる譯です、毎日各方面の組合員から激勵文がどし〳〵到着しますし、從業員一同轉手古舞で活躍して居ります、なほ商人からの仕入れを拒否するのではなく安いものなら新京その他各地の商人からもどし〳〵買ふのですから、商業聯合會の絶對的反對も案外妥協的になつて行くのではないでせうか

代表委員陳情 反對決議を携へ

【新京電話】六日臨時大會を開催し既設消費組合の即時撤廢並びに新設禁止を決議した全滿商議聯合會では七日午前九時半代表委員全部參集の上決議理由書の字句を修正したが午後は各代表委員相連れ

輸組商業研究部七日事務を開始

主任には東一郎氏轉出

輸入組合聯合會内に特設された商業研究部は舊臘來開設準備を急いでゐたがいよ〳〵一月七日から正式に事務を開始した、係員は主任以下七名で、主任には元新京商業學校々長の滿鐵參事東一郎氏が地方部々付より轉出すべく一兩日中に發令を見る筈、東氏は語る

まだ正式の發令を見ないから遠慮したいが本日から仕事は始めた、しかし當分は陣立に追はれるから本當に仕事が軌道に乘るのは三月ごろからだらう、本研究部の仕事は商品に卽して滿洲の商業の研究を行ふもので、滿鐵の經濟調査會で行つてゐる企業調査と各商工會議所でやつてゐる一般商業情勢調査の中間を各商品別に深く掘り下げて調査し、滿洲の商工業者に直接寄與したいと考へてゐる、從つて滿鐵商工會議所その他の各種の機關とは十分の連絡をとつてやつて行くつもりである

銀と中華民國 (上)

正金銀行頭取　兒玉謙次

現狀に於ては銀の現在及將來を支配するものは米國であると言ひ得よう、同國の新政策に依り銀黨の滿足は勿論他の産銀國も自ら得る所大なるべしとは想像に難くないが、銀の使用國たる中華民國は獨り極度に迷惑を蒙りつゝあるもの如くである、遠き昔は別として過去數十年間各國は銀問題に就ては寧ろ無關心なりしも、獨り米國に於ては政治問題の一として絶えず論議の種となり一八七八年の「ブランド・アリソン・アクト」之に代りたる一八九〇年の「シャーマン銀買上法」更に一九一八年の「ピットマン・アクト」等孰も其反映と見るべきである。

◇

惟ふに銀を現狀迄持上げたるは米國の主唱により成立したる一九三三年七月のロンドン銀協定に始まり、一九三四年六月の米國銀買上法、同月の米國銀輸出禁止令、更に八月に發布されたる銀國有令の結果であると言ひ得よう、而して其影響が支那に波及し同國の通貨問題が今日特に世人の注意を惹くに至つたものである。

既に周知の事なれども順序上、一應米國の施設に就て其大要を述ぶれば、一九三三年のロンドン銀協定の精神は銀價吊上を目的として世界の市場に銀の供給を減少せしめんとするにありしもの、如く卽ち産銀國たる米國、加奈陀、墨國、秘露、濠洲、諸國と一方銀保有國又は使用國たる印度、中華民國、西班牙間に協定を結び一九三四年一月以降四ケ年に亘り左の要項を規定して居る

一、印度政府は毎年三千五百萬オンス以上の銀を處分せぬ事

二、支那政府は鎔潰銀を賣却せぬ事

三、西班牙政府の處分銀量は一年五百萬オンスを基準とする事

四、米、墨、加、濠、秘の五産銀國政府は毎年三千五百萬オンスの産銀を買上ぐる事

◇

米國は一九三三年十二月二十一日右協定を先づ批准し其の買上値段を同國貨幣制度上の法定價格の半分卽ち一オンス六十四仙半と定めた、次に印度、メキシコ、カナダは一九三四年三月に入りこれを批准し、支那亦中國の産業に危險あるときは必要の行動を採り得る事を附帶保留の上同月これを爲した、濠洲、西班牙、秘露は規定の期日より多少遲延したが四月中にはいづれも批准を了するに至つた、今米、墨、加、濠、秘五産銀國政府の各自買上ぐべき數量と世界産銀の割合を示せば左の通りであつて、米國は自國産銀の全部を買上ぐるに對し他國は僅かにその産銀の一小部分を引取るに過ぎず言はゞ米國の單なる御附合をするに止まる觀なき能はずである。

一九三二年主要銀産出國別表(單位千オンス)(買入額は銀協定に依る買入額の年産額に對する割合は銀協定に依る)

國名	年産額	買入額	割合
合衆國	二四、七六八	二四、四二一	一〇〇%
加奈陀	一八、三六〇	一、六七一	九%
墨西哥	六九、三〇〇	七、一五九	一〇%
秘露	六、三二四	一、〇九五	一七%
其他の亞米利加	九、九三六	―	―
歐洲	一四、四七二	―	―
濠洲	六、四五六	六五二	一〇%
其他の太洋洲新西蘭	三、二四〇	―	―
ビルマ	六、〇〇〇	―	―
其他の亞細亞洲	七、五四八	―	―
南阿弗利加	一、一一六	―	―
其他の阿弗利加	一、二一二	―	―
合計	一六八、七三二	三五、〇〇〇	二一%

◇

次に一九三四年六月の米國銀買上法は茲に從來する迄もなく米國の保有貨幣用銀の總價額が政府所有の金準備の三分の一に達するか乃至は銀一オンスの市價が法定價格たる一弗二十九仙に達する迄無期限に國の内外において銀を買上ると云ふのである、而して五月一日現在の國内銀の買上價格は一オンスに五十仙以上たるを得ずと規定して居る、又引續き八月發布の國有令は從來の方針を强化せるものので八月九日現存國内銀の徴收値段を五十仙〇一と定めたのである

斯くて現在米國政府の保有金は八十億弗を超えて居るが故に、之を基準として計算すれば二十億オンス程度の銀を準備することゝなる今米國の在銀高を十億オンスと見れば今後蓄積さるべき量は更に十億オンスに上るべき勘定である。

中國石炭界の情勢

國民政府調査

【上海特派員發】國民政府實業部の行つてゐた石炭調査はこの程完了したがその發表するところによれば中國石炭界の情勢は大略次の如くである

埋藏量は目下判明せる量のみでも二千四百八十二億八千七百餘噸にして更に新炭礦は續々發見されつゝある投資狀況合計約三億元(外國側)日本一〇七、七三〇、七二一圓、英國一、二四二、八二二磅、日支合辦三七、〇〇〇、〇〇〇元、英支合辦二、〇〇〇、〇〇〇磅、二、〇〇〇、〇〇〇元、佛支合辦四、五〇〇、〇〇〇留、露支合辦一二、〇〇〇、〇〇〇留、七、〇〇〇、〇〇〇元(支那側)一一四、〇〇〇、〇〇〇元

上海外國銀行手持現銀激減

華商銀行は增加

【上海特派員發】中國銀行經濟研究室の發表によれば本年一月における當地外國銀行手持現銀(バー銀元等全部を含む)は二七五、五二〇、〇〇〇元であつたが本年十一月末には僅かに六二、七一二、〇〇〇元と二一二、三一七、〇〇〇元の激減を示し、華商銀行においては本年一月手持銀二八五七、〇〇〇元であつたが十一月末には二九九、九二六、〇〇〇元にして一五、三六九、〇〇〇元の増加を示してゐる、十一ケ月間の當地在銀統計を示せば次の如し

外商銀行

月	在銀高(千元)	在銀總額に對する%
一月	二七五、五二〇	四九、一九
二月	二六八、二九五	四八、四五
三月	二五二、〇二八	四二、七六
四月	二四九、七六七	四二、〇五
五月	二五七、一七二	四三、二九
六月	二四五、二六六	四二、〇八
七月	二三二、二〇五	四一、二六
八月	一四一、三二二	三一、三一
九月	一八三、〇六七	三七、一六
十月	一〇一、四九六	二四、七〇
十一月	六二、七一三	一七、二九

華商銀行

月	在銀高(千元)	在銀總額に對する%
一月	二八四、五五七	五〇、八一
二月	二八五、四八八	五一、五五
三月	三三七、四三九	五七、二四
四月	三四四、二二六	五七、九五
五月	三三六、八八四	五六、七一
六月	三三七、六三二	五七、九二
七月	三三〇、五九八	五八、七四
八月	三〇九、五五二	六二、八四
九月	三〇九、九七二	六八、六九
十月	三〇九、三九五	七五、三〇
十一月	二九九、九二六	八二、七一

なほ本年十一ケ月間の銀流出總額は二億四千七百餘萬元にのぼるが

本年十一ケ月間銀輸出入統計

月	金額	
一月	一、七八二、八五〇元	入超
二月	一、五六六、九五一元	出超
三月	八七〇、〇一二元	入超
四月	一四、七六三、六九〇元	出超
五月	二、一四七、四一八元	出超
六月	一二、九三六、四二七元	出超
七月	二四、三〇八、〇〇九元	出超
八月	七九、〇九四、七四八元	出超
九月	四八、一三九、七七三元	出超
十月	五六、三三二、一三八元	出超
十一月	一一、三三七、六五〇元	出超
差引出超	二四七、九六三、九四二元	

退職社員受取延期金に課税

滿鐵問題にせず

大連市が市財源捻出策を研究調査中であることは既報のごとくであるがその一として滿鐵退職社員の受取延期金に着目してゐるとの噂が一部に出てゐる、これに對して滿鐵當局では

退職社員の受取延期金は現在二千九百萬圓あるがこれらの退職社員で大連に居住してゐるものは極めて少く、大部分は内地と鞍山その他の奧地に居る、かゝる不在者に對して課税すること

卸賣市場又も難問題に逢着

莫大な仲買人仕入金の未拂金額

大連市政の癌である中央卸賣市場の世話料問題も一先づケリがついたが今回又復新たなる難問題に逢着した、卽ち仲買人の市場に對する仕入金の未拂問題がこれで仲買人の支拂は市場規則に依れば賣上後十日以内に支拂ふべきであり又市場側としても支拂を請求するのが當然の責務であるしかるに現實は反對の方向を辿りこの請求支拂さもに全然履行されず昨年四月よりの未收金が二十萬圓に上り暮に押しつまつての二十五日營業員並に岡野助役まで乘出し辛うじて十萬圓だけ回收と云ふ醜態を演ずるに至つた、この未回收の原因は一に市理事者の中央卸市場統制に關する怠慢と仲買人の素質低下に歸すべく更に又常に市會に於て問題となる仲買人の運轉資金が場外取引に集中され場内での取引が輕視されてゐるによるものである、尚荷主からは從來再三市場に對し請求書が舞ひこんで來てをり今回收した十萬圓は一部下關方面における荷主への支拂にとゞまり紀州荷主を首めその他内地の荷主に對しては未だ何等精算するに至つてゐない

市況(七日)

特産

邦商の優勢買に豆油暴騰

今朝の定期は大豆は豆油及豆粕の好調に買氣旺盛となり奔騰を示し、豆粕は南支筋買に昂騰を辿り、豆油は邦商の優勢買に暴騰を演じ、高粱も奧地筋買に昂騰を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(奔騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	一哭〇	一哭〇	一哭〇	一哭〇
二月末	一四七〇	一四七〇	一哭〇	一哭〇
三月末	一四七〇	一四七〇	一哭〇	一哭〇
四月末	一四八〇	一四八〇	一哭〇	一四七〇
五月末	一四九〇	一四九〇	一四八〇	一四八〇

出來高 八百七十七車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(昂騰)單位厘 出來高 二十四萬二千枚

▲豆油(暴騰)單位錢 出來高 二萬四千五百箱

▲高粱(昂騰)單位厘

(數値の細部判讀困難)

市場電報(七日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 二四片一六分二
同先物 二四片一六分三
紐育銀塊 五四仙八分七
孟買銀塊 六六留比一六分七
スチール 三九弗八分一
アナコンダ 一三弗〇分一
英米爲替 四弗九三仙八分一
米日爲替 二九弗七五仙
米支爲替 三三弗〇〇仙

神戸日米

第一回 二六弗八分五
第二回 二六弗八分五
第三回 二六弗八分五

棉花

●米棉 現物 一月 三月 五月 七月 十月 十二月

●印棉 ベンゴール ブローチ

(以下、大阪株式・東京株式・大阪期米・東京期米・神戸期米・横濱生糸・大阪綿糸・印度麻袋・株式・上海爲替情報・上海標金・錢鈔・爲替相場・鮮銀・手形交換高・大連卸相場・果菜類等の相場表は細字にて判讀困難)

由比正雪 (138)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

「さても恐ろしき事を企み居つたな」

と宗的夫婦と兄の藤四郎は愕然とした。

大捕物

八郎右衛門は言葉を繼ぎ、

「尚其他大阪京都にては金井半兵衛、吉田初右衛門が大將となり、大阪城及び二條の城を乘つ取る事に致しあります」

「シテ、江戸の大將は」

「丸橋忠彌にござる。今日拙者正雪殿屋敷にて忠彌と圍碁をいたしましたが、一目の爭ひより彼は拙者の面部を打ち、御覽の如き傷を負はせましてござる。斯る短慮の者を大將に頂けばとて到底大事を遂げることは成るまいと存じ、彼を斬つて拙者は自殺いたさんと存じ、今生のお別れを告げんものと今宵お訪れ申してござる」

「左樣か。よく申した、併し此の陰謀を早速訴へねば成らぬ。松平伊豆守は故主の事なればこれへ訴へ出でる事に致す。八郎右衛門同道致せ。コレ藤四郎、八郎右衛門に繩打つて伴れ行け」

と、そこで宗的は衣服を改め、藤四郎に八郎右衛門の繩を取らせ時の閣老松平伊豆守方に訴へ出た。

伊豆守はこれを聽き、

「江戸の大將となりしは丸橋忠彌であるか。先達、大手の附近にて彼に逢ふたが、それにしても斯る大事を企て居るとは知らなんだ。さても油斷のならぬ事である」

と申したもの丶、斯んな事もあらうかと、密かに伊豆守は彼等の擧動に注目してゐた。そこで、八郎右衛門は屋敷の一室に押籠め、宗的に藤四郎も是亦邸內に差置き直に老中阿部豐後守、松平和泉守に此の事を知らせ、同時に町奉行石谷左近將監に申附けて丸橋忠彌を捕へる事に致した。

此の時浪人田代次郎右衛門に林理右衛門と云ふ者が正雪の陰謀を町奉行に訴へて出た。

さて、七月二十三日の今でいふ午前二時頃、石谷左近將監は與力同心を召集した、其勢凡そ五百人切支丹坂の徒を捕縛すると揚言して、湯島の櫻馬場にて勢揃ひいたし、お茶の水金比羅坂上、徳川の旗本大岡源右衛門の構內に居る丸橋忠彌の住宅に押し寄せ、家の周圍をグルリ取り卷き、門を打ち叩いた同心が、

「願ひます、お頼み申します」

と案內を乞ふ。

此の時、玄關の次の室に寢て居たは正雪一味の清水八藏です。

「誰方」

と言つたが、それは此方へは聞えなかつた。

「願ひます、お頼み申します」

再度案內を乞ふ、清水は蚊帳から出て、脇差を帶して玄關の橫手の部屋からソツと出て、

「誰方でござる」

と申した。これは同心に聞えた

「駿府から參りましてムいます」

「何方からお出でになつたと」

「駿府からの急飛脚にございます御門をお開き下さいまし。手紙を持つて出ましてございます」

「それは〳〵御苦勞なことでござる」

と言ひつ丶、用心深くも忍び足して門の許まで來て外を窺つたが、何程ひつそりして居るやうでも、多人數の事であるから何となく樣子が違ふ。

八藏は以前の所へ引返して、

「暫くお控へ下さい」

と言ひながら奥に入り、

「丸橋殿、大事露顯いたしましたぞ」

と申した。

これを聞いて忠彌はガバと跳ね起き、寢衣の前を掻合せ白縮緬の扱帶をシッカリ結び、蚊帳から出ると長押に掛つた九尺柄の手槍を把り、腰には脇差を帶し、清水八藏と共に玄關に出た。

此方は同心です。餘りに手間どれるから、是は心着かれたと思ひドヽヽヽと門を打ち毀して亂れ入つた。

此の時忠彌は玄關の戸をサッと開き、

「參れ」

と聲をかけた。時に同心の馬込彌右衛門が進み寄る。忠彌は見るよりサッと突き出した槍、宛然電光の閃く如く、彌右衛門はその槍の下を掻い潜つて、ヤッと云ふと組み附いた。